

F2 性別	1 男	2 女
F1 氏名		

Q41 今後、派遣前訓練に関して、特に力点を置いて欲しい講座や訓練がありましたら、どんなことでも構いませんので簡潔に記述して下さい。

派遣前訓練に対する要望

Q40 あなたが受けた派遣前訓練のカリキュラムについて、特に交通安全・事故対策の講座については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                      |           |                  |
|----------------------|-----------|------------------|
| 1 とても充実していた          | 2 充実していた  |                  |
| └──────────────────┘ |           | → Q41に進んで下さい     |
| 3 多少不十分であった          | 4 不十分であった |                  |
| └──────────────────┘ |           | → SQ40-1に回答して下さい |

SQ40-1 交通安全・事故対策に関する講座について不十分であったと回答した方だけに質問します。今後どのような点に力点を置いて欲しいですか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 講座時間を増やして欲しい
- 2 運転技術指導を強化して欲しい
- 3 教材を改善して欲しい
- 4 ビデオ教材などを活かした講座にして欲しい
- 5 隊員経験者の話をもっと取り入れて欲しい
- 6 任国別の交通事情に関する情報をもっと知りたい
- 7 その他（具体的に記述して下さい）

◆引き続き、〈あなた自身に関する質問〉にお答え下さい。

F1 氏名	
F2 性別	1 男 2 女
F3 現在の年齢	( )才
F4 協力隊参加時の年齢	( )才
F5 結婚(参加時)	1 未婚 2 既婚
F6 協力隊参加前のあなたの身分	1 公務員 2 政府関係機関職員 3 団体職員 4 民間職員 5 臨時職員 6 自営者 7 学生 8 無業者
F7 協力隊参加前のあなたの担当業務	(職種)
F8 あなたの最終学歴	1 中学卒 2 高校卒 3 短大・専修学校卒 4 高等専門学校卒 5 大学(大学院)卒 6 短大・専修学校在学中 7 大学(大学院)在学中
F9 参加前の海外経験	1 有り 2 なし (注:観光, 商用, 留学を含む)
F10 参加の隊次	1 平成元年1次隊 2 平成元年2次隊 3 平成元年3次隊 4 平成2年1次隊
F11 協力隊員として派遣された時の職種分野	1 農林水産関係 2 加工関係 3 保守・操作関係 4 土木建築関係 5 保健衛生関係 6 教育文化関係 7 スポーツ関係 8 その他(具体的に: )
F12 現地での協力活動の形態	1 村落型 2 教室型 3 現場勤務型 4 本庁・試験場型 5 その他(具体的に: )
F13 任国	01 パナマ 02 ナーダン 03 中国 04 インドネシア 05 ラオス 06 マレーシア 07 モルディブ 08 ネパール 09 フィリピン 10 スリランカ 11 タイ 12 シンガポール 13 トンガ 14 スーダン 15 シリア 16 チュニジア 17 イエメン 18 フィジー 19 ガーナ 20 ケニア 21 マラウイ 22 ニジェール 23 ナミビア 24 センガール 25 タンザニア 26 ザンビア 27 ジンバブエ 28 韓国 29 コロンビア 30 コスタリカ 31 ドミニカ共和国 32 グアテマラ 33 キューバ 34 シンガポール 35 パラグアイ 36 ペルー 37 フィジー 38 パプアニューギニア 39 トンガ 40 西サモア 41 ソロモン諸島 42 ミクロネシア 43 グアテマラ
F14 日常生活に必要な言語	語
F15 業務上の使用言語	語
F16 調査票記載月日	平成3年( )月( )日

◆以上で質問は全て終わりです。ご協力ありがとうございました。

Q12. 本調査の目的は、貴国の隊員の技術・技能（語学以外）の面で、優れている点と、問題があると思われる点について、簡潔に記述して下さい。特に、優れている点は何割ぐらいか、その内容について記述して下さい。

NO.

### 派遣前訓練等に関するアンケート調査 【現地事務所員用調査票】

#### <貴国協力隊員のボランティア活動に関する質問>

Q1 協力隊員のボランティア活動に関して、貴国の隊員の何割ぐらいが、その内容を理解して活動していると思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                  |          |              |        |
|------------------|----------|--------------|--------|
| 1 1割             | 2 2割から4割 | 3 5割から7割     | 4 8割以上 |
| ↳ SQ1-1 に回答して下さい |          | ↳ Q2 に進んで下さい |        |

SQ1-1 主にどのような事について、理解していないと思いますか。その内容について、次の項目から選んで下さい（複数でも構いません）。

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 隊員としての自覚が欠如している  | 2 隊員としての積極性が欠如している   |
| 3 責任感が欠如している       | 4 現地事務所等、他人への依存傾向が強い |
| 5 その他（具体的に： _____） |                      |

\* 1・2・3・4を選んだ方は、SQ1-2 に回答して下さい

SQ1-2 主にどのような状況下または事柄についてですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

状況・事柄の内容について

#### <貴国協力隊員の資質に関する質問>

Q2 協力隊員の資質について、特に、隊員の技術・技能（語学以外）に関して、貴国の隊員で問題があると思われる隊員は何割ぐらいですか。次の中から、1つだけ選んで下さい。

- |      |          |          |        |
|------|----------|----------|--------|
| 1 1割 | 2 2割から4割 | 3 5割から7割 | 4 8割以上 |
|------|----------|----------|--------|

Q3 全ての方に質問します。貴国の隊員の技術・技能（語学以外）の面で、優れている点は何点ですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

技術・技能面で優れている点

Q4 全ての方に質問します。貴国の隊員の技術・技能（語学以外）における問題点とは、どんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

技術・技能における問題点

Q5 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の語学力に関して、問題があると思われる隊員は何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |      |          |          |        |
|------|----------|----------|--------|
| 1 1割 | 2 2割から4割 | 3 5割から7割 | 4 8割以上 |
|------|----------|----------|--------|

Q6 全ての方に質問します。貴国の隊員の語学力に関して、優れている点は何点ですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

語学面で優れている点

Q7 全ての方に質問します。貴国の隊員の語学力における問題点とは、どんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

語学面における問題点  
各務大臣の職務等  
に記述して下さい。

Q8 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の協力活動（隊員の専門業種における）に関する情報収集能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

Q9 全ての方に質問します。貴国の隊員の協力活動に関する情報収集能力で、特に優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

情報収集能力で優れている点

Q10 全ての方に質問します。貴国の隊員の協力活動に関する情報収集能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

情報収集能力における問題点

Q11 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の配属先（任国の人々）との折衝・交渉能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

力において優れている点  
に記述して下さい。

折衝・交渉能力において優れている点

Q13 全ての方に質問します。貴国の隊員の配属先（任国の人々）との折衝・交渉能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

折衝・交渉能力における問題点

Q14 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の文書起草・事務手続等の事務能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

Q15 全ての方に質問します。貴国の隊員の文書起草・事務手続等の事務能力において、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

事務能力において優れている点

Q16 貴国隊員の現地での業務遂行能力における問題点はどの点ですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

事務能力における問題点

Q17 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の問題解決能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

Q18 全ての方に質問します。貴国の隊員の問題解決能力において、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

問題解決能力において優れている点

Q19 全ての方に質問します。貴国の隊員の問題解決能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

問題解決能力における問題点

Q20 協力隊員の資質について、特に、貴国隊員の現地の風俗・文化・習慣等（現地の人々との交流・溶け込み）に関する適応能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

Q21 全ての方に質問します。貴国の隊員の現地の風俗・文化・習慣に関する適応能力において、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

風俗・文化・習慣への適応能力で優れている点

Q22 全ての方に質問します。貴国の隊員の現地の風俗・文化・習慣に関する適応能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

風俗・文化・習慣への適応能力における問題点

<貴国隊員のルール遵守に関する質問>

Q23 貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割
- 2 2割から4割
- 3 5割から7割
- 4 8割以上

Q24 全ての方に質問します。貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守において、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

Q20 協力隊員の資質について、特に、貴国隊員の現地の風俗・文化・習慣等（現地の人々との交流・理解・受け込み）に関する適応能力について、問題があると思われる場合は、次の中から1つだけ選んで下さい。

[Blank response area for Q20]

Q25 全ての方に質問します。貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

ルール遵守における問題点  
[Blank response area for Q25]

<貴国隊員の生活態度に関する質問>

Q26 貴国協力隊員の生活態度について、特に、食生活について問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q27 全ての方に質問します。貴国隊員の食生活に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

食生活に関して優れている点  
[Blank response area for Q27]

「事務能力における問題点」

食生活における問題点  
[Blank response area for Q29]

Q29 貴国協力隊員の生活態度について、特に、交遊関係について問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q30 全ての方に質問します。貴国隊員の交遊関係に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交遊関係において優れている点  
[Blank response area for Q30]

Q31 全ての方に質問します。貴国隊員の交遊関係において、問題だと思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交遊関係における問題点  
[Blank response area for Q31]

<貴国隊員の健康管理および医療環境に関する質問>

Q32 貴国隊員に健康管理・体力維持に関して、問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q33 全ての方に質問します。貴国隊員の健康管理・体力維持に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

健康管理・体力維持に関して優れている点

Q34 全ての方に質問します。貴国隊員の健康管理・体力維持において、問題と思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

健康管理・体力維持における問題点

Q35 貴国隊員を取り巻く医療環境について、何か問題はありますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に問題はない      2 多少問題がある      3 かなり問題がある

→ Q36に進んで下さい      → S Q35-1に回答して下さい

S Q35-1 その問題点とはどんなことですか。その内容について、あなたの意見を簡潔に記述して下さい。また、問題解決の方法があれば、あわせて記述して下さい。

医療環境における問題点

問題解決の方法

<貴国隊員の交通安全管理意識に関する質問>

Q36 貴国隊員の交通安全管理意識について、問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q37 全ての方に質問します。貴国隊員の交通安全管理意識に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交通安全管理意識に関して優れている点

Q38 全ての方に質問します。貴国隊員の交通安全管理意識において、問題と思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交通安全管理意識における問題点

<貴国隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関する質問>

Q39 貴国隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関して、欠けている点について、簡潔に記述して下さい。また、その欠けている点に対して、どのような対処方法があるのか、あなたの意見をあわせて記述して下さい。

安全管理対策（治安・緊急事態）で欠けている点
対処方法

<その他、派遣前訓練に対する要望等>

Q40 貴国にて活動中の隊員が、協力活動をより効果的に遂行するために、今後、派遣前訓練の中で、特に力点を置いて欲しい点、訓練の内容等について、どんなことでも構いませんので、あなたの意見を記述して下さい。なお、現地訓練との関係方法等についても記載して頂ければ幸いです。

派遣前訓練の力点・訓練内容に関する意見
---------------------

◆引き続き、<あなた自身に関する質問>に回答して下さい。





TON

F 1 氏 名	
F 2 性 別	1 男 2 女
F 3 年 齢	( ) 才
F 4 事務所名	
F 5 あなたの 職位 (種)	1 所長 2 担当所員 3 調整員 4 C. C. 5 M. C.
F 6 事務所規模	総数 ( ) 人 構成: 所長 ( ) 人 調整員 ( ) 人 次長 ( ) 人 C. C. ( ) 人 所員 ( ) 人 M. C. ( ) 人
F 7 調査票記載日 現在の派遣隊 員数	総数 ( ) 人
F 8 現在までの 赴任期間	( ) 年 ( ) ヶ月
F 9 任国	01 バングラデシュ 02 ブータン 03 中国 04 インドネシア 05 タイ 06 マレーシア 07 モルディブ 08 ネパール 09 フィリピン 10 スリランカ 11 タイ 12 シンガポール 13 モロッコ 14 スーダン 15 シリヤ 16 トンゴ 17 イエメン 18 エチオピア 19 ガーナ 20 ケニア 21 マラウイ 22 ニジェール 23 モンゴ 23 セネガル 25 タンザニア 26 ギニア 27 シンガポール 28 リビア 29 コンゴ 30 コスタリカ 31 エミカ 共和国 32 グアテマラ 33 ホンジュラス 34 ジャマイカ 35 ブラジル 36 ペルー 37 フィジー 38 パプアニューギニア 39 トンガ 40 西サモア 41 ツモトン諸島 42 ミクロネシア 43 ウェス
F 10 調査票記載月日	平成 3 年 ( ) 月 ( ) 日

◆以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

派遣前訓練等に関するアンケート調査  
【隊員用調査票】

<応募の動機に関する質問>

Q1 あなたが協力隊に参加を希望した動機について、次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1 自分の実力を試したかったから   | 2 国際協力を意義を感じていたから   |
| 3 とにかく海外へ行きたかったから  | 4 将来海外に雄飛するため       |
| 5 自分の仕事に満足できなかったから | 6 若いうちに良い体験をしたかったから |
| 7 その他（具体的に： _____） |                     |

<協力隊員としてのボランティア活動に関する質問>

Q2 あなたが協力隊に応募した際、協力隊員としてのボランティア活動に関してどの程度理解していましたか。あなた自身の自己評価を、次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 よく理解していた     | 2 だいたい理解していた    |
| 3 あまり理解していなかった | 4 ほとんど理解していなかった |

Q3 あなたが派遣前訓練を修了した時、協力隊員としてのボランティア活動に関してどの程度理解していましたか。あなた自身の自己評価を、次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 よく理解していた     | 2 だいたい理解していた    |
| 3 あまり理解していなかった | 4 ほとんど理解していなかった |

Q4 現在、あなたは、協力隊員としてのボランティア活動に関してどの程度理解していますか。あなた自身の自己評価を、次の中から1つだけ選んで下さい。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1 よく理解している   | 2 だいたい理解している  |
| 3 あまり理解していない | 4 ほとんど理解していない |

Q5 任国における協力活動に関して、特に技術・技能に関して何か問題がありますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |             |           |                 |
|-------------|-----------|-----------------|
| 1 特に問題はない   | 2 多少問題がある | 3 かなり問題がある      |
| → Q6へ進んで下さい |           | → SQ5-1に回答して下さい |

SQ5-1 それらの問題の中で、最も重要な問題はどのようなタイプの問題ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 1 自分自身の技術・技能の不足（語学力は除く） | 3 現地人の技術・技能に関する専門的知識の不足 |
| 2 配属先の人材や機材の不足          | 5 現地人の基本的知識の不足          |
| 4 資材購入が進まない（難しい）        | 7 現地人との人間関係の問題          |
| 6 技術スタッフの管理上の問題         |                         |
| 8 その他（具体的に： _____）      |                         |

SQ5-2 その問題を解決するために、あなたは、主にどのように対応をしましたか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                    |                                  |
|--------------------|----------------------------------|
| 1 自分ひとりで問題を解決した    | → SQ5-3に回答して下さい                  |
| 2 現場の隊員仲間に相談をした    | ＜1＞以外を選んだ方は、SQ5-4からSQ5-6に回答して下さい |
| 3 現場の上司に相談した       | 4 任国の人々と話合った                     |
| 5 現地事務所に相談した       | 6 事務局経由で、技術顧問に相談した               |
| 7 技術顧問に直接相談した      | 8 現地の研究機関・専門家に相談した               |
| 9 その他（具体的に： _____） |                                  |

SQ5-3 自分ひとりで問題を解決した方だけに質問します。あなたは、その問題解決のためのアイデアをどのようにして引き出しましたか、その方法について具体的に記述して下さい。

技術的・技能的問題の解決方法・工夫した点

あなたの直轄環境における問題は、どのようなタイプの問題ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。 1-80 S Q8-1

S Q5-4 あなたが直面している技術・技能における問題を解決するために、派遣前訓練で、今後、特に力点を置いて欲しいことがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、要望があれば、簡潔に記述して下さい）。

- 1 特になし → S Q5-5 に進んで下さい
- 2 ある → 記述した後、S Q5-5 に進んで下さい

派遣前訓練で力点を置いて欲しいこと

S Q5-5 あなたが直面している技術・技能における問題を解決するためには、現地事務所の協力が不可欠だと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、もし必要であれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 特に必要ない → Q5-6 に進んで下さい
- 2 必要である → 記述した後、Q5-6 に進んで下さい

現地事務所に協力してもらいたいこと

S Q5-6 あなたが直面している技術・技能における問題を解決するためには、JOCV事務局の協力が不可欠だと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、もし必要であれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 特に必要ない → Q6 に進んで下さい
- 2 必要である → 記述した後、Q6 に進んで下さい

JOCV事務局に協力してもらいたいこと

Q6 全ての方に質問します。あなたは、協力隊事務局の技術専門委員または技術顧問に技術的問題を相談できるシステムがあることを知っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 知っている → S Q6-1 に回答して下さい
- 2 知らない → Q7 に進んで下さい

S Q6-1 システムがあることを知っているとは回答した方だけに質問します。あなたは、現在までにこの制度（技術専門委員も含む）を利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 利用した経験がある → S Q6-2 に回答して下さい
- 2 利用した経験はない → Q7 に進んで下さい

S Q6-2 このシステムを利用した経験がある方だけに質問します。あなたは、どのような内容でこの制度を利用しましたか。その内容について具体的に記述して下さい。

システムの利用の内容について

Q7 全ての方に質問します。あなたは、今後、このシステムを、どのように利用したいと思いますか。あなたの意見を簡潔に記述して下さい。

技術専門委員及び技術顧問のシステム利用に関する意見

<言語環境に関する質問>

Q8 任国での協力活動において、特に、あなたを取り巻く言語環境に関して、何か問題がありますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に問題はない → S Q8-7 に進んで下さい
- 2 多少問題がある
- 3 多くの問題がある → S Q8-1 ~ S Q8-5 に回答して下さい

40 すべての方に質問します。あなたは、協力職業事務局の技術専門委員または技術顧問に長期的問題を相談できるシステムがあることを知っているか。次の中から1つだけ選んで下さい。

SQ8-1 あなたの言語環境における問題とは、どのようなタイプの問題ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 自分自身の語学力の不足
- 2 現地語の種類が多過ぎる
- 3 派遣前に習得した言語と違う
- 4 その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

SQ8-2 あなたは、その言語環境における問題を解決するためにどのような努力や工夫をしていますか。具体的に記述して下さい。

—あなた自身が言語環境の問題を解決するために努力・工夫していること—

SQ8-3 あなたの言語環境の問題を解決するために、派遣前訓練で、特に力点を置いて欲しいことがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい（もしあれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 特にない
  - 2 ある
- SQ8-4 に進んで下さい
- 記述した後、SQ8-4 に進んで下さい

派遣前訓練で力点を置いて欲しいこと

SQ8-4 あなたの言語環境の問題を解決するために、現地訓練で、特に力点を置いて欲しいことがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい（もしあれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 特にない
  - 2 ある
- SQ8-5 に進んで下さい
- 記述した後、SQ8-5 に進んで下さい

41 訓練で、特に力点を置いて欲しいことがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい（もしあれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

現地訓練で力点を置いて欲しいこと

SQ8-5 あなたが直面している言語環境における問題を解決するためには、現地事務所の協力が必要だと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、もし必要であれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 必要ない
  - 2 必要である
- SQ8-6 に進んで下さい
- 記述した後、SQ8-6 に進んで下さい

現地事務所に協力してもらいたいこと

SQ8-6 あなたが直面している言語環境における問題を解決するためには、JOCV事務局の協力が必要だと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、もし必要であれば、その内容について簡潔に記述して下さい）。

- 1 必要ない
  - 2 必要である
- Q9 に進んで下さい
- 記述した後、Q9 に進んで下さい

JOCV事務局に協力してもらいたいこと

1 使用できる 2 使用できない

☒ (1つだけ選んで下さい)

- 1 自分自身の努力
- 2 JOCV事務局の協力
- 3 派遣前訓練の改善
- 4 現地事務所の協力
- 5 現地訓練の改善

※SQ10-1の回答は、近隣諸国における生活環境や生活環境への対応策を記入する場合は、必ず「近隣諸国」として記入してください。

SO8-7 言語環境に関して特に問題がないと回答した方だけに質問します。あなたは、任国の言語環境に適応するために、どのくらいの期間を要しましたか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 赴任当日から適応ができた
- 2 1ヵ月近くかかった
- 3 3ヵ月近くかかった
- 4 6ヵ月から1年かかった
- 5 1年以上かかった

SO8-8 言語環境に関して特に問題がないと回答した方だけに質問します。あなたが、任国の言語環境に適応するために、あなた自身が努力や工夫したこと、あるいは、語学習得に役立ったこと等について具体的に記述して下さい。

言語環境への適用の条件・工夫した点

<任国における生活環境に関する質問>

Q9 任国におけるあなたの生活環境は、次のうちどれですか。1つずつ選んで下さい。

- あなたが居住している地域
- 1 首都
  - 2 地方都市
  - 3 村落
  - 4 その他(具体的に: )

- あなたが活動している地域
- 1 首都
  - 2 地方都市
  - 3 村落
  - 4 その他(具体的に: )

Q10 任国におけるあなたの生活環境について、特に、衣料面については、どのような状況ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 日常必要な物は、手軽に入手できる状況である
  - 2 日常必要な物の入手には、かなり時間がかかり不便である
- ☒ → Q11に進んで下さい
- ☒ → SQ10-1に回答して下さい

SQ10-1 日常必要な衣料の入手が不便であるという問題を、あなたは、どのように工夫して生活していますか。その対応策について、次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 派遣前に準備した物でまにあわせている
- 2 任国または近隣諸国で購入している
- 3 自分で工夫し、作っている
- 4 日本から郵送して貰っている
- 5 その他(具体的に: )

Q11 あなたの現地での日常生活において、是非、持参すればよかったと思う物があれば、2点ぐらいあげて下さい。

現地で生活するために持参すればよかった物

Q12 あなたの現地での日常生活において、特に、衣料面について、何か問題や悩みがありますか。次の中から1つだけ選んで下さい(もしあれば、その内容について、簡潔に記述して下さい。)

- 1 特に問題はない
  - 2 問題がある
- ☒ → Q13に進んで下さい
- ☒ 記述した後、Q13に進んで下さい

衣料面における問題や悩み

Q13 あなたの任国での住居について質問します。現在のあなたの住居形態は、次のどれですか。1つだけ選んで下さい。

- 1 下宿
- 2 アパート
- 3 一戸建て住宅
- 4 その他(具体的に: )

Q14 現在、あなたが任国で居住している住宅の設備は、どのような状況ですか。次の中から選んで下さい。

- 電気 (1つだけ選んで下さい)
- 1 使用できる
  - 2 使用できない

**ガス** (1つだけ選んで下さい)

- 1 使用できる 2 使用できない

**水** (複数でも構いません)

- 1 水道水を使用 2 井戸水を使用 3 川水を使用 4 雨水を使用

Q15 あなたの任国での通勤のスタイルは、次のどれですか。1つだけ選んで下さい。

- 1 通勤型 2 職場滞住型 3 その他

具体的に:

→ SQ15-1~SQ15-2に  
回答して下さい

SQ15-1 通勤のための主な交通手段は何ですか。次の中から選んで下さい (複数でもかまいません)。

- 1 徒歩 2 自転車 3 単車  
4 バス 5 舟  
6 その他 (具体的に: )

SQ15-2 通勤のために要する時間は、どのくらいですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 約10分以内 2 30分以内 3 1時間以内  
4 2時間以内 5 2時間以上 ( 時間)

Q16 現在、任国におけるあなたの住宅環境及び通勤環境等について、あなたは、何か問題や悩みを持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい (また、もし問題や悩みがあれば、その内容について簡潔に記述して下さい)。

- 1 特に問題はない 2 問題がある

→ Q17に進んで下さい

記述した後、SQ16-1に進んで  
下さい

住宅・通勤環境における問題や悩み

- SQ16-1 その住宅環境等における問題や悩みを解決するために、あなたが最も効果的と思われるものは、次のうちどれですか。1つだけ選んで下さい。
- 1 自分自身の努力 2 JOCV事務局の協力 3 派遣前訓練の改善  
4 現地事務所の協力 5 現地訓練の改善  
6 その他 (具体的に: )

\* 2~5を選んだ方は、SQ16-2に回答して下さい

SQ16-2 SQ16-1で、2~5を選んだ方だけに質問します。その協力内容あるいは、改善内容について簡潔に記述して下さい。

協力または改善の内容について

Q17 任国でのあなたの食生活のスタイルは、主に次の内どれですか。1つだけ選んで下さい。

- 1 自炊することが多い 2 外食することが多い  
3 下宿先で出される食事をとることが多い  
4 その他 (具体的に: )

Q18 あなたは、任国での食生活に適應していますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 かなり適應している 2 ある程度適應している 3 まだ適應していない

→ Q19に進んで下さい

↓  
SQ18-1に回答して下さい

SQ18-1 任国での食生活にまだ適應していない方だけに質問します。あなたは、どのようにして食生活の不適應に対処していますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 少しずつ慣れるように努力している 2 自分で日本食を作って食べている  
3 日本からインスタント食品を送ってもらっている  
4 現地食を日本風にアレンジして食べている

5 その他（具体的に：）

Q19 現在、任国におけるあなた自身の経済的な環境は、どのような状況ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 困っていない      2 多少苦しい      3 かなり苦しい
- Q20に進んで下さい      → SQ19-1～SQ19-2に回答して下さい

SQ19-1 経済的な環境が、苦しいと回答した方だけに質問します。その原因は何ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 日常生活での出費が多いため      2 現地での活動資金に利用したため
- 3 その他（具体的に：）

SQ19-2 その経済的困難に、あなたは、どのように対応していますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 日本から送金してもらった      2 隊員仲間からお金を借りた
- 3 クレジットカードを利用した      4 生活費を切り詰めた
- 5 その他（具体的に：）

Q20 任国での日常生活で何か困ったことが生じた時、あなたは、主に誰に相談しますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 隊員仲間      2 任国の人      3 任国の日本人
- 4 現地事務所      5 日本にいる家族や親戚
- 6 その他（具体的に：）

Q21 あなたは、任国での食環境において、何か問題や悩みを持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に問題はない      2 問題がある
- Q22      → SQ21-1に回答して下さい

SQ21-1 その食環境における問題や悩みを解決または防止する上で、派遣前訓練で特に力点を置くべきことがあれば、簡潔に記述して下さい。

派遣前訓練で力点を置いて欲しい内容について

<余暇および現地の人々との交流に関する質問>

Q22 任国で、あなたは、どのように余暇を過ごしていますか。次の中から選んで下さい（複数でもかまいません）。

- 1 ただボーとしている      2 自分だけで趣味を楽しんでいる
- 3 隊員仲間と一緒に過ごしている
- 4 任国にいる隊員以外の日本人と過ごしている
- 5 現地の人々と一緒に過ごしている
- 6 任国以外の人々と一緒に過ごしている
- 7 仕事に追われている      8 調査・研究に利用している
- 9 任国の文化理解に利用している      10 言語習得に利用している
- 11 現地の人々への日本紹介に利用している
- 12 現地の人々に自分の特技（柔道や華道など）を教えている
- 13 農作物などの栽培をしている
- 14 自分の専門的知識の習得に利用している
- 15 自分の専門以外の知識の習得に利用している
- 16 その他（具体的に：）

Q23 あなたは、現地の人々とどのようにして交流を深めていますか。次の中から選んで下さい（複数でもかまいません）。

- 1 自分の特技を活かし、交流を深めている
- 交流に役に立ったあなたの趣味や特技を記入して下さい
- 2 現地の文化や習慣を身につけ、相互理解を深めている
- 3 専門分野の研究会を開き、交流を深めている
- 4 現地の人々のレクリエーションに参加し交流を深めている
- レクリエーションの内容を簡単に記入して下さい
- 5 その他（具体的に：）

Q24 あなたの任国で好きなスポーツは何ですか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 サッカー    2 バレーボール    3 バasketボール    4 卓球
- 5 テニス    6 野球    7 水泳
- 8 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

<健康管理・体力維持・医療環境に関する質問>

Q25 任国においてあなたは、健康管理にどの程度注意していますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に注意していない    2 日頃から注意している

健康管理の注意点

→ 特に注意している点を2点あげて下さい

健康管理の注意点

Q26 任国においてあなたは、ビールに換算して1週間にどの程度のアルコールを飲んでますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 全く飲んでいない    2 1本程度
- 3 5本程度    4 5から10本程度
- 5 10本以上

Q27 任国においてあなたは、体力維持のためにどんな工夫をしていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に何もしていない
- 2 できるだけジョギングやスポーツをして体力維持に努めるようにしている
- 3 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

Q28 任国に派遣されたから現在までに、あなたは、何か病気やけがをしましたか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 病気やけがはしていない    2 病気やけがをした

→ S Q28-1にも回答して下さい

その病名(けが)について記述して下さい(複数の場合は、全て記入して下さい)

Q29 任国での医療環境に次の中から最も近いと思われる地域の医療施設を1つだけ選んで下さい。

S Q28-1 あなたが病気や怪我をした時、どのように回復することができましたか。次の中から選んで下さい(複数でもかまいません)。

- 1 携帯用の薬で回復した    2 現地の人々に看病してもらい回復した
- 3 M. C. に相談した    4 現地の診療所で治療した
- 5 任国の都市部の病院に入院した    6 任国以外の病院に入院した
- 7 療養のため日本に一時帰国した
- 8 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

Q29 任国での医療環境に次の中から最も近いと思われる地域の医療施設を1つだけ選んで下さい。

1 居住地に医療施設がない

→ 居住地から最も近い医療施設までは、どのくらいの時間がかかりますか。

- 1 わかる(約 時間 分)    2 わからない

→ 居住地から最も近い医療施設の種類は、次のどれですか。

- 1 診療所    2 小病院    3 総合病院    4 わからない

2 居住地に医療施設がある

→ その医療施設まで行くのに、どのくらいの時間がかかりますか。

(約 時間 分)

→ その医療施設の種類はどれですか。

- 1 診療所    2 小病院    3 総合病院    4 わからない

Q30 あなたの居住地にある医療施設(医療施設がない地域の方は、最も近い所にある医療施設)の状況について、次の中から、それぞれ1つ選んで下さい。

その医療施設に、医者は何人いますか。

- 1 0名    2 1名    3 2名から5名    4 6名以上
- 5 わからない



**その医療施設の設備状況はどうか**

- 1 充分整備されている    2 ある程度整備されている    3 不完全である  
4 わからない

**Q31** 現在、任国でのあなた自身の医療環境について、何か問題や悩みを持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい（また、もしあれば、その内容について具体的に記述して下さい）。

- 1 特に問題はない → Q32に進んで下さい  
2 問題や悩みがある → 記述した後、Q32に進んで下さい

医療環境における問題や悩みについて

<任国の交通事情・事故対策に関する質問>  
\*これに関しては、別途調査済みですので、本調査では割愛します。

<任国の治安及び緊急時の対応に関する質問>

**Q32** 現在、あなたは、任国の政治・社会情勢に関する情報をどのようにして把握していますか。情報収集の方法について、次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 新聞    2 ラジオ    3 テレビ    4 雑誌  
5 現地の人々からの情報    6 隊員仲間からの情報  
7 任国にいる日本人からの情報    8 任国にいる任国以外の外国人からの情報  
9 現地事務所からの情報    10 日本からの間接的な情報  
11 その他（具体的に：    )

**Q33** 現在、あなたは、任国の政治・社会情勢に対して不安を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 全く不安は感じていない    2 多少不安である    3 とても不安である
- Q34に進んで下さい    → S Q33-1～S Q33-2に回答して下さい

<派遣前訓練に関する質問>

**S Q33-1** その不安とは、どのようなことですか。任国の国レベルでの不安とあなたの日常生活レベルでの不安の2つの視点から考え、次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

**国レベルでの不安**

- 1 常に治安が悪い    2 軍事的緊張が発生している  
3 民族間の闘争が発生している（また、その可能性がある）  
4 宗教上の対立が発生している（また、その可能性がある）  
5 政治的テロ活動が発生している（また、その可能性がある）  
6 その他（具体的に：    )

**あなたの生活レベルでの不安**

- 1 盗難や強盗などが多発している    2 生命に危険を感じる  
3 爆発や放火などの犯罪が発生している    4 食品・日用品等が不足して来ている  
5 紛争に巻き込まれる危険がある  
6 その他（具体的に：    )

**S Q33-2** その不安の解消について、あなた自身は、どのような対応をしていますか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 現地の人々に相談している    2 隊員仲間と対応について相談している  
3 現地事務所に相談している    4 特に何もしていない  
5 その他（具体的に：    )

**Q34** 任国の治安上の変化に伴う緊急時のあなた自身の情報網（連絡網）は、どの程度整備されていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 緊急時の情報網は、全く整備されていない  
2 緊急時の情報網は、ある程度整備されている  
3 緊急時の情報網は、かなり整備されている

派遣前訓練に関する質問

Q35 あなたは、派遣前訓練をどの訓練所で受けましたか。

- 1 広尾訓練所
- 2 駒ヶ根訓練所

Q36 派遣前訓練の期間については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 長過ぎると思う
- 2 ちょうど良い
- 3 短か過ぎる

Q37 あなたが受けた派遣前訓練のカリキュラムについて、特に語学訓練については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 とても充実していた
- 2 充実していた

→ Q38に進んで下さい

- 3 多少不十分であった
- 4 不十分であった

→ S Q37-1に回答して下さい

S Q37-1 語学訓練について不十分であったと回答した方だけに質問します。今後、どのような点に力点を置いて欲しいですか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 訓練時間を増やして欲しい
- 2 教材を改善して欲しい

3 現地訓練との連携ある訓練にして欲しい

4 ビデオ教材などを活かした訓練にして欲しい

5 その他（具体的に記述して下さい）

Q38 あなたが受けた派遣前訓練のカリキュラムについて、特に保健衛生講座については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 とても充実していた
- 2 充実していた

→ Q39に進んで下さい

S Q38-1 保健衛生講座について不十分であったと回答した方だけに質問します。今後どのような点に力点を置いて欲しいですか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 訓練時間を増やして欲しい
- 2 任国別の環境に対応した訓練が必要
- 3 もっと現地の実情に即した教材を改善して欲しい
- 4 ビデオ教材などを活かした訓練にして欲しい
- 5 その他（具体的に記述して下さい）

Q39 あなたが受けた派遣前訓練のカリキュラムについて、特に任国事情に関する講座については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 とても充実していた
- 2 充実していた

→ Q40に進んで下さい

- 3 多少不十分であった
- 4 不十分であった

→ S Q39-1に回答して下さい

S Q39-1 任国事情に関する講座について不十分であったと回答した方だけに質問します。今後どのような点に力点を置いて欲しいですか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 講座時間を増やして欲しい
- 2 任国別のもっと詳しい事情を知りたい
- 3 教材を整備して欲しい
- 4 講師の数を増やして欲しい
- 5 講師の質を高くして欲しい
- 6 現地訓練（オリエンテーション）との連携ある講座にして欲しい
- 7 ビデオ教材などを活かした講座にして欲しい
- 8 隊員経験者の話をもっと取り入れて欲しい
- 9 最新事情に関する情報をもっと知りたい

F1氏名	
F2性別	1 男 2 女

10 その他（具体的に記述して下さい）

Q41 今後、派遣前訓練に関して、特に力点を置いて欲しい講座や訓練がありましたら、どんなことでも構いませんので簡潔に記述して下さい。

派遣前訓練に対する要望

Q40 あなたが受けた派遣前訓練のカリキュラムについて、特に交通安全・事故対策の講座については、どのような印象を持っていますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                      |           |                  |
|----------------------|-----------|------------------|
| 1 とても充実していた          | 2 充実していた  |                  |
| └──────────────────┘ |           | → Q41に進んで下さい     |
| 3 多少不十分であった          | 4 不十分であった |                  |
| └──────────────────┘ |           | → SQ40-1に回答して下さい |

SQ40-1 交通安全・事故対策に関する講座について不十分であったと回答した方だけに質問します。今後どのような点に力点を置いて欲しいですか。次の中から選んで下さい（複数でも構いません）。

- 1 講座時間を増やして欲しい
- 2 運転技術指導を強化して欲しい
- 3 教材を改善して欲しい
- 4 ビデオ教材などを活かした講座にして欲しい
- 5 隊員経験者の話をもっと取り入れて欲しい
- 6 任国別の交通事情に関する情報をもっと知りたい
- 7 その他（具体的に記述して下さい）

◆引き続き、〈あなた自身に関する質問〉にお答え下さい。

F1 氏名	
F2 性別	1 男 2 女
F3 現在の年齢	( )才
F4 協力隊参加時の年齢	( )才
F5 結婚(参加時)	1 未婚 2 既婚
F6 協力隊参加前のあなたの身分	1 公務員 2 政府関係機関職員 3 団体職員 4 民間職員 5 臨時職員 6 自営者 7 学生 8 無業者
F7 協力隊参加前のあなたの担当業務	(職種)
F8 あなたの最終学歴	1 中学卒 2 高校卒 3 短大・専修学校卒 4 高等専門学校卒 5 大学(大学院)卒 6 短大・専修学校在学中 7 大学(大学院)在学中
F9 参加前の海外経験	1 有り 2 なし (注: 観光, 商用, 留学を含む)
F10 参加の隊次	1 平成元年1次隊 2 平成元年2次隊 3 平成元年3次隊 4 平成2年1次隊
F11 協力隊員として派遣された時の職種分野	1 農林水産関係 2 加工関係 3 保守・操作関係 4 土木建築関係 5 保健衛生関係 6 教育文化関係 7 スポーツ関係 8 その他(具体的に: )
F12 現地での協力活動の形態	1 村落型 2 教室型 3 現場勤務型 4 本庁・試験場型 5 その他(具体的に: )
F13 任国	01 パラグウェイ 02 ブータン 03 中国 04 インドネシア 05 ラオス 06 マレーシア 07 モルディブ 08 ナウル 09 フィリピン 10 スリランカ 11 タイ 12 シンガポール 13 韓国 14 スーダン 15 シリア 16 チュニジア 17 イエメン 18 エチオピア 19 カナダ 20 ケニア 21 マラウイ 22 ニジェール 23 ナンダ 24 セネガル 25 タンザニア 26 ガンビア 27 シンバハラ 28 南アフリカ 29 コロンビア 30 コスタリカ 31 ドミニカ共和国 32 グアテマラ 33 ホンジュラス 34 ジャマイカ 35 パラグワイ 36 ペルー 37 フィジー 38 パプアニューギニア 39 トンガ 40 西サハラ 41 ソモン諸島 42 ミクロネシア 43 ウラグアイ
F14 日常生活に必要な言語	語
F15 業務上の使用言語	語
F16 調査票記載月日	平成3年( )月( )日

◆以上で質問は全て終わりです。ご協力ありがとうございました。

NO.

### 派遣前訓練等に関するアンケート調査 【現地事務所員用調査票】

#### <貴国協力隊員のボランティア活動に関する質問>

Q1 協力隊員のボランティア活動に関して、貴国の隊員の何割ぐらいが、その内容を理解して活動していると思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |                  |    |         |        |              |        |   |      |
|------------------|----|---------|--------|--------------|--------|---|------|
| 1                | 1割 | 2       | 2割から4割 | 3            | 5割から7割 | 4 | 8割以上 |
| └──┬──┘          |    | └──┬──┘ |        |              |        |   |      |
| ↳ SQ1-1 に回答して下さい |    |         |        | ↳ Q2 に進んで下さい |        |   |      |

SQ1-1 主にどのような事について、理解していないと思いますか。その内容について、次の項目から選んで下さい（複数でも構いません）。

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 隊員としての自覚が欠如している  | 2 隊員としての積極性が欠如している   |
| 3 責任感が欠如している       | 4 現地事務所等、他人への依存傾向が強い |
| 5 その他（具体的に： _____） |                      |

\* 1・2・3・4を選んだ方は、SQ1-2 に回答して下さい

SQ1-2 主にどのような状況下または事柄についてですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

状況・事柄の内容について

#### <貴国協力隊員の資質に関する質問>

Q2 協力隊員の資質について、特に、隊員の技術・技能（語学以外）に関して、貴国の隊員で問題があると思われる隊員は何割ぐらいですか。次の中から、1つだけ選んで下さい。

- |   |    |   |        |   |        |   |      |
|---|----|---|--------|---|--------|---|------|
| 1 | 1割 | 2 | 2割から4割 | 3 | 5割から7割 | 4 | 8割以上 |
|---|----|---|--------|---|--------|---|------|

Q3 全ての方に質問します。貴国の隊員の技術・技能（語学以外）の面で、優れている点はどんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

技術・技能面で優れている点

Q4 全ての方に質問します。貴国の隊員の技術・技能（語学以外）における問題点とは、どんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

技術・技能における問題点

Q5 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の語学力に関して、問題があると思われる隊員は何割ぐらいいると思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- |   |    |   |        |   |        |   |      |
|---|----|---|--------|---|--------|---|------|
| 1 | 1割 | 2 | 2割から4割 | 3 | 5割から7割 | 4 | 8割以上 |
|---|----|---|--------|---|--------|---|------|

Q6 全ての方に質問します。貴国の隊員の語学力に関して、優れている点はどんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

語学面で優れている点

Q7 全ての方に質問します。貴国の隊員の語学力における問題点とは、どんなことですか。その内容について、簡潔に記述して下さい。

この方に関する情報は、この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。また、この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。

語学面における問題点  
折衝・交渉能力において優れている点

Q8 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の協力活動（隊員の専門業種にお  
ける）に関する情報収集能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐ  
らいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。  
1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

Q9 全ての方に質問します。貴国の隊員の協力活動に関する情報収集能力で、特に  
優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。  
情報収集能力で優れている点

Q10 全ての方に質問します。貴国の隊員の協力活動に関する情報収集能力における  
問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

情報収集能力における問題点

Q11 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の配属先（任国の人々）との折衝  
・交渉能力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思います  
か。次の中から1つだけ選んで下さい。  
1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

この方に関する情報は、この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。また、この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。この報告書の「参考情報」の欄に記載して下  
さい。

折衝・交渉能力において優れている点

Q13 全ての方に質問します。貴国の隊員の配属先（任国の人々）との折衝・交渉能  
力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下  
さい。

折衝・交渉能力における問題点

Q14 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の文書起草・事務手続等の事務能  
力について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次  
の中から1つだけ選んで下さい。  
1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

Q15 全ての方に質問します。貴国の隊員の文書起草・事務手続等の事務能力におい  
て、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述し  
て下さい。

事務能力において優れている点

Q16 全ての方に質問します。貴国の隊員の文書作成・事務手続等の事務能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

事務能力における問題点

Blank box for Q16 response.

Q17 協力隊員の資質について、特に、貴国の隊員の問題解決能力について、問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

Q18 全ての方に質問します。貴国の隊員の問題解決能力において、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

問題解決能力において優れている点

Blank box for Q18 response.

Q19 全ての方に質問します。貴国の隊員の問題解決能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

問題解決能力における問題点

Blank box for Q19 response.

Q20 協力隊員の資質について、特に、貴国隊員の現地の風俗・文化・習慣等（現地の人々との交流・溶け込み）に関する適応能力について、問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

Q21 全ての方に質問します。貴国の隊員の現地の風俗・文化・習慣に関する適応能力において、特に、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

風俗・文化・習慣への適応能力で優れている点

Blank box for Q21 response.

Q22 全ての方に質問します。貴国の隊員の現地の風俗・文化・習慣に関する適応能力における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

風俗・文化・習慣への適応能力における問題点

Blank box for Q22 response.

<貴国隊員のルール遵守に関する質問>

Q23 貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守について、問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割 2 2割から4割 3 5割から7割 4 8割以上

Q24 全ての方に質問します。貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守において、優れている点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

[Blank response area for Q25]

Q25 全ての方に質問します。貴国隊員の隊員としてのルール（規則・指示事項、配属先および現地事務所を含む）遵守における問題点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

ルール遵守における問題点  
[Blank response area for Q25]

<貴国隊員の生活態度に関する質問>

Q26 貴国協力隊員の生活態度について、特に、食生活について問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q27 全ての方に質問します。貴国隊員の食生活に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

食生活に関して優れている点  
[Blank response area for Q27]

食生活における問題点  
[Blank response area for Q29]

Q29 貴国協力隊員の生活態度について、特に、交遊関係について問題があると思われる隊員は、何割くらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q30 全ての方に質問します。貴国隊員の交遊関係に関して、特に、優れていると思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交遊関係において優れている点  
[Blank response area for Q30]

Q31 全ての方に質問します。貴国隊員の交遊関係において、問題だと思われる点はどんなことですか。その内容について簡潔に記述して下さい。

交遊関係における問題点  
[Blank response area for Q31]



貴国隊員の健康管理・体力維持に関する質問

Q32 貴国隊員に健康管理・体力維持に関して、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q33 全ての方に質問します。貴国隊員の健康管理・体力維持に関して、特に、優れていると思われる点ほどななことです。その内容について簡潔に記述して下さい。

健康管理・体力維持に関して優れている点

Q34 全ての方に質問します。貴国隊員の健康管理・体力維持において、問題と思われる点ほどななことです。その内容について簡潔に記述して下さい。

健康管理・体力維持における問題点

Q35 貴国隊員を取り巻く医療環境について、何か問題はありますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 特に問題はない      2 多少問題がある      3 かなり問題がある

→ Q36に進んで下さい

→ SQ35-1に回答して下さい

SQ35-1 その問題点とはどんなことですか。その内容について、あなたの意見を簡潔に記述して下さい。また、問題解決の方法があれば、あわせて記述して下さい。

医療環境における問題点

問題解決の方法

<貴国隊員の交通安全管理意識に関する質問>

Q36 貴国隊員の交通安全管理意識について、問題があると思われる隊員は、何割ぐらいだと思いますか。次の中から1つだけ選んで下さい。

- 1 1割      2 2割から4割      3 5割から7割      4 8割以上

Q37 全ての方に質問します。貴国隊員の交通安全管理意識に関して、特に、優れていると思われる点ほどななことです。その内容について簡潔に記述して下さい。

交通安全管理意識に関して優れている点

Q38 全ての方に質問します。貴国隊員の交通安全管理意識において、問題と思われる点ほどななことです。その内容について簡潔に記述して下さい。

交通安全管理意識における問題点

< 貴国隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関する質問 >

Q39 貴国隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関して、欠けている点について、簡潔に記述して下さい。また、その欠けている点に対して、どのような対処方法があるのか、あなたの意見をあわせて記述して下さい。

安全管理対策（治安・緊急事態）で欠けている点

対処方法

< その他、派遣前訓練に対する要望等 >

Q40 貴国にて活動中の隊員が、協力活動をより効果的に遂行するために、今後、派遣前訓練の中で、特に力点を置いて欲しい点、訓練の内容等について、どんなことでも構いませんので、あなたの意見を記述して下さい。なお、現地訓練との連携方法等についても記載して頂ければ幸いです。

派遣前訓練の力点・訓練内容に関する意見

◆引き続き、<あなた自身に関する質問>に回答して下さい。

<あなた自身の職務に関する質問>

F 1 氏 名	
F 2 性 別	1 男 2 女
F 3 年 齢	( ) 才
F 4 事務所名	
F 5 あなたの 職位(種)	1 所長 2 担当所員 3 調整員 4 C. C. 5 M. C.
F 6 事務所規模	総数 ( ) 人 構成: 所長 ( ) 調整員 ( ) 人 次長 ( ) 人 C. C. ( ) 人 所員 ( ) 人 M. C. ( ) 人
F 7 調査票記載日 現在の派遣隊 員数	総数 ( ) 人
F 8 現在までの 赴任期間	( ) 年 ( ) ヶ月
F 9 任国	01 バングラデシュ 02 ブータン 03 中国 04 インドネシア 05 ラオス 06 マレーシア 07 モルディブ 08 ナル 09 フィリピン 10 スリランカ 11 タイ 12 ジョージア 13 モロッコ 14 スーダン 15 シリア 16 チュニジア 17 イエメン 18 エチオピア 19 カナダ 20 ケニア 21 マラウイ 22 ニジェール 23 ナンダ 23 セネガル 25 タンザニア 26 ザンビア 27 ジンバブエ 28 リビア 29 コンゴ 30 コスタリカ 31 エニカ 共和国 32 グアテマラ 33 ホンジュラス 34 サモア 35 パラグアイ 36 ペルー 37 フィジー 38 パプアニューギニア 39 トンガ 40 西サハラ 41 ソモン諸島 42 ミクロネシア 43 ウェスツ
F 10 調査票記載月日	平成 3 年 ( ) 月 ( ) 日

◆以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

＜あなた自身に関する質問＞  
F1 氏名

---

青年海外協力隊派遣前訓練等に  
関するアンケート調査報告書

【資料編：別冊】

(在外事務所員用調査票分析資料)

---

平成3年5月

国際協力事業団

青年海外協力隊事務局

## 目 次

(1) 協力隊員のボランティア活動に関する問題の抽出項目群	1
(2) 隊員の技術・技能（語学以外）で優れている点の抽出項目群	6
(3) 隊員の技術・技能（語学以外）における問題点の抽出項目群	11
(4) 隊員の語学面で優れている点の抽出項目群	16
(5) 語学力における問題点の抽出項目群	20
(6) 隊員の情報収集能力で優れている点の抽出項目群	24
(7) 隊員の情報収集能力における問題点の抽出項目群	28
(8) 隊員の折衝・交渉能力で優れている点の抽出項目群	33
(9) 隊員の折衝・交渉能力における問題点の抽出項目群	36
(10) 隊員の事務能力で優れている点の抽出項目群	41
(11) 隊員の事務能力における問題点の抽出項目群	44
(12) 隊員の問題解決能力で優れている点の抽出項目群	49
(13) 隊員の問題解決能力における問題点の抽出項目群	52
(14) 隊員の適応能力で優れている点の抽出項目群	57
(15) 隊員の適応能力における問題点の抽出項目群	62
(16) 隊員としてのルール遵守で優れている点の抽出項目群	67
(17) 隊員のルール遵守における問題点の抽出項目群	71
(18) 隊員の食生活で優れている点の抽出項目群	75
(19) 隊員の食生活における問題点の抽出項目群	78
(20) 隊員の交遊関係で優れている点の抽出項目群	83
(21) 隊員の交遊関係における問題点の抽出項目群	87
(22) 隊員の健康管理・体力維持で優れている点の抽出項目群	91
(23) 隊員の健康管理・体力維持における問題点の抽出項目群	94
(24) 隊員を取り巻く医療環境における問題点の抽出項目群	98
(25) 隊員を取り巻く医療環境の問題解決の方法の抽出項目群	101
(26) 隊員の交通安全管理意識で優れている点の抽出項目群	105
(27) 隊員の交通安全管理意識における問題点の抽出項目群	108

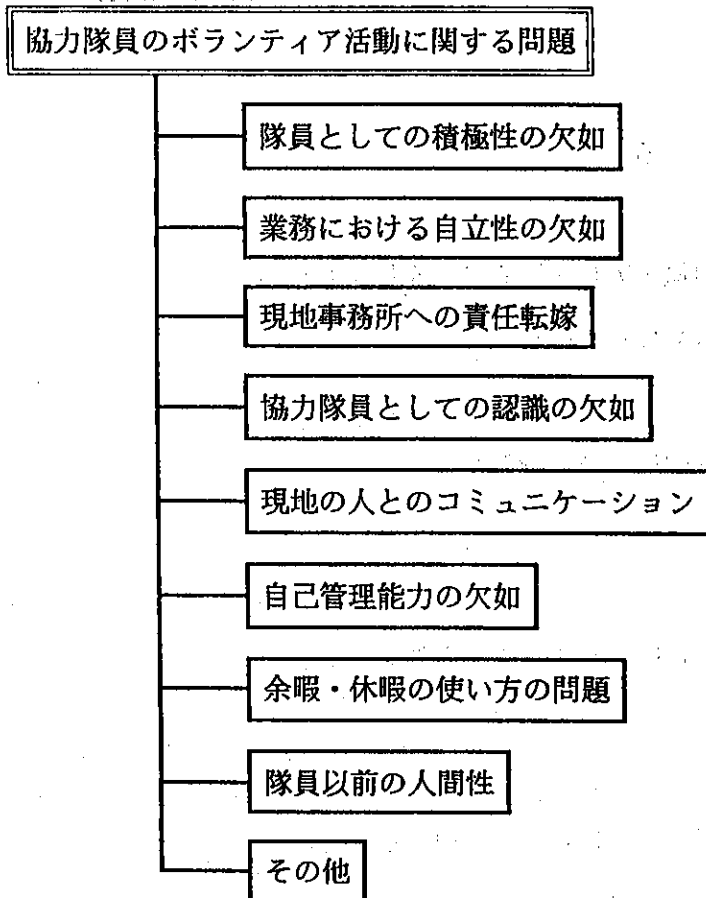
(28) 隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関して	
欠けている点の抽出項目群	112
(29) 隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）における	
問題への対処方法の抽出項目群	115
(30) 派遣前訓練の力点・訓練内容に関する意見の抽出項目群	120
(31) 派遣前訓練と現地訓練との関係方法に関する意見の抽出項目群	127

【

:

:

(1) 協力隊員のボランティア活動に関する問題の抽出項目群



事SQ1-2: 協力隊員のボランティア活動の理解に関する問題(状況・事柄)

隊員としての積極性の欠如

職場をリードする積極性に欠ける
仕事に対する積極性の欠如
配属先の職場状況(予算・組織・人員・計画等)を把握しない
言われた事だけを行うような受け身の姿勢
失敗することを恐れる
住居・滞在ビザ取得等で積極的に自分で動かない

業務における自立性の欠如

業務上の問題を、折衝・話し合いで解決しようと努力しない
「問題を解決するのは自分なのだ」と思わない
現在の日本の教育システムに慣れ自分で創造するアイディアに欠ける
配属先や現地事務所から課題を与えられないと何も出来ない
問題にぶつかるとそのままにして諦める
問題を自分で解決しようとせず事務所に頼る
ボランティアの割にはホストに頼る傾向がある
任地と隊員間で話し合う事項を最初から事務所任せにする
業務・私用いずれの場合も事務所や邦人等の便宜をあてにする
業務・健康管理等での現地事務所への依存度が高い
機材購入に際し、配属先負担を交渉することなくJOCVのみに資金援助を求める
事務所に対する要求度が高く、いつしかボランティアの分を離れ、自己の欲求追求のための要求に変わる
在外事務所の役割を誤解している
全てがセットされた環境で仕事をするものと考えている



現地事務所等への責任転嫁

現地職員・上司の批判に終始し、派遣されたことを否定的に捉える
仕事の失敗や遅滞を現地スタッフに押しつけ欠点ばかりを言い連ねる
自助努力を他に求め、自分は自助努力しない
要求はするが、自分で工夫したり、他の可能性を探ろうとしない
職場に溶け込めない場合、事務所の背景調査不足を指摘する
ホストの責任にする傾向が強い
配属先でのコミュニケーションが不十分で業務に支障をきたした場合に、その原因を事務所の支援不足と考える傾向
苦情ばかりで自分から仕事を見つける姿勢が薄い

協力隊員としての認識の欠如

配属先の一員としての認識・自覚に欠ける
ボランティアの割にはお客さん気分
生活も含め現地の人々と一体となって活動するという基本認識の欠如
「何をやっても許される」という姿勢に問題あり
現職参加隊員の増加の為か贅沢な隊員が多く、楽な生活を求める
ボランティア意識の欠如
協力隊活動・ボランティア活動・草の根活動・技術協力等の言葉が明確な定義なしで使用されている
旅行者的感覚がある
自分の活動が「協力」という観点からどんな意味を持つかという認識の欠如
契約に基づいて派遣されているという自覚の不足
考え方と含め、安易である
隊員支援経費の使い方
生活の便利さのみを追求したバイク使用

現地の人とのコミュニケーション

人とのつき合い方
配属先に定着せず週末毎に上京する
頻繁に上京し、隊員同士だけで行動する
現地の人々との幅広い社交に消極的
任地でのコミュニケーションがうまくいかない

自己管理能力の欠如

日常生活における自己管理能力の欠如
危険と隣り合わせで活動しているという自覚に欠ける
自己管理がままならない
危険回避の努力・認識に欠け、交通事故を起こしたり何度もマラリアにかかる
マラリア等の予防薬を飲まない
病気になってから慌てるケースが多い
健康に対する関心が低い
自己管理できなければ生命に係わる環境と業務であるという危機感が欠如

余暇・休暇の使い方の問題

仕事以外のプライベートな時間をダラダラと過ごす
週末・長期休暇に隊員同士固まって遊び回り現地に溶け込む気がない
国内・任国外旅行、休暇の使用方法
余暇は日本人を遊ぶこと、上京することと心得ている

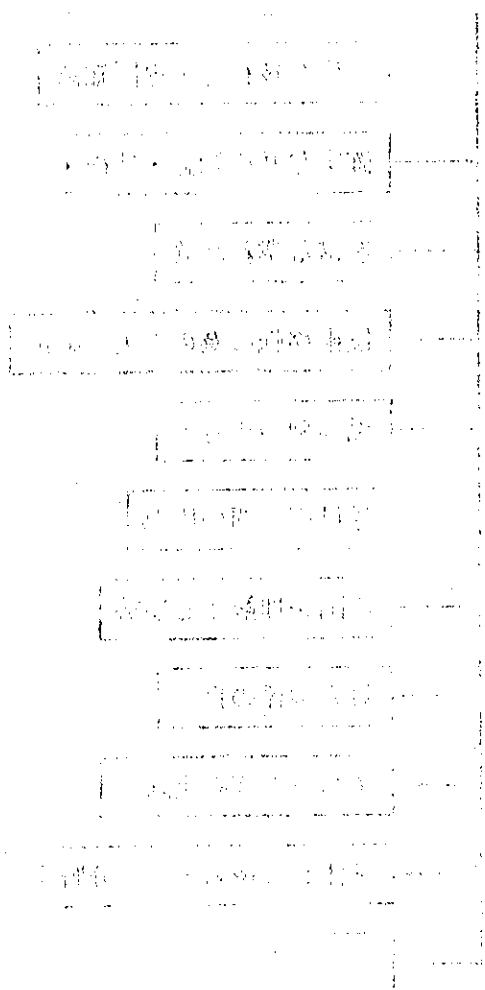
隊員以前の人間性

隊員の業務に関わる問題以前に自立性が問われる
人間として魅力がなく、人間への好奇心・愛情がない
社会常識の欠如

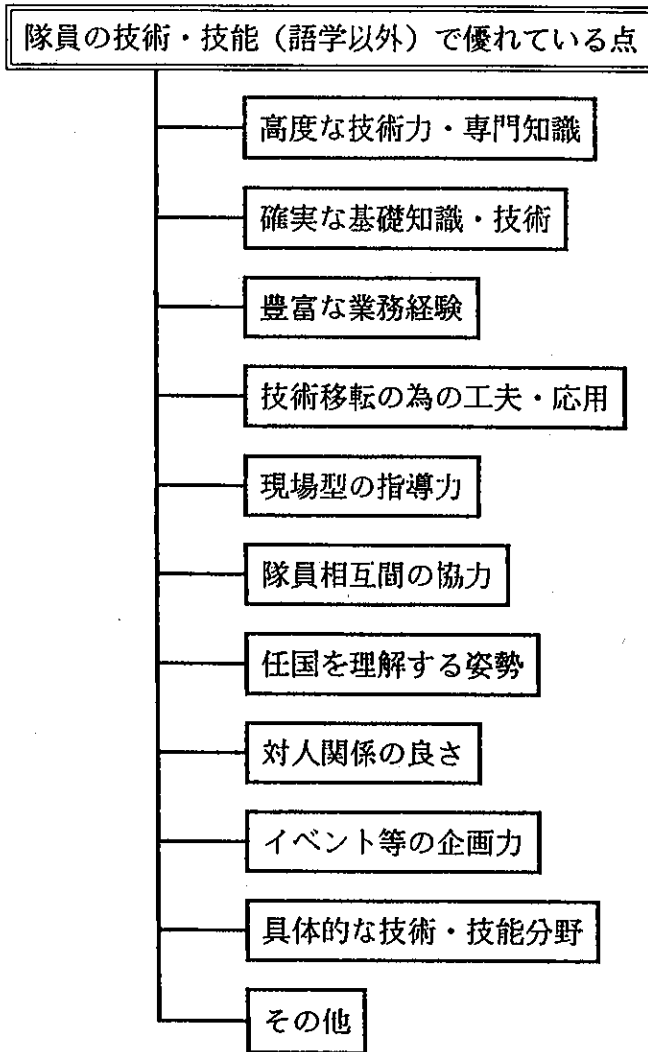
その他

JOCV事務局が隊員に何を求めるかによって隊員の理解度は変わる

例をあげたらきりが無い



(2) 隊員の技術・技能（語学以外）で優れている点の抽出項目群



事Q3：隊員の技術・技能（語学以外）で優れている点

高度な技術力・専門知識

配属先の技術水準よりも優れた専門技術を持っている
専門知識が比較的豊富
自分の知識・技能についてわきまえており、専門分野に関して信頼できる
知識・研究・調査能力が高い
スポーツでは平均年齢が若く、難しい技も容易に範を示す
カウンターパートを指導できる十分な技術力を有している
技術が正確で緻密
広範囲の技術知識の要求に対応している
趣味の分野（カメラ・パソコンなど）でも技術協力できる知識・技術
アドミニストレーションに大きく踏み込んでいる

確実な基礎知識・技術

経験は少ないが技術面における基礎的理論・実技を十分備えている
中堅に対し技術指導できるに足る基礎を備えている
体系的に学んでいるので、保守・修理などに対応できる
基礎知識を有している
1つ1つの事柄に関しては問題把握・解決ができる
一般的な幅広い知識

豊富な業務経験

経験を持った隊員が比較的多い
全体に年齢が高い分、実務経験が豊富
業務経験が豊富なので安心して見ていられる
実務経験が豊富な者が多く、仕事が丁寧

技術移転の為の工夫・応用

現地に適用・定着する方法を創意工夫し開発している
現地で入手可能なものを使用する努力
教材・機材の作製等の創意工夫
知識と技術の間を埋める作業ができる
比較的应用力・適用力がある
現地に即した技術移転を行っている
現地の方法を改善する形での技術移転
配属先の求める技術・知識のニーズに対応している
募集時と着任時の技術ギャップに柔軟に対応している
任国の状況に則して相手方と意見交換しつつ技術移転を図っている
途上国に必要な技術を共に学び開発しようとする姿勢
民衆レベルでできる技術の普及・向上を目指している

現場型の指導力

現場型としてマンツーマン方法で技術指導している
手を汚すことを嫌がらないこと
現場型で技術・技能の評価が高い
任国のエンジニアクラスがデスクワークが多いの対し、隊員は現場中心の活動が多い活動が多い
現場型の隊員が多く、自ら働くことで技術を呈示している
現場型の隊員が多くカウンターパート達を引っ張って行くバイタリティがある
技のみではなく最新の指導方法を有し、指導効果が高く評価されている
教科書を作り、より効果的な指導方法を模索している
空き時間を利用して基礎的なことについて指導し努力している
技術・技能を分かりやすく伝授することができる

隊員相互間の協力

隊員が異分野で互いに協力し合っている

自分の持っている技術を積極的に他の隊員に移転する機会を持っている

勉強会で得た技術を活かし幅広い活動を行っている

各分野で勉強会を開き互いに勉強する努力が見られる

電子・コンピュータの隊員が多く、相互で助け合う

長期に隊員が入っている組織(T.T.C., B.R.D.B.)では、隊員の受入れもしっかりしていて、技術移転が割にスムーズに行われている

任国を理解する姿勢

職場や生活上で任国に溶け込もうと努力している

任国について学ぼうとする姿勢

途上国についての問題意識

真面目に取り組もうとしている

協力隊の意味について真面目に考察している

任国の基礎技術が確立されていないことに戸惑いながらも、原点に戻り乗り越えている

機材等が無い中で頑張っている

クソ度胸が良い

隊員活動に関し前向きに捉える

対人関係の良さ

対人関係の良さで評価が高い

社交性がある

職場の問題点や改善部分に関し、上司等と話し合い修正している

イベント等の企画力

特殊イベント(日本祭)の企画・立案・実行を自ら行った

イベント等の企画・運営の際の協力体制

具体的な技術・技能分野

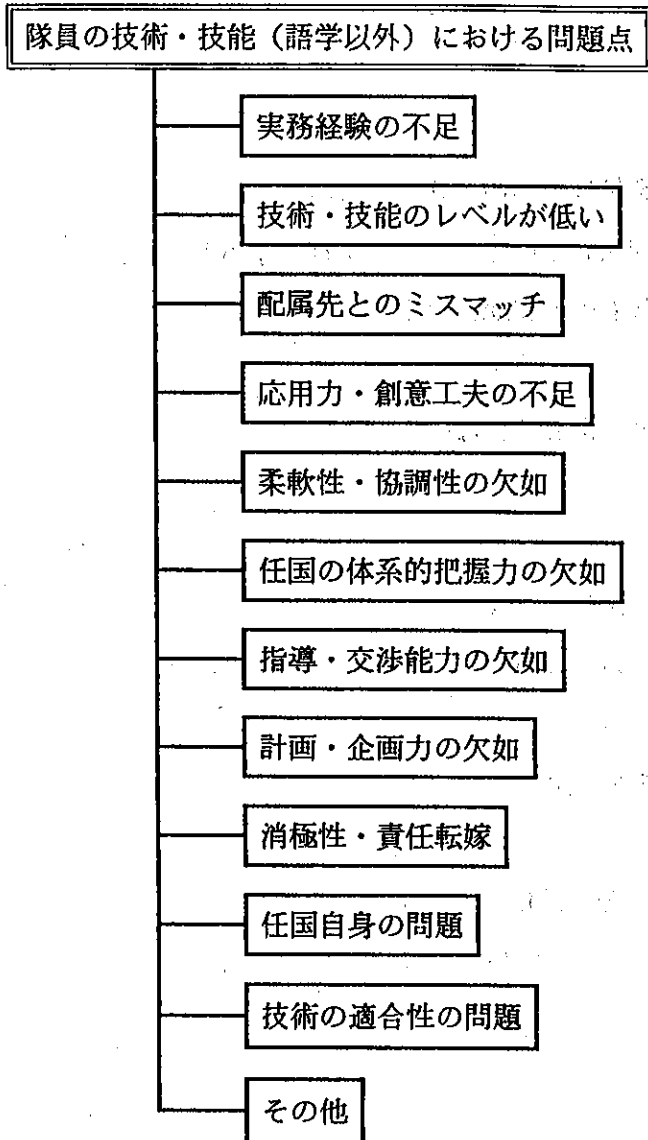
測量分野
自動車整備分野
建築分野
農業分野（組織培養・育種・採種等）
社会福祉分野

その他

他の派遣国隊員の技術・技能と比較して特に優れているとは思わない
カウンターパートの資質もレベルに達しているので問題なし
要求される技術が高いので比較的日本の技術をそのままあてはめられる
受入先の機材も一応揃っているので問題なし
医療関係については日本の技術と大きくかけ離れている



(3) 隊員の技術・技能（語学以外）における問題点の抽出項目群



事Q4：隊員の技術・技能（語学以外）における問題点

実務経験の不足

実技経験の不足

実地経験が少なく何から手を付けていいか分からない

理論と実習のずれを自覚・認識しているが、そのずれを埋めきれない

理論と実習の乖離（座学的なものの実地とのずれ）

指導者としての経験不足

大学卒直行の場合は経験不足で指導できない

技術・技能のレベルが低い

任国が要求する技術レベルに達していない

技術力不足で配属先とうまくいかない

専門分野での技術が狭く、浅い

現場型の広く浅い知識と技能が不足

基本を理解していない

カウンターパートより技術・技能が劣っている

技術が未熟で配属先の期待に合う指導ができない

配属先とのミスマッチ

隊員の技能と配属先の期待する内容とのミスマッチ

要請内容にそぐわない専門技術を持った隊員の派遣

職種と専門が必ずしも一致していない

ミスマッチで本人も悩む

配属先の問題が大きく、能力を十分に活かしきれない

職場の要求と合わない分野

応用力・創意工夫の不足

工夫が少なく日本からの機材購入をイージーに考える
基礎理論はしっかりしているが応用（適性技術）への機転が効かない
自分の専門と違った場合の応用力が効かない
材料・機材の不足に対し臨機応変に対応できない
材料・資金がないと何も出来なくなってしまう
高度な知識と技術は持っているが、基本的なことについての工夫が足りない（工具、部品等を自前で作製できない）
ものがない状況で業務遂行する技術に欠ける
問題解決の方策を組み立てられない
自分の職種に捉われすぎ問題が起こった場合、発想の転換が出来ない
指導対象者の技量・目的に沿った技術移転に方法、工夫に欠ける

柔軟性・協調性の欠如

専門知識に固執し柔軟性に欠ける
基本に戻る勇気を持たない
寛大さの不足
異なった条件を念頭に置かず、自己の流儀に固執する
自分の知識・経験上の業務パターンに固執し適応力に欠ける
職場の人達と意志疎通ができず孤立する
日本の技術・方式の枠から外れられず日本と比較する
働く気のない人達と如何にうまく付き合うか
医療システムの違いに馴染めない

任国の体系的把握力の欠如

任国の技術・専門分野の全体的な情報の蓄積が不足
技術情報の体系的提供が不足
データ収集能力に欠ける
現状把握が表面的
キーパーソンとの繋がりが弱く十分な情報収集ができない
任国の技術・専門分野を全体的（国レベル・州レベル）で把握できる人が少ない
任国・任地における技術レベルに関する勉強不足
新卒者であっても現場でも勉強や外部からの知識の習得は常に必要
年1回ぐらいの技術研修会の開催が必要

指導・交渉能力の欠如

交渉能力に欠ける
自分の立場（指導する立場）を認識できない
自分の役割を確立できない
技術分野に執着し、系統的にとりまとめられない
職場のマネジメントをうまくこなす能力が低い

計画・企画力の欠如

派遣後6か月ぐらいは、2年間の計画立案に迷い悩む
授業の組み立て・準備ができない（専門学校派遣隊員）
教材の内容（医療分野、観光分野等）を自分で開発する能力が弱い（日本語教師の隊員に多い）
教授法、教科書、マニュアル作成の経験が少ない（学校配属の隊員）
派遣先の状況に合ったレベル、工夫、プロセスをもった活動計画ができない
活動を効果的に行うための各方面での体制が整えられない

消極性・責任転嫁

- 自分で努力せず、事務所を責める消極的なものの考え方
- 技術・経験の不足からくる事務所への不満
- 自己努力せず、配属先の不備・問題を強調し、自己弁護に終始する
- 経験の少ない隊員ほど問題として相手側の設備施設の不備を強調する
- 引っ込み思案で消極的
- 失敗を恐れ自分に自信のない仕事には手を出さない
- 技術・技能が不足している時、問題から逃げようとする
- 達成することの困難さ故に、低いレベルの技術・技能に甘んじる

任国自身の問題

- 任国の技術移転の目標が不明確で十分に隊員の技術が普及しない
- 医療隊員における熱帯性疾病への対応
- カウンターパートが得られず、役務提供型の活動になる
- マンパワーとして配属されるケースがあり、周りの技術者(C/D)のレベルが低い場合が多い

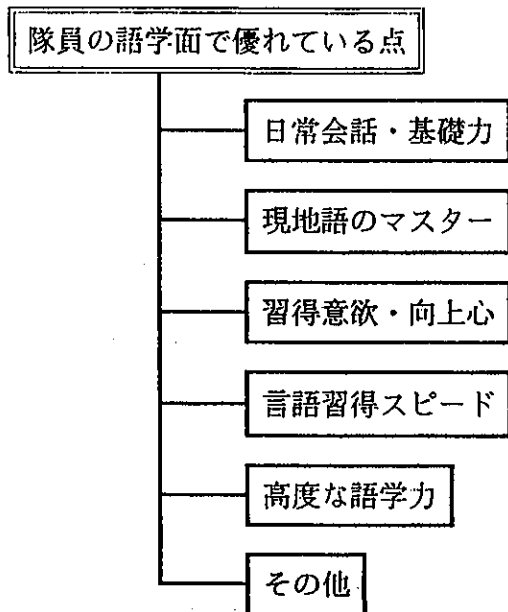
技術の適合性の問題

- 学校教育に対する技術の適合性を隊員は考える必要がある（学校配属隊員の場合）
- 学校教育の場合、基礎教育とあまりかけ離れた最新技術に重点を置くのは疑問
- 要求される技術が日本の最新技術である場合、現実のレベルとの格差をフォローするための教材、技術指導要領等の技能が必要

その他

- 整理整頓の仕方を知らない
- 技術移転を意識していない
- ボランティアに適さない性格

(4) 隊員の語学面で優れている点の抽出項目群



事Q6：隊員の語学面で優れている点

日常会話・基礎力

他国に比べて基本ができている（語学手当で120 \$/年）
1年経過時、日常会話には苦勞しない
一般会話能力
着任時、日常会話に必要な言葉が使用でき、住居の契約、簡単な事務手続きが比較的スムーズ
訓練所の研修成果により、着任後日常会話には困らない
朝の挨拶をしっかりとる
会話能力が高くなりつつある

現地語のマスター

土地の言葉を習得し、仕事・生活・人々に馴染みよい状況を作っている（タガログ語）
現地語に精通している
現地語（部族語）に馴染み易い
現地の言葉と英語を使って生活している
現地語のマスターに努力（ピジン語）
基本的な会話ができる（チェク語）
仕事は英語だが、現場の言語（トンガ語）に取り組んでいる
スワヒリ語を自己学習している
現地語で意志伝達ができる（マレイ語）
配属先からクレームが出たことがない（タイ語）
必要に応じて現地でアラビア語をマスターしている

習得意欲・向上心

語学力の向上に努めている
積極的に会話している
物おじせず積極的に話かける姿勢
語学訓練で得た知識を足掛かりに公私両面で発展的に使用する姿勢
英語力は十分でないが、意志伝達に努力している
言葉の問題で落ち込む者は非常に稀
計画的に新聞を読んだりして語学勉強している
個人レッスンを受け、コツコツ勉強している
明るい性格で趣味（スポーツ・音楽）を好む者は友人もできて上達する
現地の人々との交流による学習

言語習得のスピード

英仏西に比較して習得スピードが速い
現地語を短期間に習得して仕事や生活に役立てている
他のボランティア組織に比べ、コミュニケーションが可能になるまでのキャッチアップ期間が短い
基礎学力を習得している為、地方言語等に短期間で適応可能
社会・人々に関心を示す隊員は語学に習得が早い

高度な語学力

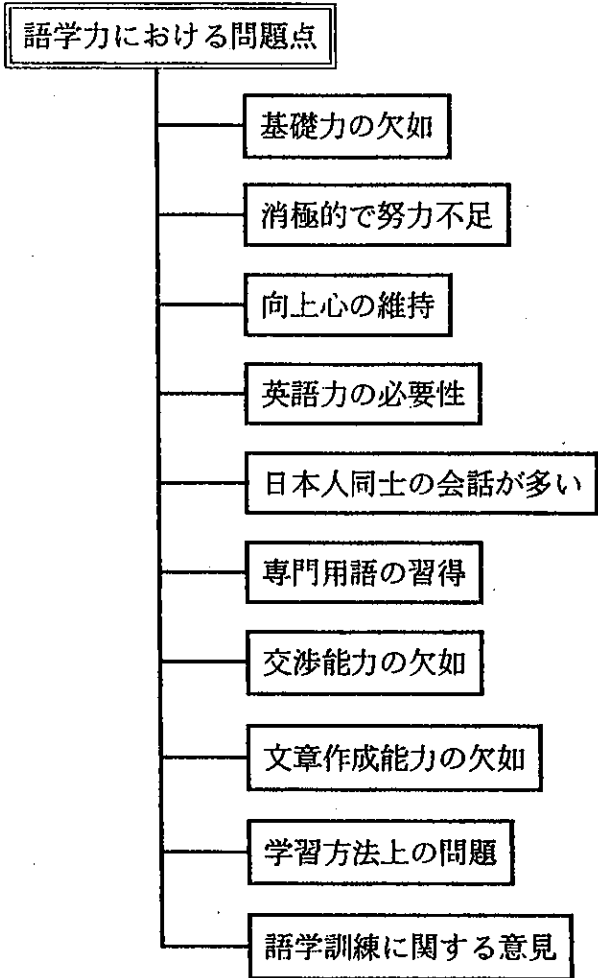
吸収力がありカウンターパートとの意志疎通に問題がない
会話力を利用した交渉能力
任国の言語による本を作成
読み、書き、話すの全てができる
着任1年程でインドネシア語で報告書が書ける
任国の人と協力して教科書・マニュアル作り等を着実にやっている
文法が任国の国民よりしっかりしている（ネパール）
任期終了時には、会議レベルの語学力を習得している
新聞・ラジオ・TV等から情報を得て、時事問題について語れる



その他

現地語は発音が難しいので2年間で習得するのは困難な隊員が多い
中途半端で優れている点はなし
英語圏での業務なので優れているとは感じられない（出来て当然）
語学力というよりも意志疎通が出来ない方が重要な問題
業務上語学面で支障がない隊員は約2割

(5) 語学力における問題点の抽出項目群



事Q7：語学力における問題点

基礎力の欠如

語学力からくるコミュニケーション不足
コミュニケーションがはかれない隊員に限って、責任転嫁する
意志疎通ができず仕事にならない
英検3級以下の隊員が多い
自分の計画を職場に十分伝達出来ない
日本語直訳で誤解が多い
その隊員個人の表現力の問題（日本語で意見を言える人は時間が解決）
公用に耐えうる語学の習得が必要
マスメディア（新聞・ラジオ等）からの理解力
ヒアリングに慣れるのに時間がかかる
ミーティングにおけるヒアリング・スピーキングが弱い

消極的で努力不足

文法の誤りを恐れ口数が少なくなる
恥を恐れて話さない
会話に消極的
自閉症気味の性格
日本人特有のはにかみ
受け身で積極性に欠ける
コミュニケーションの大切さを理解していない
理解してもらいたいという意欲に欠ける
日本語でも自分の意志を明確に述べられない

### 向上心の維持

一般会話をクリアーすると日常の心掛け（手帳を携帯する等）が低下

日常会話に事欠かなくなると、語学向上の自助努力が低下する

1年程経過すると学習意欲が低下（インドネシア語）

必要最低限に単語を覚えるとそれ以上ボキャブラリーが増えない

派遣前訓練時の意欲に維持が業務環境の変化により困難になる

### 英語力の必要性

基礎英語力（会話力）の欠如

英語と現地語がミックスされて話される（フィリピン）

現地語以外に英語でも苦勞している（マレーシア語）

英語の理解不足が現地語の理解不足に通じる

業務遂行上英語の上達も必要（両方の上達には相当の努力が必要）

英語を話す方が知識人と見なされ、会議、交渉には英語が必要

英語の基礎能力がないと、カウンターパートとのコミュニケーションが十分できない（タンザニア）

英語力が低いと職務遂行の妨げになり、上司、同僚から低く見られる

### 日本人同士の会話が多い

首都の隊員は日本人同士で集まることが多く地方隊員の語学力との差が大きい

日本人とばかり話す機会が多い

日本人同士で集まりすぎ、自分のペースを立ち直らせる機会を失う

派遣のグループ化に伴い、日本人同士に付き合いが多くなる

隊員が集中している上、政府提供住宅に日本人同士で住んでいることが障害

### 専門用語の習得

技術専門用語習得の努力が不足している

業務遂行に必要な語学力になるには時間がかかる

交渉能力の欠如

交渉能力を持った語学能力のある隊員が少ない

仕事等で突っ込んだ話ができない

実践・手続きとしての言語が難しい

文章作成能力の欠如

読み書き能力が欠けている

現場型の隊員の場合、書くことの必要性が少ない為か、劣っている

報告書・公文書作成が苦手

現地語でのレポート作成能力が不足

学習方法上の問題

日本語で英語を学習している

任地で語学を教えてくれる人を見つけられず、JOCV支援経費のみ頼る

職場ではなく、語学学校での勉強に集中してしまう

語学訓練に関する意見

習得意欲があっても海外手当で語学学校・先生をつける等の余裕がない

語学研修のあり方を検討する必要がある

スワヒリ語は日本人に比較的習得し易い言語であるという考え方がJOCVにあり語学力に低い者をタンザニアに押しつける傾向がある

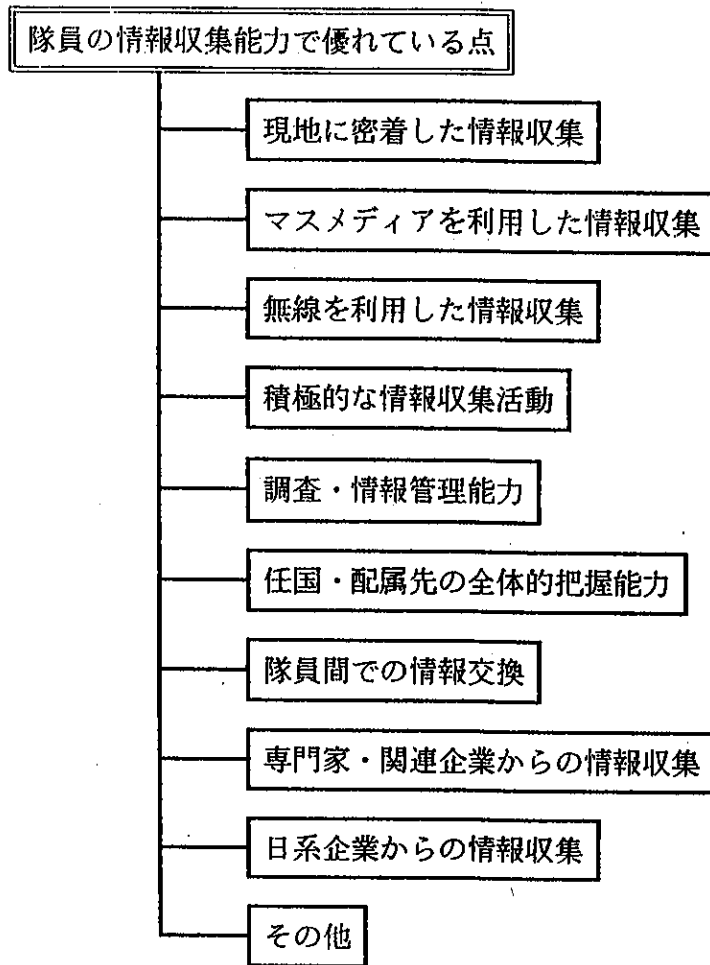
派遣前訓練でやった英語が必ずしも有効に活用できるとは限らない（着任後1か月やるアラビア語だけでは不十分）

地方（部族）配属者の多くが公用語が通用せず、研修した言語（仏語）が使いきれない

現地語を訓練中にマスターすればよい（トンガ語）

任地によっては北京語で馴染まない地方がある

(6) 隊員の情報収集能力で優れている点の抽出項目群



事Q9：隊員の協力活動に関する情報収集能力で優れている点

現地に密着した情報収集

現地に密着し生活関連情報を入手
現地語で情報収集ができる
現地語を駆使し、管理者だけでなく底辺層の人々からも情報収集
一般大衆からの情報収集
行動範囲が広く、配属先のみならず現地の人々と色々交わり情報収集している
社会に溶け込み業務・生活に関する幅広い情報ソースを持っている
国内を歩いて情報を得ている
配属先の友人関係の利用
現地語により民衆に溶け込み、うわさで流れる情報収集能力が高い
マスメディアが貧困なので、口コミ情報を情報収集手段としている

マスメディアを利用した情報収集

新聞・ラジオ等で常に非常事態に備えた情報収集を意識している
新聞・ラジオが届いているので利用し易い
外国語放送によりいち早く情報を入手
新聞をよく読んでいる
新聞・FAX等で隣国から情報を収集している
アメリカからの雑誌が豊富であり、技術情報の入手がし易い
専門誌や新聞（現地新聞）等から情報を収集している

無線を利用した情報収集

無線機の使用により、いち早く情報を入手している
アマチュア無線機の利用により広範な情報をチャッチ

積極的な情報収集活動

メモをよくとっている
隊員の立場をうまく利用して積極的に情報を収集している
情報収集に積極的で、遠近を問わず現地へ飛んでゆく
現状把握に強い意欲を持っている
自分の足で資料館を回り情報を集めている

調査・情報管理能力

情報の的確さ、情報量等の点で情報収集能力に優れている
極致的・限定的情報については、正確に把握できる
貴重な情報をファイルし、後輩隊員に残している
自分の足であるいて調査する能力
現地での有用技術に関する知識
英語によりレベルの高い情報を取得できる

任国・配属先の全体的把握能力

任国の現状・問題点・ニーズ等を短期間で把握できる
任国と積極的に関わり、全体的な日本の援助を知ろうとする
現地における物流・販売ルートの確保
職場の情報だけでなく配属先全体の情報を捉えながら現状を把握している
JICAプロジェクト案件（開発調査等）になるような情報も時々報告される

隊員間での情報交換

隊員間での情報交換が活発
職種別分科会の実施
異職種間での情報が密
隊員同士の勉強会（省別、職種別）等による意見・情報の交換



専門家・関連企業からの情報収集

関係諸機関とよくコンタクトを取っている

関連企業を訪問し交流している

業務に関連した専門家とよく連絡を取っている

JICA専門家からの指導・情報・知識等を積極的に受けている

専門家との協力・交流を行っている

日系企業からの情報収集

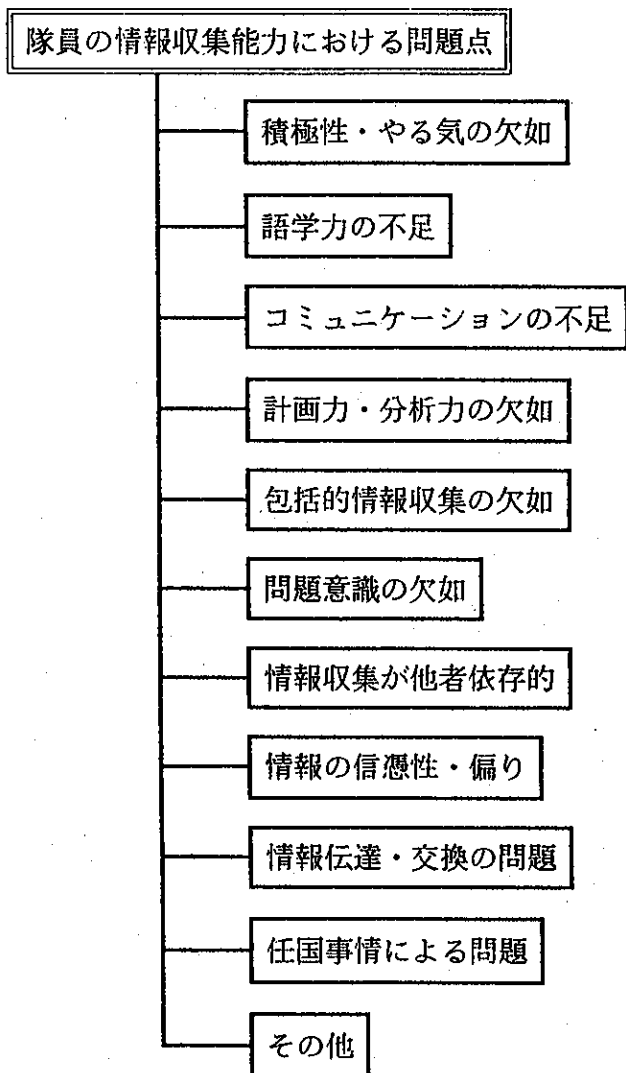
日本企業の進出により、工業関係の情報は以前より入手し易い

その他

日本にいるじぶんの親・友人・知人からの情報収集が多い

他国のボランティア団体からの情報収集

(7) 隊員の情報収集能力における問題点の抽出項目群



事Q10：隊員の情報収集能力における問題点

積極性・やる気の欠如

情報収集のやる気に欠ける
すぐ諦めてしまう
新聞・ラジオ等を通じて情報を得ようとする熱意に欠ける
情報のアンテナを張らない
自ら進んで情報収集する姿勢が弱い
任地における自分の位置・予算配分等に関する情報を進んで得ようとしない
資料について書店等で見つけても購入申請する隊員が少ない
「こんな所では」と言い訳して諦める
セッティングされた中でしか活動せず、狭い視野で物事を捉える

語学力の不足

現地語での情報収集が難しい
語学力不足から情報にアクセスできない
語学力不足によりコミュニケーションが不足
言葉の問題からマスコミ等からの情報が不足になる
語学力不足により文献等の理解力に欠ける

コミュニケーションの不足

現地の人（同僚）と接触を持たず、つنبさじきにおかれる
自己中心的で周囲の人達と交流がない
ごく一部の隊員だが、日本的社会の情報網から隔絶されることを好んでいる
自己中心的で良い情報を持っていても利用できない
人間関係の上に情報収集の可否がかかっている
いい人間関係が持てない
コミュニケーションに問題があり情報収集能力を発揮できない
外国人ボランティアや第三人とのコミュニケーション不足
現地の人と交流が少なく、情報収集に無頓着

計画力・分析力の欠如

情報収集の目的が明確に見られない
方向性のない情報収集で分析できず無駄に終わる
仕事のプランがない
状況把握しない為、現実に沿わない計画になってしまう
問題整理能力が欠如している
観点を変えて情報を分析し応用する方法を知らない
客観的・系統的調査手法を心得る必要がある
とっかかりを知らない
情報収集のソースを工夫することを知らない
配属先の基本的な数値データさえ把握していない
任国の国産品に情報収集能力が低い

包括的情報収集の欠如

配属先の上層部の意向や国際情報等の高次元の情報収集能力が低い
下層重視の傾向が見られ、高官レベルとの人的交流が少ない
職場を離れたとことでは専門分野に関する情報をあまり収集しない
全体の流れを掴む総合的な判断力が弱い
マクロ的に自分の分野、任国、任国周辺の国々を捉える視点に欠ける

問題意識の欠如

持っている情報の価値に気がつかない
情報を必要と思わない
情報収集に関する認識不足
情報収集を熱心に行っているが、問題意識に欠ける
情報の活用能力に欠ける
情報を活かした具体的実践がない

### 情報収集が他者依存

- 他人に情報収集を頼む
- 隊員間の噂話しに左右され、自分で情報収集しようとしていない
- 他人からの情報のみで計画に進んでしまう傾向がある
- すぐ日本に本やカタログ等を依頼する
- 事務所に頼り自分で行動を起こさない
- 配属先省庁の担当者や配属先が同じ他の隊員の情報のみに頼る
- 日本人に頼り過ぎる

### 情報の信憑性・偏り

- 一方からの噂に対して多面的に検討を加える努力に欠ける
- 噂による情報の整理が出来ない
- 相手方の情報が未整理・曖昧な場合がある
- 情報が噂の域を出ず、内容に信憑性がない
- 得た情報をそのまま鵜呑みにし、確認作業が出来ない
- 口コミ情報社会の為、かなり拡大された情報入手し混乱が生じる
- 口コミ情報文化の為、生活情報は問題ないが、緊急時の情報収集が不十分
- 断片的な情報に終始する
- 業務に関する情報源が配属先の省庁の担当者に偏りがち
- 配属先関係に限らず、多方面からの情報収集が必要

### 情報伝達・交換の問題

- 収集した情報を個人的に抱えている隊員が多い
- 隊員個人の資料に関して、他への提供を借しむ気持ちが見られる
- 情報の保存と伝達に問題がある
- 同じ職種の隊員間での意見交換の際、積極的に情報交換しない傾向がある
- 情報が歪んで伝達される傾向がある

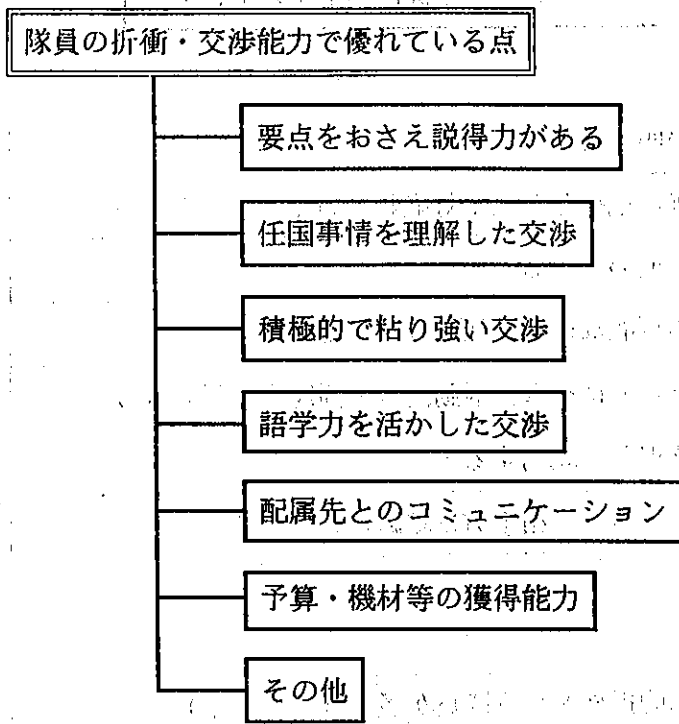
任国事情による問題

情報管理のシステムが日本と異なる
情報収集源の源が限られている
協力隊派遣の日が浅く、情報の蓄積が少ない
地方の為、国内情報のキャッチが大変難しい
任国の社会制度・行政システムを理解するまでに時間が必要である
任国に社会体制に関する情報（特に統計面）に問題がある
情報量が多すぎる
任国の規格が日本の規格と異なる（土木系における度量衡の違い）

その他

アカデミックな事柄にあまり関心がない
治安が悪く夜間外出ができず、人の噂話しが非常に多くなる

(8) 隊員の折衝・交渉能力で優れている点の抽出項目群



事Q12：隊員の配属先（任国の人々）との折衝・交渉能力で優れている点

要点をおさえ説得力がある

目的のポイントをおさえて説明できる
折衝・交渉内容の目的を的確に把握した上で対応している
要点をおさえて前向きに話を進めている
なぜ可能なのか、あるいは、不可能なのかを知ろうとしている
上京した際に必ず、Head Office に行き、活動内容・問題点を話し合う
相手の立場を理解した上で整理し、説明する
JICA, JOCV のシステムを良く説明し、相手方に認識させている

任国事情を理解した交渉

任国の国民性に従って、平和的折衝を行う隊員が多い（マラウイ）
国民性を非常に破約捉え、任国の人々が喜ぶような話しをしながら上手に交渉
背景を理解しようと努力している
任国のやり方を見極め、時間をかけてもこちらの方式で自分に必要な条件をそろえ、目標を達成する
多角的視野を持っている

積極的で粘り強い交渉

情熱を持って相手と交渉している
物事を恐れずぶつかっていく
相手の質問が理解できなかった場合、再度質問して真意を確かめ的確に解答
根気よく交渉を続けることができる
忍耐強く腹を立てずに納得の行くまで交渉を続けることができる
配属先の会議等に積極的に参加している
言葉ができなくても積極的に折衝・交渉を行う努力をしている
結論を性急に求めない
繰り返し印象づける
会話に問題があっても文書で意見・提案を伝える努力をしている



語学力を活かした交渉

英語が使えるので、比較的突っ込んだ要求が可能

現地語で折衝・交渉できる能力がある

相手側の協力を引き出す会話力

配属先とのコミュニケーション

先方との信頼関係が厚い

カウンターパートとの連携を大切にしている

まず配属先の担当官に相談している

カウンターパートの信頼が高い

職場の人達と良好な人間関係を保っている

広範囲の人々との的確な折衝・交渉を行っている

相手に好ましい印象を与える

配属先に報告書を定期的に提出

問題がある時には、事務所に相談・協議している

予算・機材等の獲得能力

機材申請における配属先の予算分担に優れている

予算獲得能力を持った隊員が数名いる

物的（機材）援助の利用に優れている

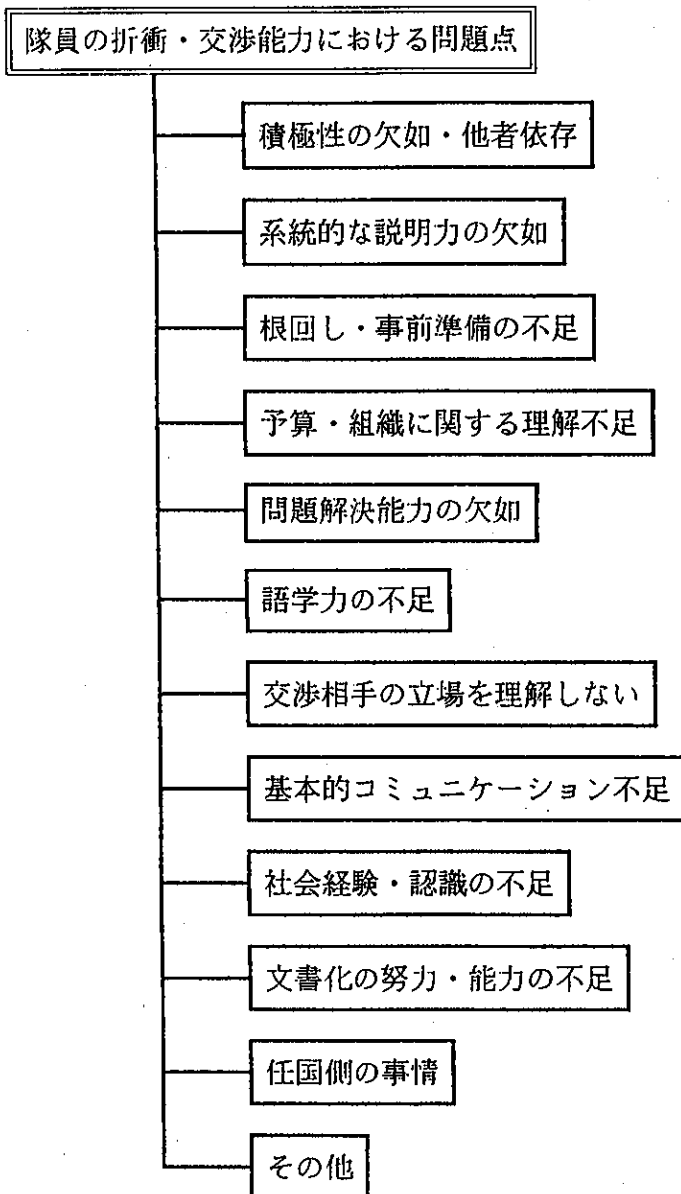
その他

中央本局において隊員に対する理解が進み協議が以前より容易になっている

上司と気まずくなる場面には隊員を追い込まない

交渉し易い環境にある

(9) 隊員の折衝・交渉能力における問題点の抽出項目群



事Q13：隊員の折衝・交渉能力における問題点

積極性の欠如・他者依存

回数を重ねた粘り強い交渉が少ない
問題がある場合には他の機関に変わりたいという気持ちがある
問題解決の為の努力をしようとしない
折衝・交渉しようとする熱意に欠ける
自分で上司・同僚と話そうとしない
創意工夫能力の欠如により指導できない
職務の一員としての責任感に欠け、交渉意欲がない
予算折衝相手との根気強い交渉ができない
自分が問題を抱えた時、まず事務所（調整員等）に相談に行くケースが多い
折衝・交渉は事務所の役目だと思っている

系統的な説明力の欠如

上司に自己の主張を論理的に説明することができない
頭で考えたことと相手側に折衝したことの区別がつかなくなり、堂々巡りする
一貫したポリシーに欠けるところがある為、説得力が弱い
折衝するにあたり冷静な判断が不足する場合がある
自分の意見を述べる事が出来ない隊員が一部に見られる
気長過ぎて交渉の結果・成果がうやむやになる傾向がある
相手に対して余裕がない
相手側に自分の業務計画等を理解させることができない
人間関係を重視するが故に、理論的かつ説得力のある話ができない

根回し・事前準備の不足

Give & Take という駆け引きがほとんど出来ない
根回し不足から折衝・交渉が単発になりがち
相手の言いなりになり易い

生真面目さのみで折衝しようとしてまとまる話しもまとまらなくなる

事前準備不足により場当たりの交渉に終わる

交渉相手の選択・交渉内容等に関する事前の状況把握・準備に欠ける

予算・組織に関する理解不足

配属先での予算額・自分のプロジェクトの予算額等を把握しないで活動する

管理面の事を考えた上での計画や予算獲得については不得意である

組織構造に関して不勉強

組織に関する理解不足から誰に何を話して良いか分からない

問題解決能力の欠如

問題解決の為の方法が分からない

問題整理力の不足

表現力・応用力の欠如

折衝の段階的なプロセス作りが上手くない

交渉をする際、誰にコンタクトを取りどう交渉を展開するのか理解していない

何をどうするか分からない

語学力の不足

言葉が完全に理解できないうちに、自分で勝手に判断してしまう

使用する単語数が少なく、交渉が続けられず途中で諦めてしまう

語学に問題がある為、十分に実施されないことが多い

語学の不足による誤解

交渉における会話能力・表現力が低い

仏語が上手くないと相手に馬鹿にされる

交渉相手の立場を理解しない

相手の立場、周辺環境への理解が足りない場合が多い

任国側の上司に従わずに自分勝手に行動する

相手側のシステムそのものを理解できない、もしくはしようとならない

日本人としての常識を振り回して交渉し、現地の人と衝突する

相手側の技術・技能の低さをストレートに指摘し過ぎ、問題をややこしくする

現状を知らぬまま自分の意見を押してしまう

相手の意見を全く聞かずに自分の意見を通し、配属先との関係を顧みない

基本的なコミュニケーションの不足

普段の人間関係が悪い

態度が悪い

笑顔で挨拶できない

現地の人との約束を守らない

社会経験・認識の不足

基本的社会人としての経験不足

社会経験が未熟で交渉能力がない

社会人としての常識に欠ける

自分が実際に配属先に所属しているという観念がない

公私の区別がつかない

文書化の努力・能力の不足

文書化をする努力と能力の不足

文書の裏付けをとることをせず、口約束を鵜呑みにする傾向

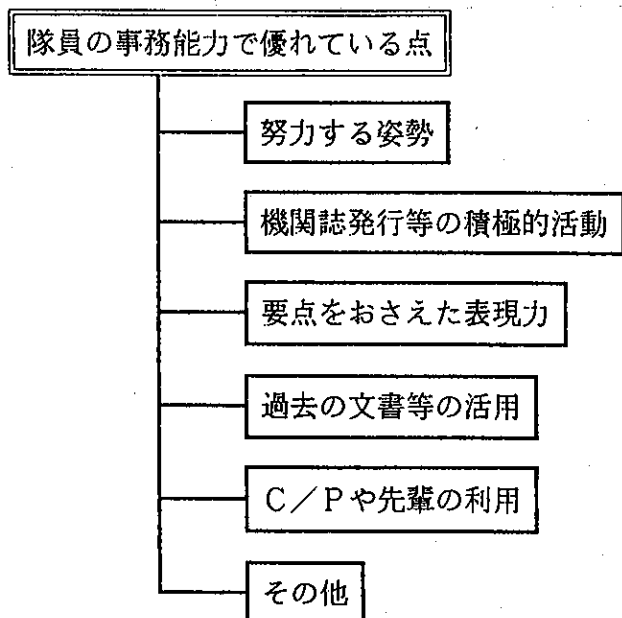
書類上の手続きに非常に時間を要する

業務上の事項として公式な話し、または、文書による提案を行おうとしない

任国側の事情
習慣・考え方の違いによる場合
任国の人間が年下の隊員の言うことを真剣に聞かない
カウンターパートがいなくて交渉先が配属先の長である場合、近づきにくい
イスラム教国なので女性の発言力がまだまだ弱い
配属先の上司の交代が多く、交渉が途中で打ち切りになり話が最初に戻ってしまう
受入れ組織内及び国の体制の問題が起因している方が多い

その他
担当官、上司、省の上部へのアピールが少ない
お雇い外国人との折衝が苦手
白人との折衝が苦手
自分側の誠意の見せ方が苦手

(10) 隊員の事務能力で優れている点の抽出項目群



事Q15：隊員の文書起案・事務手続き等の事務能力で優れている点

努力する姿勢

会計処理・報告等に事務所に指示に対しては誠実に対応している
心を込めて作成している
報告書だけはきちんと提出している
具体的な対策・代替案が明示されている
期日を守る努力をしている

機関誌発行等の積極的活動

隊員独自の機関誌等を積極的に発行している
教師隊員の中には、国家試験の傾向・対策をまとめる者がいる
教師隊員の中には、新学科設立のツラバスを作成した者がいる
例外的に定期報告書以外に報告書・要望書をまとめあげ提出する者がいる
JOCV機関誌への投稿

要点を押さえた表現力

申請書等簡潔にして要点を押さえている
事実及び事実関係の把握が的確で要点を押さえている
支援経費申請の際の計画書がしっかりしている
報告内容そのものが読みごたえあるものになっている
本人の希望・意志・要求等を表現することに優れている
簡潔明瞭な記載
実体験に基づいた文書である為説得力がある
相手の立場を考えた手続き
シンプルで分かり易い文書を作成する



過去の文書等の活用

過去の文書等を保存・整理し活用している

過去の文書を集めて検討し、適切な文書が作成できる

特別な文書でも例を見せれば自分で作成できる

C/P や先輩を利用

自己学習及びカウンターパート等の協力を得ながら文書化を行う

自分で書けなくてもC/P や友人・先輩の協力により文書を作成

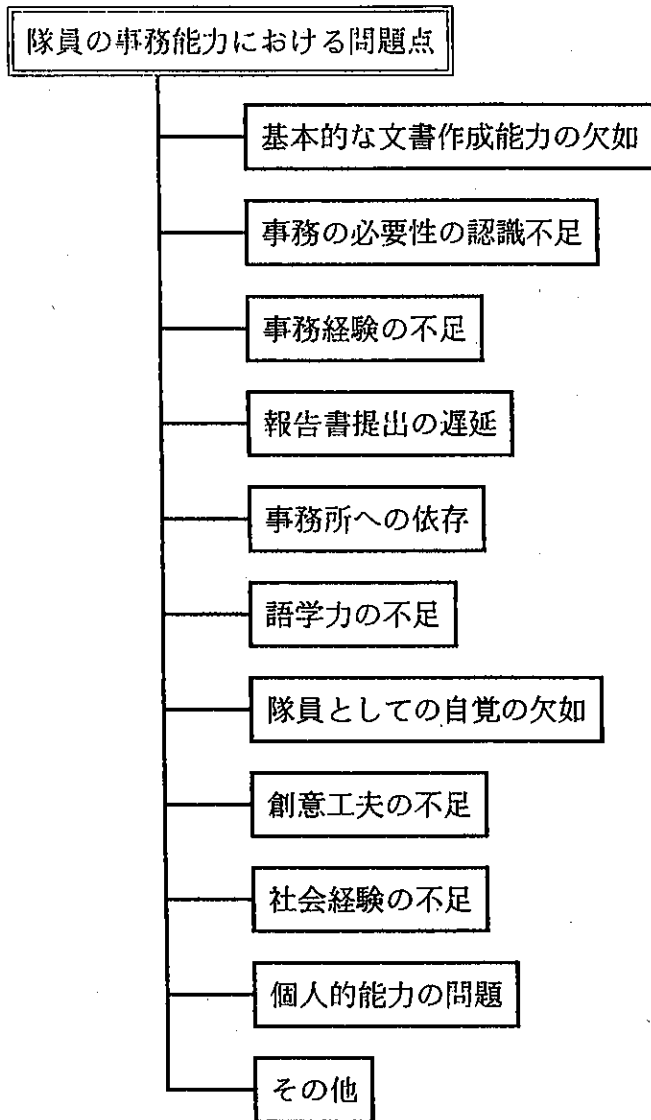
その他

全員ネパール語ができる

事務処理が迅速である

会議開催・機材申請等の作成

(11) 隊員の事務能力における問題点の抽出項目群



事Q16：隊員の文書起案・事務手続等の事務能力における問題点

基本的な文書作成能力の欠如

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 日本語を忘れ誤字・脱字が多い                    |
| 文章を推敲・校正することに欠け誤字・脱字が多い           |
| 日本語文書において現代語を多用し、外部者には理解できないことがある |
| 要点をまとめきれない                        |
| 5W1Hの基本的文書草案ができず、文書記述内容が要領を得ない    |
| 自分の伝えたいことを正確かつ簡潔に文章化する能力が不足している   |
| 文書・レター類の基本的な規則を知らない               |
| 論理的・客観的な説明能力が不足している               |
| 諸申請書の記載ミスが多い                      |
| 報告書のほとんどが日記風・感想文風である              |
| 定型化された様式を約束どうり記入できない              |
| 基本となる文書案を作成できない                   |
| 鉛筆や赤ペンを使用して書類を送付する者がいる            |
| ボロボロの紙で平気で起案してくる                  |

事務の必要性の認識不足

- |                                    |
|------------------------------------|
| 自分勝手な判断で事務手続をして、やり直させられる者がいる       |
| 規則・規定を無視し、自分勝手に各手続をしてしまう           |
| 順序を踏まず、いきなりトップへ書類を提出する             |
| 公費支出が伴う場合、精算報告をしない為調整員の負担が増加する     |
| 配属先へ宛てるレターの機能とシステム・重要性をあまり認識していない  |
| 配属先の上位機関である省庁の責任者とのやりとりが少ない        |
| 口頭連絡・手続のみで文書での確認をしない為、後で行き違いが生じる   |
| 何の為の文書が必要なのか理解していない為頓珍漢な内容の文章を提出する |
| 文書化せず、「言った」、「言わない」でもめる             |
| 技術屋的発想が多く、事務的なことは自分の範囲ではないと考えている   |

事務経験の不足

実際的に文書の起案に不慣れである
過去に経験がないという苦手意識から文書化を行わない
技術畑でもともと事務が苦手な者がいる
現場型の隊員は事務手続等書くことに慣れていない
事務処理が迅速にできない
経験不足の為、報告書・計画書がきちんと書けない

報告書提出の遅延

月報等の定期文書の未提出
事務手続や報告書の提出が遅く内容がない
報告を怠ったりルールを無視する者が若干いる

事務所への依存

配属先に相談する以前にまず事務所を頼みとする傾向が強い
事務手続は事務所がすべき仕事であると考えている
安易に事務所に頼る
申請書や起案について事務所で9割程添削や補作をしている

語学力の不足

英文の文書作成の場合、語学力により能力に差がある
日本語・英語とも文章力が低い
文書作成については、現地スタッフに添削してもらう（特にベンガル語）
英文を現地語に訳すか、または、その逆の作業が必要なことが多い
現地語での文書作成はかなり難しい
配属先への英文レポートの提出が苦手

隊員としての自覚の欠如

能力以前の問題で単にやらない

配属先の組織の一員としてしての自覚に欠ける

規則を無視する

ボランティアだからこの程度でいいだろうという甘え

隊員ハンドブックの規定をよく理解していない

創意工夫の不足

協力してくれる現地の友人を得られない

自分で考えることをしない

どのような形で文書をまとめたらよいか等の工夫に欠ける

相手構わず一本槍なところがある

日常の事柄を記録にとどめ活かそうとしない

社会経験の不足

社会経験の不足による不慣れさ

新卒で参加した隊員で書けない人がいる

社会人になったことのない隊員は文書起案・事務手続が苦手

社会経験の少ない隊員は自分本位の行動になりがちである

個人的能力の問題

事務能力に関する素養の無さ

事務手続・文書起案の方法を身につけていない

常にレポート作成に追われ、実践の伴わない隊員もいる

基本事項について無知

その他

事務に直接携わる必要のない職種に問題がある場合が多い

図表・写真等の添付の面が弱い

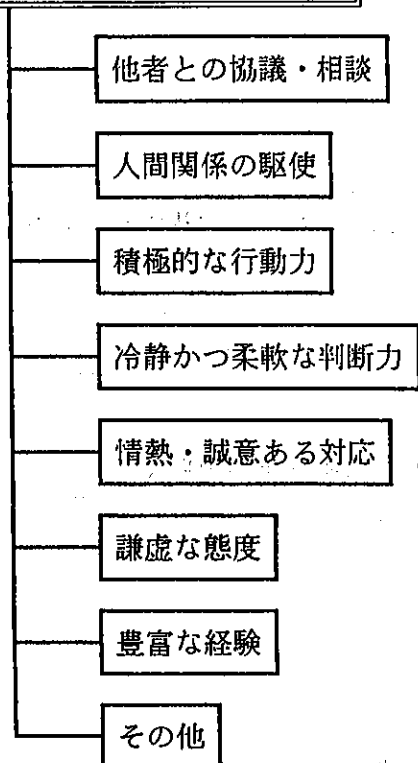
提出書類についてはそのフォームをわかり易く作ってやるべきだろう

文学的表現の上手下手を天性のものだが、パターン化されたものは訓練が可能なので、文章の雛形作成を広尾訓練所でやって欲しい

相手を理解させる文書作りはどこでも難しく、隊員のみの問題ではない

(12) 隊員の問題解決能力で優れている点の抽出項目群

隊員の問題解決能力で優れている点



事Q18：隊員の問題解決能力において優れている点

他者との協議・相談

皆の意見を聞きより良い道を探す
他人の意見に耳を傾ける
隊員相互あるいは事務所等に相談し、独りよがりの解決法をとらない
配属先と話し合う姿勢
隊員相互の連絡で解決を図る
時間をかけて話し合いで解決する
問題が発生したら、C. C. へ連絡して的確な指示を仰ぐ
配属先の担当者、省庁責任者等との協議

人間関係の駆使

同じ分野・職種の隊員同士の助け合い
職種別分科会を通じて、隊員相互の知識・経験の交換
日頃の人間関係の良さで乗り切る
周囲の人を巻き込みつつ解決方法を模索する
人間的つながりから問題を解決
配属先との関係を蜜にし、問題提起する場、相手等を心得る
多方面の人脈の利用

積極的な行動力

任国の現状をよく踏まえ、現実的手法により問題解決に努力
配属先を含めて解決に努力している
問題を起こさないように努力している
職場の問題についても自分自身で進んで解決しようとする
従来形式にとらわれず色々と試みている
問題が発生したらすぐ対処する
積極的に解決にあたる



冷静かつ柔軟な判断力

目的意識がはっきりしている

何が問題かを観察し、現状の継続・欠陥に改善等を行う

無理せずにきちんと状況把握をし、出来ることに手を付ける

全体を見極めながら多角的に解決を図る

自分の状況を冷静に分析し、具体的な行動をする

柔軟な姿勢

情熱・誠意ある対応

上司から喜ばれることで、更なる意欲を持つ

粘り強く問題解決に糸口を見つける

情熱と誠意をもって接する

諦めずに粘り強い

若きエネルギーで解決にあたる

謙虚な態度

日本的考えを押しつけない

自分に非があれば素直に認めて謝罪する

豊富な経験

段取りの仕方を身につけている

小さな事柄でも克服できた喜びの体験を持っている

社会的経験に豊富な隊員は、時間がかかっても問題解決の糸口を見つける

豊かな社会経験から突飛な発想を避け、実際の解決を図る

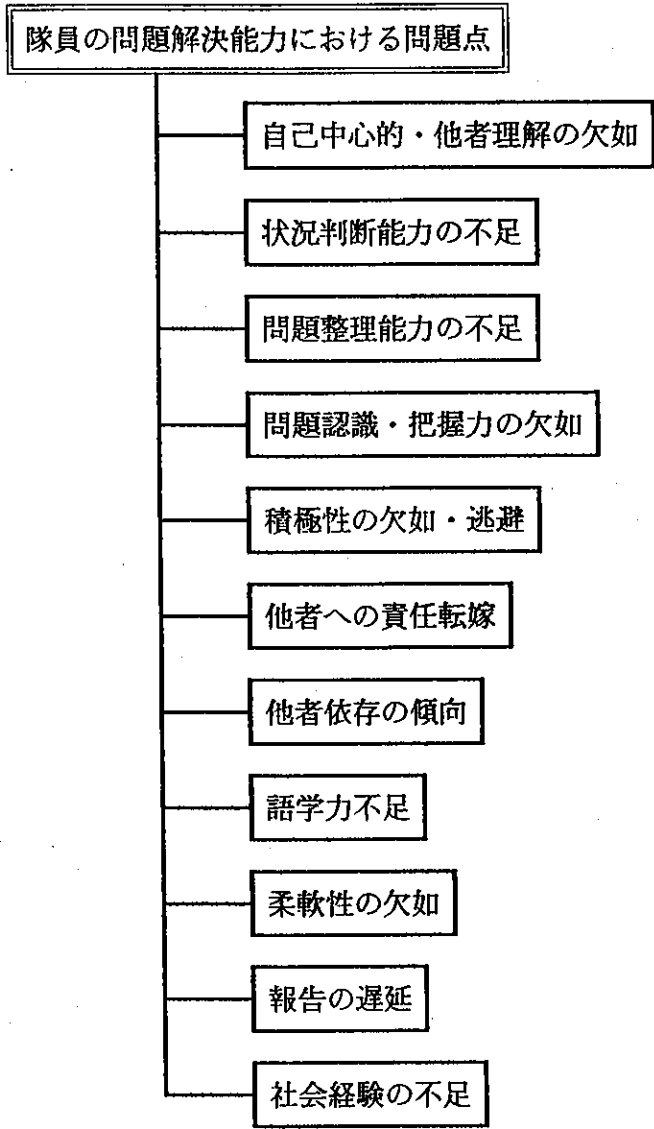
その他

優れた技術で問題を解決する

厳しい生活環境にも関わらず、現地の生活に適応している

情報収集能力があること

(13) 隊員の問題解決能力における問題点の抽出項目群



事Q19：隊員に問題解決能力における問題点

自己中心的・他者理解の欠如

客観的に現実を直視し現地に適応する能力が欠如
隊員間だけで解決しようとする
カウンターパートとうまく折り合いができない
自己主張ばかりで配属先の事情を鑑みない
相手の立場・心情・状況・背景等に想いが至らない
配属先のシステム・組織構造等についての理解不足
他との均衡で物事を捉えられない
任国に人を見下げる態度・言動
問題の根底にある文化の違いが理解出来ない
コミュニケーション能力の不足
日本流・自己流を強く押し出す
性格的に他人に批判をよくし自己中心的で押しつけ、誤った解釈をする
異なる価値観の存在に気がつくのが遅い

状況判断能力の不足

自分で冷静な判断が出来ない
視野が狭い
感情的になり状況判断力が不足する
問題解決の方向に向かわず、かえって状況を悪くしてしまう
隊員間で噂が飛び交い、根拠のない発想で問題に対処する
的確な判断だ下せない

問題整理能力の不足

誰に相談したらよいか分からない
研究調査能力が欠如している
具体的にどう行動すべきか分からない

企画・立案能力が欠如している
情報収集能力の欠如
基本的な問題の組立てができない
応用能力がない

問題認識・把握力の欠如

現状把握能力が欠如している
問題の把握そのものができない
目的意識が明確でない
目前の問題に気を奪われ、問題の原点・本質を見極めることができない
問題の認識力の不足
問題提起・問題意識の欠落

積極性の欠如・逃避

問題を深く追求しない
問題の放棄・黙殺
自分で解決しようとする努力が足りない
問題から逃避する
諦めが早い
無責任
活動意欲の持続力がない
自分との闘いが不足している
問題に対する積極性に欠ける
粘りが足りない

他者への責任転嫁

相手を非難する
被害者意識が強い
解決策を模索せず、配属先・事務所・任国を批判する

問題の原因を他所に求め、自己の問題として認めない
他人のせいにする
第三者が責任を全てとってくれると思いがち

#### 他者依存の傾向

事務所に頼る
自分で解決するといった主体性の欠如
調整員に頼る
金銭面（出張旅費等）を任国に頼り、努力が足りない
全て人任せである
自分一人では決定ができない

#### 語学力不足

語学力不足で何をどうするか分からない
言葉・コミュニケーション能力の不足
英語力の不足
語学力不足からくる多少の解釈の違い
語学力不足による説得力の弱さ
語学力不足による諦め

#### 柔軟性の欠如

思い込みが激しい
頭が固い
柔軟性・多角的なものの見方に欠ける
発想の転換がうまくできない
柔軟な対応ができない

報告の遅延

事務所への報告が遅れる

問題発生後、事務所に何ら報告しないで問題をこじらせる

早い段階での相談がなく事が大きくなる

行動日程・期日の遵守・事務所受入れ機関への的確な報告・説明がない

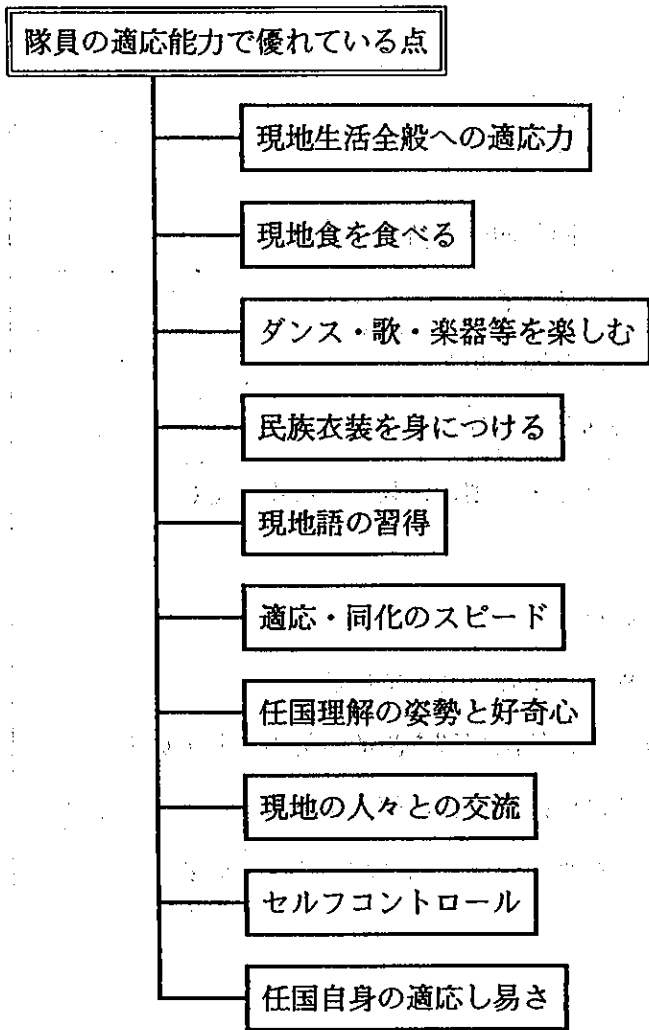
社会経験の不足

社会人としての経験・認識が不足している

社会経験がなく、解決方法が分からない

社会常識が欠如している

(14) 隊員の適応能力で優れている点の抽出項目群



事Q21：隊員の現地の風俗・文化・習慣への適応能力で優れている点

現地生活全般への適応力

祝日・祭日を現地の人々と共に喜ぶ態度
農民と一緒に活動する
現地の同僚と同じ生活・食事をし、同じ興味を持つようとする
現地の人々と衣食住を全く同じにしている
地域の行事に参加し、対人関係での問題が少ない
自ら任国の風俗・文化・習慣との関わりを探っている
現地の人々との交流の中で風俗・文化・習慣の体験・習得をしている
現地の習慣・風習を尊重する
社会・文化に対して幅広い興味を持っている
現地の風俗・文化・習慣にある程度の知識を持っている
余暇を利用し断食に参加したりして、任国理解を深める努力をしている
積極的に日本文化を紹介し、同時に任国の文化に興味を持っている
あまり大きなカルチャーショックを受けずに任国に溶け込んでいる

現地食を食べる

現地食を食べている
現地食を食べ、自然に受け入れている
食生活への適応が早い

ダンス・歌・楽器等を楽しむ

任国の歌や楽器を習い、余暇を楽しんでいる
任国のダンスを習っている（トンガダンス）
音楽や踊りに興味を持っている



### 民族衣装を身につける

民族衣装で働いている隊員も多い

女子隊員は衣服についてすぐ適応している

現地の服を着ている

### 現地語の習得

現地語を習っている隊員が多い

現地語を積極的に学ぼうとする姿勢

現地語を手段としている（スワヒリ語）

土地の言葉を話せるのでかなり深いところまで入って行ける

### 適応・同化のスピード

何の抵抗もなく溶け込む

生活環境に馴染むのが早い

派遣前訓練の異文化への適応研修の効果があり、適応期間が極めて短い

日本流を押し出さず、現地流を受け入れている

一年位で訓練の不足（文明史観の欠如）を補い適当に調整している

### 任国理解の姿勢と好奇心

任国を理解しようと努力している

積極的に友人を作っている

進んで取り入れようとする姿勢

現地に同化して耐えていること

異文化を理解しようとする心構え

行動的な生活

ものおじせず積極的に集団の中へ溶け込む

理解し実践する努力を惜しまない

任国の宗教の習慣を理解しようとする態度（イスラム教）

現地の人々と旅行・食事等を積極的に行い交流している

若い人の能力 (インターナショナル)
適応しようとする努力・意志がある
知ろう・体験しようとする前向きな姿勢
何でも吸収しようとする意欲がある
適用しようとする気持ちが豊か
任国を好きになること
未知のものに対して好奇心を持ち続ける
任国外旅行から帰り、任国を見直す (バングラディシュ)

#### 現地の人々との交流

友人を持てる喜びを知っている
ホームステイ先の家族と一緒に生活し現地の風俗を理解している
カウンターパートとの交流を大切にしている
現地の友人宅に遊びに行く
下宿主義により現地の人々との接触を多くしている
現地の人々と一緒に生活し、家族に一員となっている
現地訓練・ホームステイ先等へ積極的に出かける

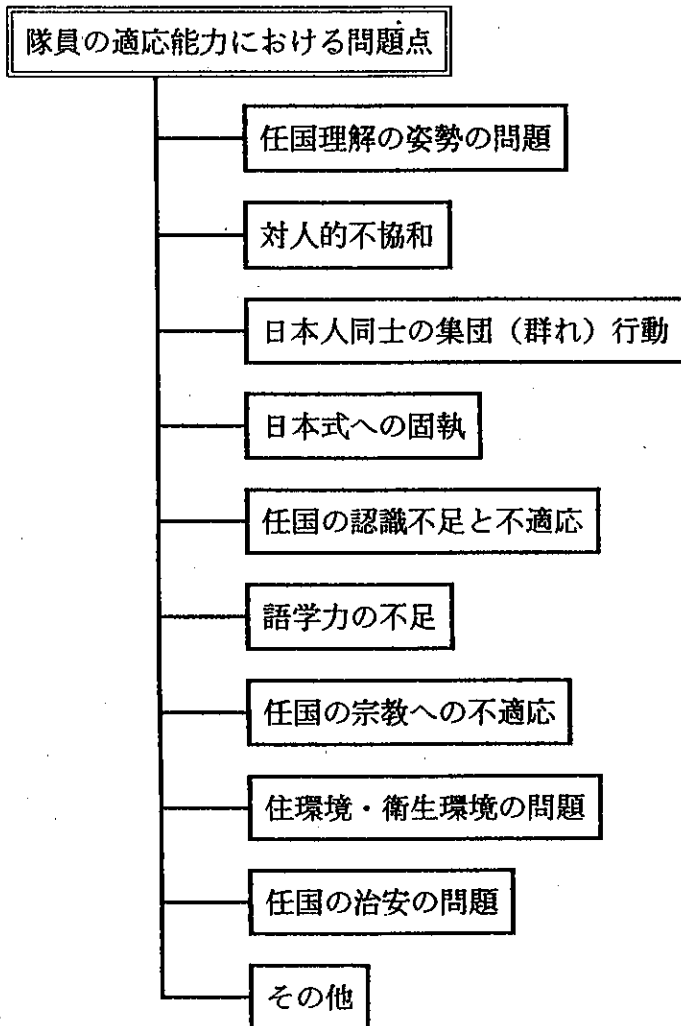
#### セルフコントロール

自分自身でフラストレーションの解消している
自分でストレス解消をしている
少々のことにはこだわらない
水道・電気がなくトイレも不便な所でも不満を言わず活動している
柔軟な思考ができる
「PNGが嫌いだ、嫌いだ」と叫びながら活動している
人間性

任国自身の適応し易さ

東洋的雰囲気があり、すなわち適応できる
風俗・文化・習慣が日本と似ていて、そのオリジナルが任国にあり適応し易い
同じアジア、仏教国でそれ程異なりはない為、適応に問題はない
任国の人々が外国人に対し寛容で親切（モロッコ）
イスラム圏だが親しみ易く風俗・習慣も単調で慣れるのに時間がかからない
国全体が西洋化されているので、特に違和感なく活動できる
風土・習慣が日本とあまり違和感がないので適応している（タイ）
文化・風俗が日本に近い為、ギャップを感じない（東マレーシア）
任国に人々の受入れ姿勢が優れている（セネガル）

(15) 隊員の適応能力における問題点の抽出項目群



事Q22：隊員の現地の風俗・文化・習慣への適応能力における問題点

任国理解の姿勢の問題

「協力の姿勢」について更に個々人が熟慮すべきである
遊びの面で流されていまい
任国の人々を理解しようとする努力が足りない
好奇心が持続できない
興味・関心を持たず、同化しようとする意欲がない
現地に溶け込む努力の欠如
任国の風俗・文化・習慣を表面的にしか知らないのに、帰国すると何でも知っているかのように振る舞う
任国の人々を馬鹿にしたり、卑下することで日本人同士が納得する
現地の人を毛嫌いする隊員がたまにいる
任国の人を人間とっていない
任国のシステムを軽く見たため、配属先からクレームは出たことがある

対人的不協和

上位者に対する尊敬心の欠如
年長者尊敬・職階尊重・規律重視等を窮屈に感じている
自分のことしか優先しない
陰気・無関心
出不精
他人のことを非常に気にする
都市配属や大学勤務隊員に他人との交わりを持たない隊員が目立つ
職場の人間関係がうまくいかない

### 日本人同士の集団（群れ）行動

事務所にたむろする人間がいる

隊員同士で群れたがる傾向が著しい

隊員その他日本人に交際範囲が限られる

毎月・毎週のように離任地を繰り返し、同僚隊員同士で交流する

大都市の隊員は特に日本人同士で固まり易い

隊員同士、日本人とだけ付き合っている隊員もいる

### 日本式への固執

日本より極端に不潔であることへの反応

清潔感を深く求めすぎる

2年間で日本にいるのと同じような形で過ごす

日本の風俗・文化・習慣をメインに置き任国のそれを下位なものとして見してしまう

風俗・文化等を日本式発想で理解しようとする為時に誤解から摩擦に発展する

「日本では・・・」とすぐに比較したがる

日本の方法にとらわれ、任国に方法に合わすことが難しい時がある

日本の生活を引きずり、「自分の生活」の維持のみを考える

日本の常識・経験から抜け出せない

日本の基準を頑なに守ろうとする

### 任国の認識不足と不適応

苦しい状況に我慢できない場合、任期短縮せざるを得ない

習慣等の違いからカルチャーショックを起こす隊員がいる

カルチャーショックから脱しきれず、適応できないと思ひ込む者がいる

事前に任地に関する十分な認識に欠けている

任国に対する考えの甘さ

異文化を理解し受け入れるキャパシティの欠如

任国・任地を好きになれない隊員が多い

異文化を受け入れられず完全に拒絶反応を示す者がいる

受け入れるという姿勢を閉ざしてしまう
適応できるか否かの判断を試さず決め込んでいる
任国に習慣に馴染めず神経質になり、JICAに対して不満を抱く
アラブの風俗・文化・習慣に反発を感じる隊員が多い
一般によく言われる「アラブの壁」
以て非なるものを冷静に判断できない
気分転換ができない為、行き詰まると不適応を起こす

語学力不足

任地に居つかない結果、スワヒリ語も現地部族語も知らない者が少なくない
語学力の低さによるコミュニケーション不足
語学力の不足による消極性

任国の宗教への不適応

イスラム教には日本人にとって馴染めない部分、理解できない部分が多い
宗教心の違いによるギャップ

住環境・衛生環境の問題

マラリア・南京虫・シラミ・ダニ等の衛生面の問題
適応し過ぎて食事に気をつけず病気になる
トイレを作ったり水を煮沸したりする努力をしない為病気が多発
衛生面・設備面・レイアウト等を改善する努力・意欲に欠ける
住居・下宿先に対する不満
住環境に対する要望が強すぎる
病気（疾病）が多い

任国の治安の問題

治安があまり良くない為、特に夜のイベント等に参加し体験する機会が少ない
治安上の問題があり、積極的に一般庶民の生活の中に飛び込めない

そ の 他

草の根レベルの服装（サンダル・Tシャツ）で高級ホテルに行く人が若干いる

周りから自分に必要なものだけをかき集める

自己の見聞したものを全ての事象にあてはめようとする

客観的に自分を見つめることができない

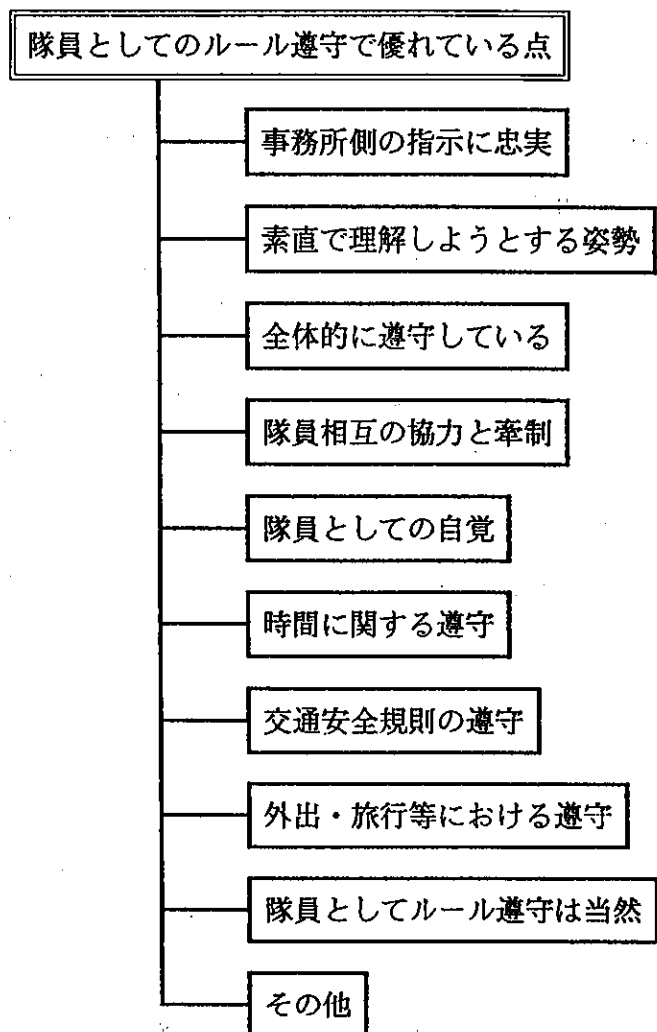
日本社会に適応できなかった人間は、どこへ行っても適応は難しい

元来、人間に対する興味共感がない隊員がいる

風俗・習慣に溶け込む程、感染症が多くなる



(16) 隊員としてのルール遵守で優れている点の抽出項目群



事Q24：隊員としてのルール遵守において優れている点

事務所側の指示に忠実

事務所側から細かい注意をしない限りにおいて規則に関して文句を言わない
全隊員とも事務所の指示等を忠実に遵守している
事務所の指示の主旨を良く理解しようとしている
事務所側から言われたことを守る
指示した内容事項については今のところ遵守している
事務所の指示にはだいたい従ってけている
納得できた場合または命令という強い形でのルールはよく守る
事務所が厳しい態度で臨む場合は真面目に受けとめる
報告書の提出・作成

素直で理解しようとする姿勢

ルールに対する受けとめ方の素直さ
ものわかりが良い
ルールを守ろうとする姿勢
ルール遵守で納得がいけない場合、調整員等に問い合わせる態度
ルールの理由を理解しその内容に対する賛否は別としてルールを守る姿勢
自分で自分を律している
総じて責任感を持っている
基本的に素直な気持ちで遵守している

全体的に遵守している

決められたとルールは一応きちっと守るようだ
ルールが明確に文書化されており、それに従いよく遵守している
全体的に遵守されていると思う

### 隊員相互の協力と牽制

任期延長隊員等が中心となって新隊員の模範となっている点

隊員間で決めたことは協力してやっている

隊員相互で牽制しうまく守れている

### 隊員としての自覚

ルールを犯すことなく各自が正しい判断・基準のもとに行動している

基本的には日本で生活するのと大差がなく、常識をわきまえて生活している

隊員としての立場をわきまえ、ルールの重要性を理解し自ら遵守しようとする

自己防衛本能により、任国のルールを守ることは当然の事と理解している点

現地生活に馴れるよう努力しながらも、馴れきることのないような留意

### 時間に関する遵守

任国の人が時間にルーズな為、時として衝突することもある（セネガル）

日本式に約束時間・約束に厳格である

日本式に約束時間・約束を行い任国の模範となっている（インドネシア）

公務出張・休暇に対する届け出も行われている

就業時間は守られている

### 交通安全規則の遵守

交通安全委員会を組織し自主・自律的な自己管理の姿勢

単車利用に関してはよく遵守されている

任国が多くに島で構成されている為、交通連絡の不備のある中、隊員の立場を  
考え行動している

### 外出・旅行等における遵守

無断で任国内外旅行をしていないこと

昨年からの非常事態下で外出禁止令の為、なかなか連絡が困難な状況であったが  
大部分の隊員ができるだけ事務所と連絡をとり指示を受けていた

湾岸戦争で首都待機の際は整然と行動ができた

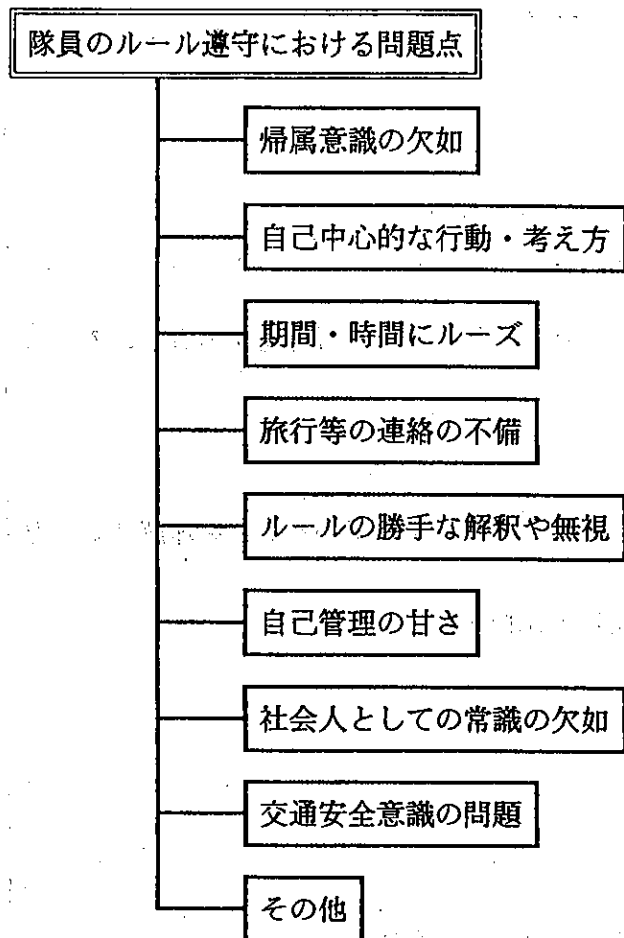
隊員としてルール遵守は当然

ルール遵守は当然のことである

その他

事務所側としても隊員によく背景説明をしてあげる機会をもつ必要がある

(17)隊員のルール遵守における問題点の抽出項目群



事Q25：隊員のルール遵守における問題点

帰属意識の欠如

事務所からの指示を軽視しがちである
配属先での組織の一員としての帰属意識が薄い
事務所・事務局の管理を嫌い反発する
誤った理解から配属先を甘くみて、無断欠勤・命令不履行をする者がいる
規則に縛られることを嫌う
権利のみを主張し、義務を怠る
自分が常に2つの団体（協力隊と配属先）に所属していることを理解せず、どちらか一方に偏る傾向がある
協力隊のルールについて、他の組織と比較する

自己中心的な行動・考え方

独善的な隊員がいる
自己中心的に行動する
派遣された隊員というよりも、個人の自由を前面に出す
自己中心的で配属先と自分が良ければ他はいつでも良いという狭い発想
規則よりも自己の欲望を追求する傾向がある
余暇活動に熱中して、仕事をすっばかす
ボランティアという立場に甘んじ、配属先を蔑ろにして勝手に休む
無断で旅行する
仕事が気に入らないと配属先に何も告げずどこかへ行ってしまう

期間・時間にルーズ

提出物等を期日までに提出しない、または、全く無視する
配属先での遅刻・欠勤が多い
Monthly Reportや休暇願等を配属先に提出する場合に、遅れたり、忘れたりして配属先に悪い印象を与える
悪い意味で任国化してしまい、時間にルーズになり責任感も薄くなる

調査票・アンケート等の提出期限を守らない

勤務時間を守らない

#### 旅行等の連絡の不備

配属先に無断で国内旅行をする者がいる

国内移動時の連絡・報告の不備

事務所に連絡をしないで、長期間配属先を離れる

#### ルールの勝手な解釈や無視

ルールを理解していない為、勝手に思い込む

規則・指示等の重要性が理解できない

自己本位に規定を拡大解釈する

その場その場に応じ自分に都合の良いルールに置き換える

各遵守事項に対し安易過ぎる

他人が見ていないとルールを守れない者がいる

ルールをその理由から捉えずに罰則の対象としてのみ考え、罰を受けなければ良いとする姿勢

馬耳東風、受けとめたふりをして実行しない

ルール遵守できない者は同一人物であることが多い

時間の経過と共にルールにルーズになってくる

事務所の目の届かない所ではルールを無視している

罰則のないルールは無視する

#### 自己管理の甘さ

任国にいるという事を「免罪符」にする傾向がある

配属先側が厳しく言わないとそれに甘えてしまう

契約に基づいて派遣されているという自覚がない

事故・病気等に対する危険の認識が甘い

礼儀・清掃・共同生活等における自己規範の不足

職場や日常生活で安易に現地の習慣（ルーズな面）に馴染んでしまう

社会人としての常識の欠如

一般社会人としての常識に欠ける

社会人・大人としての自覚に欠ける言動が時に見られる

交通安全意識の問題

単車の使用における問題（二人乗り・飲酒運転・長袖着用等）

レンタカー使用の禁止（運転手付きを除く）事項の問題

その他

マラリア予防薬内販の徹底

マニュアル人間が多い

備品・消耗品の過剰使用

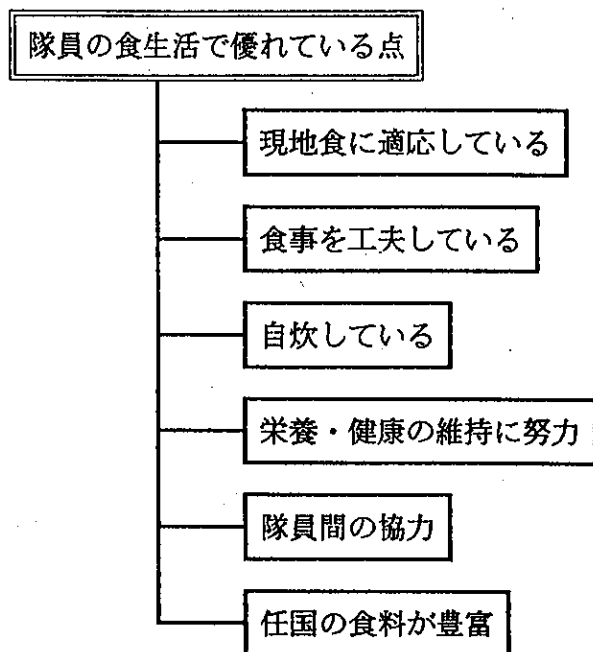
精神的に余裕がない隊員が多い

ルールばかり守ることを考えると行動が消極的になり易い

協力隊員としてのルールそのものが時代遅れの場合がある



(18) 隊員の食生活で優れている点の抽出項目群



事Q27：隊員の食生活に関して優れている点

現地食に適応している

- 現地食に対する抵抗感が少ない
- 現地食に十分徹している
- 現地食は何でも食べられる
- 現地の人と同じものを食べている

食事を工夫している

- 工夫して献立を作っている
- 創意工夫の能力
- 工夫して料理している
- 入手できる材料で食事を考えている
- 自分なりに工夫しバランスの良い食事をとるように努力している
- 現地の材料を工夫し、日本食風の料理を作っている者もいる
- 肉中心の食生活になりがちであるが、工夫しビタミン等を摂取している

自炊している

- 自炊に努め、栄養のバランスに気をつけている
- 政府提供住宅には冷蔵庫・電気オーブン等があり、殆どの隊員が自炊している
- 比較的こまめに自炊している
- 任期中に自分で料理を作れるようになる

栄養・健康の維持に努力

- 栄養の偏りをなくすように努力している
- バランス良く食べている
- それなりに栄養について意識している
- 野菜を多く食べている
- 栄養面について常に気をつけている

日常の食生活に十分な注意を払っている
食料確保・保存の為の知識を持っている
生水に関して注意している
栄養補給の観点から食物を選択する能力を有している
きちんと食事をしている
衛生面に気をつけている

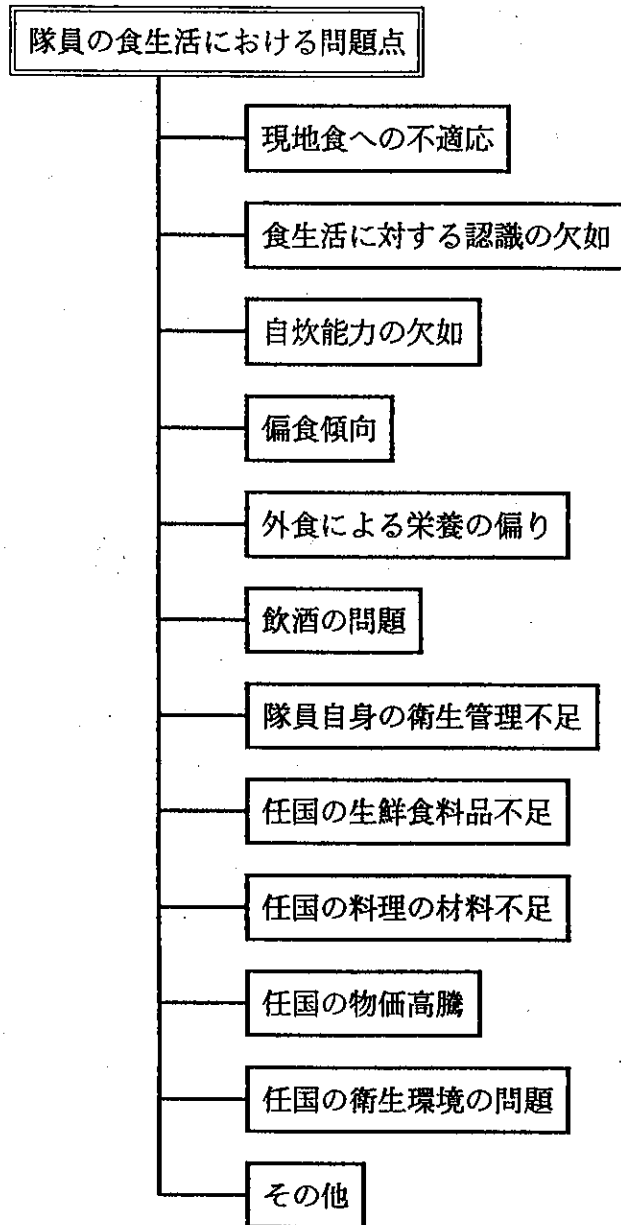
隊員間の協力

時には自分で食事を作り、他の隊員に御馳走している
病気の隊員がいる場合、食事等の差し入れをしている点

任国の食料が豊富

外食の場合、タイ料理・ラオ料理・ベトナム料理・フランス料理等を食べることができる
食生活はまあまあ恵まれている（バングラディッシュ）
都市・地方共に食品が豊富で価格も安くバランスがとれている
地方都市では十分な材料が手に入る
食生活に関しては非常に恵まれている
先進国からの輸入食料品が何でも手に入る

(19) 隊員の食生活における問題点の抽出項目群



事Q28：隊員の食生活における問題点

現地食への不応

- 日本から郵送した日本食に頼っている
- 辛い味付けのものが多く日本人の舌には馴染みにくい
- 日本食が簡単に手に入る為、任国の食事を受け付けない
- 現地食を食べず、自分で日本食のようなものを作って食べている
- 現地食が油っぽく、肉食が多い為、栄養のバランスが悪い
- 現地食を食べることができない

食生活に対する認識の欠如

- 面倒がりパンだけですましている
- 栄養面のバランスを考えない
- 自分で栄養の確保をする努力に欠ける
- 食生活に食欲でない為、自分の身体に合わせた食生活ができない
- 食生活の無関心で体重が減少
- 不規則な食事
- 極端なダイエット

自炊能力の欠如

- 自分で自炊（調理）することができない
- 自炊の経験がなく苦勞している
- 自炊が苦手な栄養の偏りがある
- 自炊が貧弱なメニューになる
- 自炊を面倒くさがり、体力が衰える
- 料理ができない為、ファーストフードや缶詰に頼り栄養が偏る

偏食傾向

偏食が多く、栄養のバランスが崩れる

毎日同じ内容の食事になりがち

現地食に順応し過ぎる為、栄養の偏りが生じる

好き嫌いが多い

偏食志向の者がいる

肉中心で偏食しがちである

海外手当削減の為、食生活を切り詰める者が多く偏食になる

外食による栄養の偏り

外食が増加している

外食中心で栄養に偏りがある

外食が手軽にできる為、食生活の工夫が見られない

外食が多く出費がかさむ

飲酒の問題

ストレスからくる飲酒が多い

ビールやつまみだけの生活で健康を害している者がいる

深酒の傾向がある

隊員自身の衛生管理不足

村回りで食事で寄生虫が入り赤痢になる

生活に慣れると生水の煮沸を忘れがちになる

生水・野菜等を消毒しないこと

非衛生的な昼食を食べる

腐れたものを食べる

任国の生鮮食料品不足

時期によって野菜が不足することが大きな問題である

野菜の入手が困難

海産物の入手が困難な為、カルシウムが不足

新鮮な野菜の確保・購入が困難な場合がある

地方において、緑黄色野菜が不足

任国に料理自体が油炒めが多く、生野菜が不足している

肉・卵・牛乳がなかなか入手できず苦労

任国の料理の材料不足

地方の場合、限定された材料しかない為、毎日単調な食事になりがち

自炊以外は任国の料理しか入手できず栄養が偏る

気候・風土が厳しく食物の種類が限られている為、保存に気を使う

任国の物価高騰

物価が高騰し食費が増加した為、従来と比べ栄養摂取量が低下

戦時下の為物資不足で物価が高騰

輸入食料品が高い

任国の衛生環境の問題

非衛生的な食事をとること（とらざるを得ない）

汚染豚肉が多く出回っている

レストランの衛生管理が劣悪

任国の料理は油物が多く、胆石等の病気になる隊員もいる

衛生面を考慮して食事をする店を選定する必要がある

その他

カーストにより肉類を全く使わず、野菜・じゃがいもの時期はそればかり

JICA専門家・在外公館員と食生活は大幅に異なっている為、経費支出ができるようにする必要がある

エンゲル係数が高く海外手当増額の要因となる

食費をけちって栄養のバランスを崩す者がいる

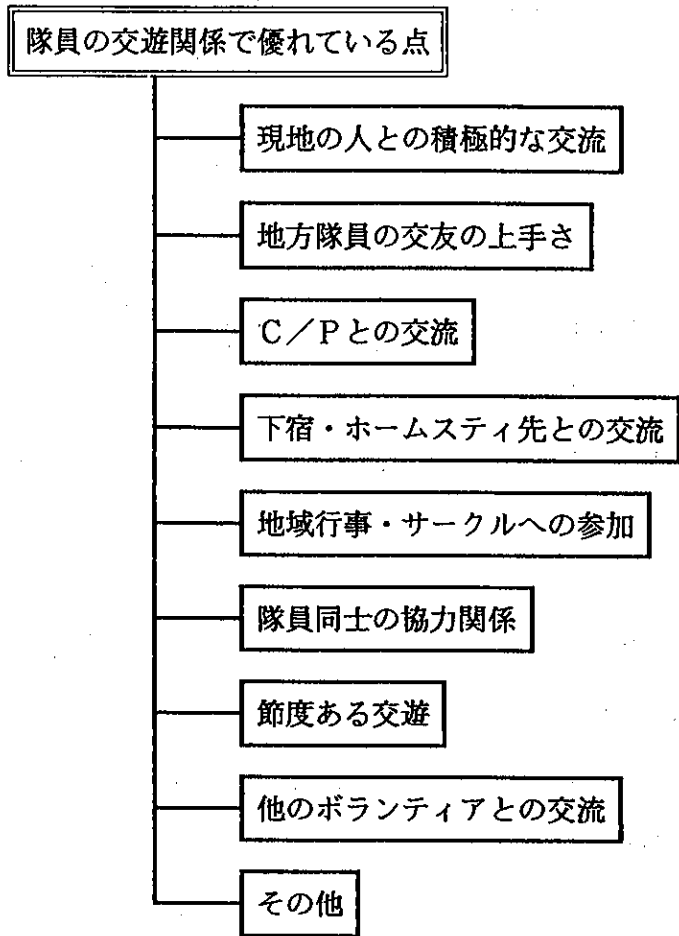
大使館やJICA所長室等での晩餐会で狂気狂食して顰蹙をかう

年に2回位は隊員慰問品の送付が必要

上京時に食べ過ぎて倒れる



(20) 隊員の交遊関係で優れている点の抽出項目群



事Q30：隊員の交遊関係に関して優れている点

現地の人との積極的な交流

職場に人々との家族ぐるみでの付き合い
数多くの現地人と知り合いになっている
隊員同士固まらず、広く交際している
言葉・文化を理解して現地の人々とのコミュニケーションが上手
現地の同僚（任国に人々）と上手く付き合っている
草の根の交友技術を身につけている
末端に人々を大切にしている
地域の子供たちと遊ぶ
現地の人々と公私を問わず交流
現地の人を差別せず積極的に交流している
積極的にルーラルエリアに出て、都市と村落の二重構造について研究
社交性があり現地の人に溶け込む
誰とでも友人関係を作れること

地方隊員の交友のうまさ

地方隊員の多くが配属先の同僚や現地人、外国人と適度に交遊している
地方隊員の多くがC/P達との交遊が多い
地方配属者ほど人間関係が蜜である

カウンターパートとの交流

カウンターパートと親友になりお互いの情報交換を多岐にわたり行っている
カウンターパートを大切にし良い関係を築いている

下宿・ホームスティ先との交流

下宿先の人々との付き合いを大切にしている
下宿生活のプライベートな時間も現地の人々と親しくしている

ホームステイ先・大家さん等に困った時、相談にのってもらっている

現地訓練中のホームステイ先と連絡を取り続けている

#### 地域行事・サークルへの参加

地域の行事に参加している

文化サークルに参加し友人関係を通じて活動にプラスしている

職場の人と趣味の部分での付き合いも多い

レクリエーション・スポーツ等を通じて友好を深めている

余暇を上手く使っている

#### 隊員同士の協力関係

同職種の隊員同士が職場で上手く付き合っている

隊員同士が家族的雰囲気を持っている

隊員同士で現地人との交遊について十分注意している

隊員間での情報交換が円滑・有効に行われている

集団討議の場で比較的多く問題への対処が図られている

隊員同士連絡が密でお互い助け合っている

学校関係の配属が多く、カウンターパートと共に他隊員の職場と交流を盛んに行い、全国レベルに広がっている

#### 節度ある交遊

目にあまるような異性関係は見られない

「相手を深く理解しない」交遊関係

責任をもって交遊している

礼節を大切にし言動・服装に注意している

外国人に特権を振りかざさない

任国の異性とある程度距離をおいていること

#### 他のボランティアとの交流

グループで他のボランティアチームと付き合っている

その他

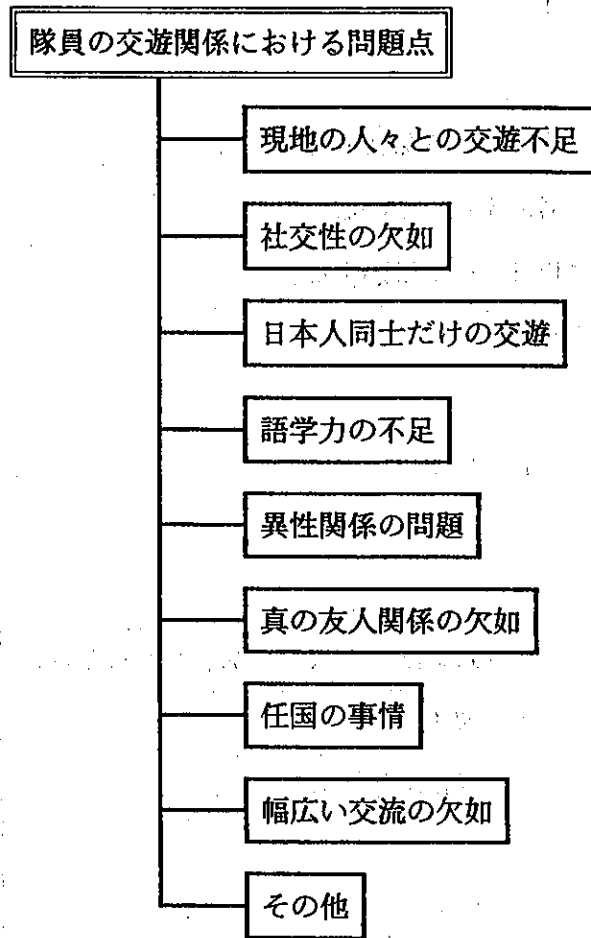
島国であり閉鎖的になり精神的には良くないが上手くクリアしている

遊ぶ場も少なく治安も悪いので男性隊員は真面目に生活している

親日家が多いので容易に交遊を作れる

現地語訓練講師からアドバイスをもらっている

(21) 隊員の交遊関係における問題点の抽出項目群



事Q31：隊員に交遊関係における問題点

現地の人々との交遊不足

任国の人々との交遊を積極的に広げようとする気持ちに欠ける
「現地人よりも白人の方が」という考えを持っている
現地の人々・配属先の同僚等と業務以外での交遊が少ない
現地の人々に深く溶け込む隊員が少ない
現地の人々との交流を避けてしまう
任国の人々を馬鹿にしてかかっている者がいる

社交性の欠如

自分の生活を維持することしか考えず必要最低限しか人々と関わりを持たない
時として失礼な態度をとり相手との関係を壊す
不必要に他の隊員との交流を嫌い自分の世界に閉じこもる
大勢の人の前ではついつい無口になる
自閉的で交遊しない隊員がおり、孤立している
少数だが社交性・協調性のない隊員がいる
パーティ嫌い
現地の日本人との付き合いを避けてしまう者がいる
目上の人・肩書を持った人に対して緊張し過ぎる

日本人同士だけの交遊

現地の人とあまり接触せず日本人ばかりと交際
日本人同士（隊員間・在留邦人）の付き合いに安易に流される
首都の隊員が常時集まり特定グループでの交際に明け暮れている
帰国した隊員が戻ってきて隊員と一緒にふらふらと遊ぶ
同期隊員間のみでの交流
邦人同士での交遊関係が多く語学力向上の障害になる
在留邦人との交遊が多く、同等の生活レベルを維持したがる傾向がある

思った活動ができない隊員がグループを作り、他の隊員に悪影響を与えている

#### 語学力不足

語学力の不足から現地の人々と接触しない

語学力の不足から現地に人々との交遊が不足

#### 異性関係の問題

恋愛中にある隊員は、とかく三人だけで行動しがちで他の隊員たちとの関係がギクシャクする

異性に対する警戒心に欠ける

娼婦を買うこと

現地人との男女関係で問題を起こした隊員がいた

男女に交遊関係（対現地人）でかなり危険な領域に入る場合がある

異性との短絡的肉体交遊

現地の人との関係が結婚に発展するが、帰国後、日本の文化・習慣に適応できない場合が多い

現地女性との付き合いは節度を持った付き合いが必要

#### 真の友人関係に欠如

自分にプラスになる人間のみを対象に考えている

人を選ぶ

相手を深く理解しない交遊関係の為、真の交遊をするのが難しい

遊び友達が多いが真の友人がいない

甘言のみを呈する者とだけ交流し、異なる意見・注意をしてくれる人を排除

#### 任国の事情

現場型の隊員の多くはC/Pとも深く交流しているが、教師型の場合仕事が激しく深く交流できない者がいる

麻薬、AIDS等、観光国として悪い誘惑も多い所なので注意している

ワン・トークシステム（部族争い）からくる治安上の問題

幅広い交流の欠如

他国にボランティア等との幅広い交流に欠ける

任国にいる外国人との交流が少ない

その他

金銭の貸借における問題

海外手当が余裕を与えない

素直で悪人を知らない隊員はのめり込み精神的に不安定になってしまう

子供に野次を飛ばされたりすると怒り追いかけるような行動

文化の違いそのものが問題になる場合がある

文化的・自然的環境に適応できない隊員ができてこそ本事業は非常にノーマルと言える



(22) 隊員の健康管理・体力維持で優れている点の抽出項目群

隊員の健康管理・体力維持で優れている点

積極的にスポーツをしている

健康の自己管理能力

衛生面・栄養面への配慮

十分な睡眠・気分転換

コミュニケーション

施設環境が充実している

事Q33：隊員の健康管理・体力維持において優れている点

積極的にスポーツをしている

ストレス解消の為、現地のスポーツクラブ等に参加し、現地人との交流を深めながら体力維持をしている
余暇を利用したスポーツによって体力維持を図っている
毎日何らかのスポーツをしている
スポーツクラブの結成
他団体とのスポーツ交流
ジョギングで体力維持を図っている
スカッシュテニス・ジャズダンス等で汗を流す隊員が増加している
スポーツ大会（テニス・ソフトボール等）の開催

健康の自己管理能力

物事のけじめと仕切り直しを自覚し、時間を有効に活用している
各種ワクチン等自分からクリニックへ行って接種し自己管理している
病気の経験から自分の体力やペースを自覚し、自己管理をきちんとしている
健康管理に留意する隊員が多い
問題疾患（マラリア等）の治療法等を理解している
各々がそれなりの精神衛生管理を考えている
飲酒を慎み自重して健康管理を行っている
赴任前より、健康・体力維持の為の計画等を考えている
体調の変化には敏感
バス・タクシーを利用せず徒歩で通勤している

衛生面・栄養面への配慮

規則正しい食生活を心掛けている
任国の食事で食べられないものもある為、自炊している
栄養・休暇をバランス良くとっている
衛生面・栄養面での気遣い

十分な睡眠・気分転換

任国には夜の歓楽が少ない為、十分な睡眠をとっている
よく眠る
休息を心掛け無理をしない
気分転換が上手
小旅行等による気分転換

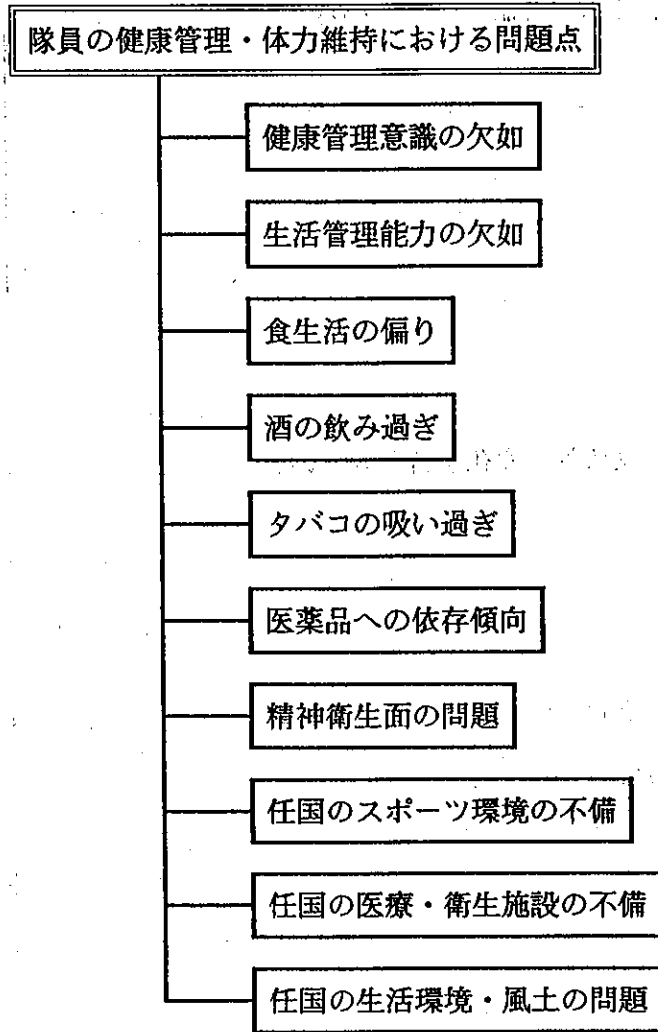
コミュニケーション

食料の買い出しや同僚隊員間の交流等、変化を持たせている
良い友人を持っている

施設環境が充実している

医療施設・スポーツ施設等が充実している
医療施設は良好（スポーツ施設は十分ではないが）
スポーツ環境が比較的良い
病院の医療水準が高い

(23) 隊員の健康管理・体力維持における問題点の抽出項目群



酒の飲み過ぎ

酒に飲まれる

深酒

タバコの吸い過ぎ

医薬品への依存傾向

医薬品に頼る

携行医薬品の使用が非常に多い

むやみに薬を服用する

精神衛生面の問題

孤独に耐える体験に乏しい

メンタルな面で生気に欠ける

小旅行は気分転換に有効だが費用がかさむ

都会にストレスを訴える隊員がいる

心配のし過ぎ

女性隊員がいないので精神衛生上良くない

自己埋没傾向

任国のスポーツ環境の不備

簡単に利用できるスポーツ施設がない（入会金が高い）

ジョギングすると野犬が多く危険

任国の交通マナーが悪くサイクリングができない

女性が自由に外に出ない国である為、運動不足になり易い

事Q34：隊員の健康管理・体力維持における問題点

健康管理意識の欠如

安いビールを飲んで腹をこわすなど、衛生面での注意を怠る

健康管理の大切さを分かっていない

健康診断結果での医師による指示を守れない

保健衛生・病気等に関する知識の不足

薬が切れてもそのままにしておき、いざという時、間に合わない

危険な風土で生活している（マラリア等）ことを忘れている

予防対策（マラリア予防の為のバキシン服用等）を軽視している

病院施設が発達している為、逆に自己健康管理に対する認識が甘い

M. C. への依存度が高い

事務所・事務局等に頼る意識

生活管理能力の欠如

生活時間が不規則

夜更かし等による睡眠不足

週末に十分な休養をとらない

休暇中に遊び過ぎる

基礎的生活習慣が身についていない

自分の健康・体力への過信・若さへの過信

状況した地方隊員の不節制

食生活の偏り

自炊をめんどうがり食事をぬく為、体力が落ちる

地方では食事も不自由な為、体力が衰える

偏食・外食が多い

野菜の不足・雨期の栄養が偏りがち

自分で栄養を確保する努力に欠ける

任国の医療・衛生施設の不備

マラリア予防薬が100%徹底していない

水道・トイレ・風呂等が整備されていない

100%信頼できる検査機関がない

医療関係隊員の歴史がない為、医療知識が殆どなく病気になり易い

医療関係隊員は派遣されたことがない為、保健衛生知識が全くない

任国の生活環境・風土の問題

マラリア等の風土病が蔓延している

微熱・倦怠感等を訴える隊員が多いが原因がつかめない

都市の女性隊員に疥癬が多い

水の質が悪い

気候が厳しい

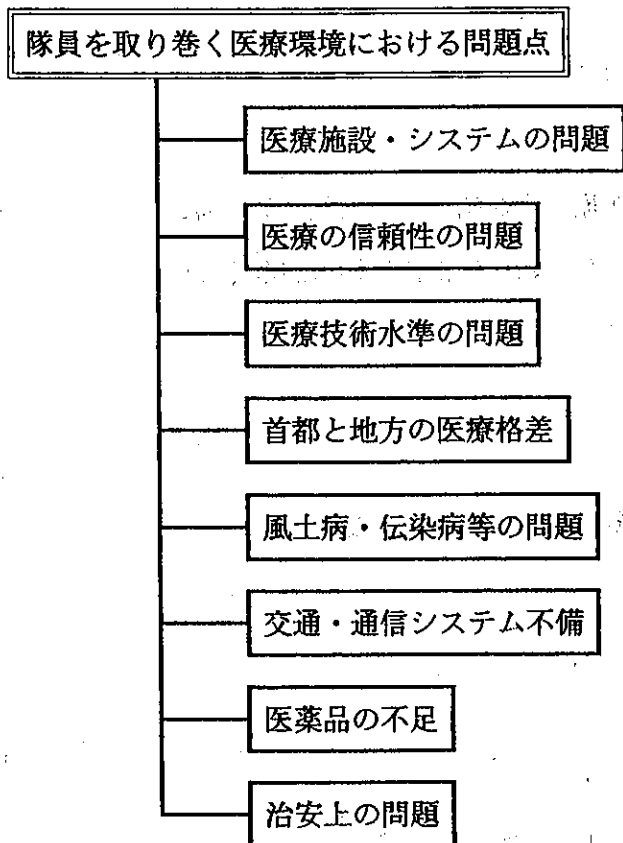
高地での生活で体調を崩す（高山病）

都市周辺の大気汚染・交通渋滞による障害（眼病等）

暑い時期の食欲・睡眠等の不足

任国が観光に力を入れダイビングも可能な為、事故が心配

(24) 隊員を取り巻く医療環境における問題点の抽出項目群





事SQ35-1: 隊員を取り巻く医療環境における問題点

医療設備・システムの問題

現地の医療機関が充実していない

検査機器の修理に時間がかかる(半年位)

総合病院でさえも外科手術が不可能

高度な検査機器を備えた病院がない

医療施設が劣悪

重傷時の適切な医療施設がない

現地医療機関が近くにない

国内にまともな病院がない

医療の信頼性の問題

誤診が多い

信頼できる病院がない為、M. C. への依存度が高い

衛生的に安心できる医療施設(入院施設)がない

地方では信頼できる医療施設・医師が少ない

医療技術水準の問題

外国人専門家(仏・ソ連)の技術能力にも問題がある

医療レベルが低い

医師・看護婦の技術水準が低い

熱帯病に関する治療は信頼できるが、整形外科、脳外科等の発達が遅れている

健康診断でかかる私立病院の専門医の経験が少なく、ボランティア(仏)の為1年半で交代する為その引継ぎにも問題がある

医療に対する意識・技術が劣っている

首都と地方の医療格差

首都と地方の医療の格差が大きい

地方隊員の医療施設・環境が悪い

風土病・伝染病等の問題

AIDSの心配がある為、任国の輸血の使用が不可能

マラリア汚染地域

食物からの伝染病（腸チフス・コレラ等）が多い

地方隊員の狂犬病の危険

高山病が多い

原因不明の熱病・下痢が多発

交通・通信システムの不備

緊急時の連絡・移送手段の不備

遠隔地に隊員（地方隊員）に疾病については連絡・移送が困難な場合がある

任国内の交通・通信システムが未整備

空港が1つしかなく管制塔もない為、フライングドクターが降りられるか不安

予防接種の際の上京に困難がある

医薬品の不足

全体的に医薬品が不足している

緊急時の医薬品購入の問題

地方隊員に医薬品不足

薬・ワクチンの入手が出来ない場合がある

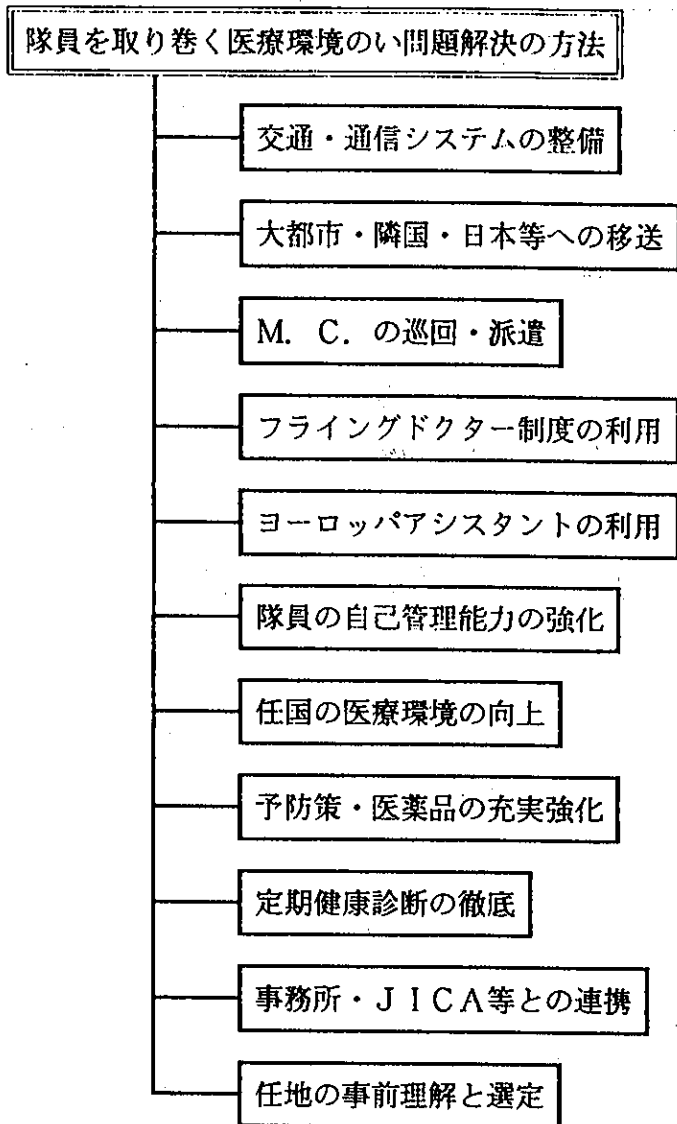
マラリア予防内服薬の徹底が必要

治安上の問題

任国の治安が不安定で医療内容に悪影響を与えている

治安上の問題で夜間は受診が不可能

(25) 隊員を取り巻く医療環境の問題解決の方法の抽出項目群



事SQ35-2: 隊員を取り巻く医療環境の問題解決の方法

交通・通信システムの整備

- |                        |
|------------------------|
| 車・ヘリコプター等の交通手段の手配      |
| 輸送（移送）の確保              |
| 事務所独自の緊急時輸送方法の確立       |
| 飛行場夜間特別利用許可の取得         |
| 国内チャーターの利用と緊急時対応の体制づくり |
| セスナ機・ヘリコプター会社とのチャーター契約 |
| 隣国への検体輸送・検査の実施         |
| 連絡機能（無線・電話）の充実         |
| 緊急時の為の医療機関との特約         |
| 緊急時連絡網の充実・整備           |
| 定期的に隊員同士で連絡をとるように指示    |

大都市・隣国・日本等への移送

- |                 |
|-----------------|
| 隣国の医療機関の利用      |
| 血清等を日本へ郵送し検査する  |
| 手術の場合は日本に帰国させる  |
| 大都市・第三国・日本等への移送 |
| 首都での治療・療養       |

M. C. の巡回・派遣

- |                         |
|-------------------------|
| M. C. の派遣による医療体制の確立     |
| M. C. の定期的な巡回指導・医療知識の普及 |
| M. C. の派遣による任地の医療事情の調査  |

フライングドクター制度の利用

ヨーロッパアシスタントの利用

隊員の自己管理能力の強化

隊員に危機感を持たせ注意を促すしかない

隊員が自立し自己管理意識を高める

予防接種などあくまでも自主的に必要性を認識させる

訓練中ある程度の医療知識を教え込む

隊員に対する医療知識の啓蒙

任国の医療環境の向上

任国の医療行政機関を充実させること

モデルとなるような病院の建設と基礎教育

信頼のおける入院可能な病院の開墾

予防策・医薬品の充実強化

蚊帳の使用

医薬品は常に補充させるようにする

緊急措置として医薬品の事務所での購入・保管

地方隊員は上京して予防接種・医薬品に入手をする

ワクチン類の地方配備

マラリア・防虫ペンキを配布

マラリア予防内服の使用

定期健康診断の徹底

隣国・他国での検査・健康診断の実施

事務所・JICA等との連携

初期症状時の上京診断

東京診療室・顧問医との連携

事務所の医療支援と関係機関との事前連絡

JICAベース医療協力の十分な利用

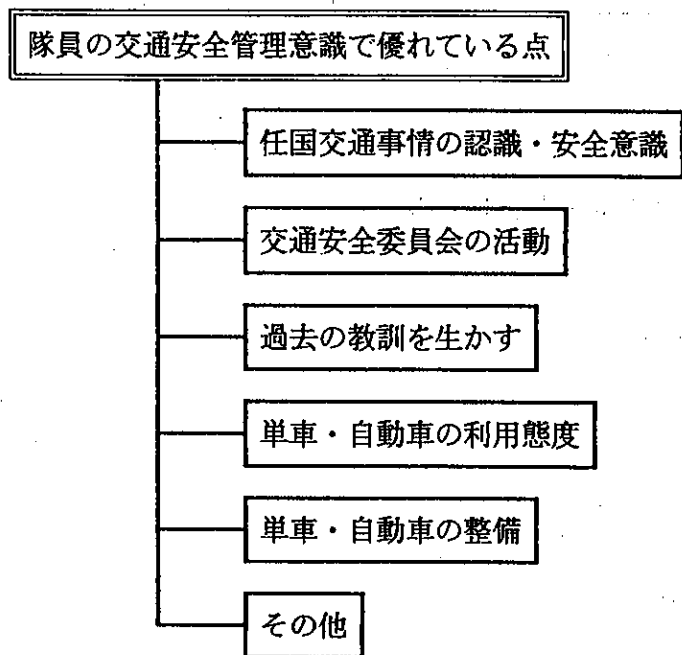
任地での外国人医師とのコンタクトの利用

任地の事前理解と選定

今後はこのような配属先への派遣をなくす

任地の厳しい状況を募集段階から伝える

(26) 隊員の交通安全管理意識で優れている点の抽出項目群



事Q37：隊員の交通安全管理意識に関して優れている点

任国交通事情の認識・安全意識

現地の交通事情を認識して気をつけている

任国の交通事情についてお互いに意見交換すること

通勤ラッシュ時に注意している

移動時の交通手段に気を使っている

道路状態の悪さを理解している

交通安全管理意識が比較的高い

無事故の困難さを理解し努力している

自主管理して行く意識が高い

バスの利用時の十分な注意

公共交通機関の利用に注意（乗車位置・時間等）

交通安全規則を遵守する姿勢

交通安全委員会の活動

交通安全委員会の設置や交通安全だよりの発行

隊員一丸となって事故防止に努めている

隊員による新隊員へのオリエンテーションも効果的

交通安全委員会による定期的な安全講座（講習会）の企画

自動車整備の隊員が中心に交通安全委員会を運営し安全意識を高めている

過去の教訓を生かす

毎年数件の事故が発生しているが、その度ごとに気を引き締めている

過去に起きたバイク事故を契機に適度の緊張感が保たれている

過去に事故が多発していた為、そのケーススタディから隊員総会等で反省を込めて体験発表している

過去の事故の原因を考え交通安全について理解を深めている

過去に死亡事故が発生しているので、常に気をつけている



単車・自動車の利用態度

安全に単車に乗ろうとする姿勢がある
単車利用を制限している為、公共の交通手段を利用している
単車月報の提出
車両・単車の貸与をあまり望まず、それ以外の交通手段を利用している
単車は貸与していない為、大きな事故は起きていない
単車貸与を自転車貸与に切り換えたことに従っている
自動車貸与の方針についてよく理解している
赤子の如く単車を欲しがらない
単車を貸与していないので問題なし
夜間・催物（パーティ参加等）には絶対に単車を利用しない

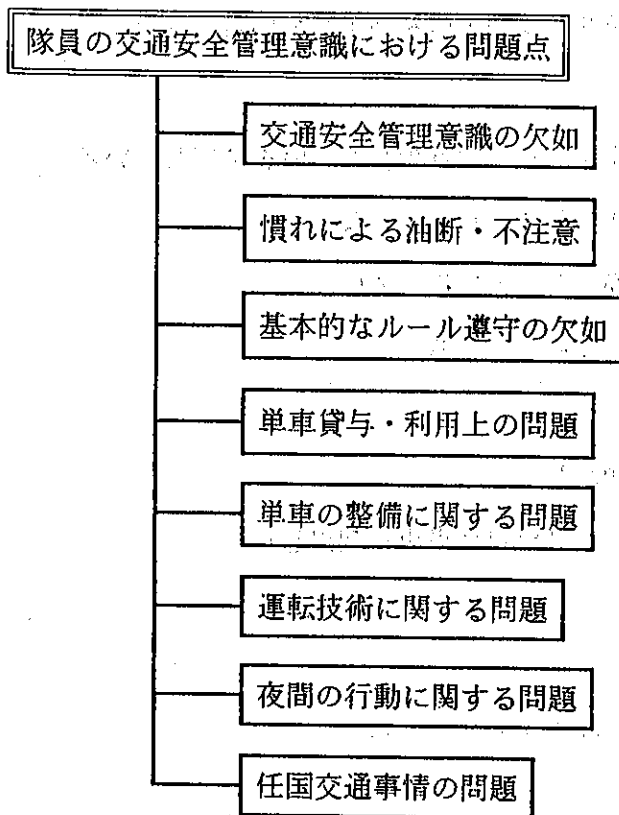
単車・自動車の整備

自動車整備隊員の努力（定期点検を実施している）
車両を常に点検している
単車等の部品を各地区別に管理し、故障の際には即座に対応できる
単車の整備・保守等は比較的きちんとしている
単車所有の隊員は点検に心掛けている

その他

違反隊員に対する厳しい目
これまで大きな事故が起きていない

(27) 隊員の交通安全管理意識における問題点の抽出項目群



事Q38：隊員の交通安全管理意識における問題点

交通安全管理意識の欠如

自分で交通安全管理をせず、事務所がやるものだと思い違いをしている
事務所が隊員をケアし過ぎなのかもしれないが、安全管理意識が低い
交通安全委員会はあるが、それを良く理解していない隊員がいる
交通安全管理意識の低さ・無責任さ
事故に対する危機感がない
深刻な怪我をしていない為、「命を秤にかけて」単車・自動車に乗っていると いう意識がない
防衛運転の努力に欠ける
過去に死亡事故が多いわりに安全意識が低い
どんな場所でも簡単に行きたがり実行してしまう
自己中心的・自己管理能力に欠ける

慣れによる油断・不注意

現地に慣れすぎていることからくる気の緩み・日常の注意の欠如
当初の危険意識を忘れてしまい自己過信・根拠のない安心を抱く傾向
長く生活するうちに安全管理に対する意識が安易になる傾向がある
現在まで事故が少ないことから安心している点が今後の問題と言える
離島の道路は車が少ないので対向車が来ないと思いがち
現地流のルールを受け入れてしまっている隊員が見られる

基本的なルール遵守の欠如

時として自らの立場を忘れてルールに違反する
規則を無視する隊員がいる
飲酒運転は当然という意識

單車貸与・利用上の問題

單車をこよなく欲しがらる

單車貸与の隊員で無謀な運転をする者がいる

單車の取扱いにおいて規則上、隊員と事務所が張り合う

地方隊員における單車の貸し借り

單車の乗り方についてルーズになりがち

安易な單車貸与の申請

任地外までの遠距離運転

單車の二人乗りをする

單車運転の時にヘルメットの着用をしない

單車の整備に関する問題

單車の保守・整備の不良

單車の整備を自分で行わないで他人に任せる

單車貸与の隊員で点検整備をしない者がいる

單車整備のできる者は、逆にいじりすぎて機械を壊す

メカに弱い

運転技術に関する問題

運転技術が未熟である

日本での自動車・單車の実地体験者が少ない

日本でペーパードライバーであった者は安全意識の低さが目立つ

自分の運転能力への過信

夜間の行動に関する問題

夜間に自転車を使用する者がいる

夜間に單車による移動

任国交通事情の問題

長距離バスの利用において盗難等の危険がある

任国の交通道德観念が欠如ことを想定した防衛運転・歩行の留意に必要性

急激な車の増加にも関わらず、任国に交通安全意識に変化が見られない

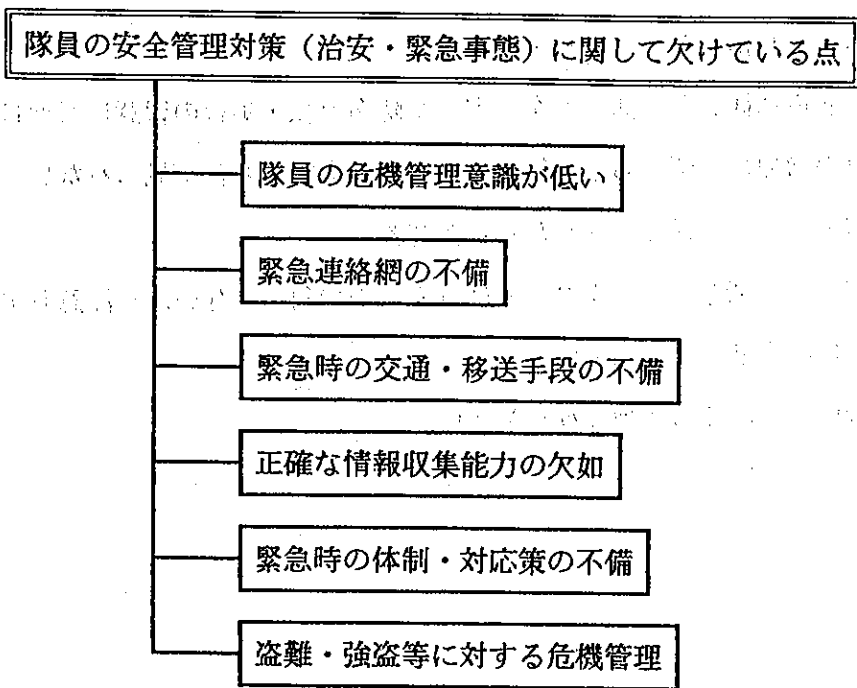
任国事情として、交通ルールがなく目茶苦茶

交通渋滞時に便利なバイクタクシーは危険なので利用しないよう注意している

任国の国民の交通安全意識の低さ

一年中暑いので注意力が鈍くなりやすい

(28) 隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）に関して欠けている点の抽出項目群



事Q39-1: 隊員の安全管理対策(治安・緊急事態)に関して欠けている点

隊員の危機管理意識が低い

治安が他より良い為、安全管理意識が薄く気の緩みが見られる

治安に対して比較的楽観的である

治安への緊張感がなく日本と同じように考える者がいる

平和に馴れすぎている

事件・治安の悪化に対する自覚の欠如

危険な地域・時間帯を考えて行動しない

誰にも知らせず(無届けで)国内旅行や移動をしてしまう

根拠のない自身や「大丈夫」と自己判断してしまう

緊急連絡網の不備

緊急時の連絡網が整備されていない

連絡網の機能がウィークデイの昼に限定されている

公的な通信手段がない

電話の故障が多く地方隊員との連絡が緊急時とれない

予算上、無線の設置が困難(コンビウム・ワニゲラ等)

過疎地での連絡網が未整備(予算上の節約の為)

離島にいる隊員との連絡網が不備

緊急時の交通・移送手段の不備

緊急時の地方隊員の集結・輸送手段に問題がある

トランスポートに問題がある(飛行機: 小型セスナのみ、船: 便が少ない)

山国で交通網が発達していない為、緊急事態への対応に難がある

有事の際、地方都市からの移動手段がなくなる恐れがある

公用車が古く故障している為、長距離使用できない

正確な情報収集能力の欠如

緊急時の情報収集に不安がある
デマ・噂等に惑わされ、むやみに緊張・不安が高まる傾向がある
治安が常に悪化しているとマンネリ化して情報収集を怠り対応が遅れる
幅広い情報収集と冷静な判断の欠如
事態の大きさが把握できず、自己判断で行動し周囲への影響を考えない

緊急時の体制・対応策の不備

大使館がなく事務所が邦人保護の役目をせざるを得ない
受入れ機関の安全対策の強化が必要
緊急時、C. C. 1人体制では不安がある
スタッフ内の方針が未だ検討中である
事務所が緊急事態の対応に関して具体的に明示していない
緊急時の体制の整備が不十分
緊急脱出手段・避難方法等の具体的対応策の徹底

盗難・強盗等に対する危機管理

強盗等の被害への対応
気の緩みによる空き巣の被害
夜間強盗の被害
施錠・貴重品管理

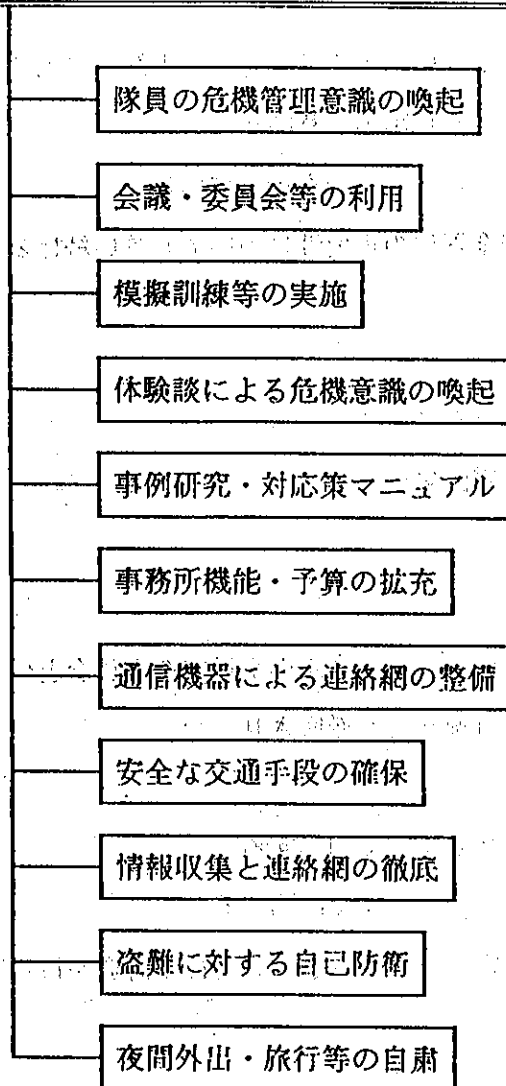
その他

医療設備の不足
地震対策
警察が信用できない



(29) 隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）における問題への対処方法の抽出項目群

隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）における問題への対処方法



事Q39-2：隊員の安全管理対策（治安・緊急事態）における問題への対処方法

隊員の危機管理意識の喚起

(安全管理の重要性について) 根気よく話しをして理解してもらう
(安全管理の重要性について) 日頃の注意喚起
常々、事務所側から文書による注意喚起を行っている
隊員の顔を見るたびに(安全管理の重要性について) 言い続けること
日々、啓発するしかない
自己管理訓練・指導の徹底
外国に住んでいるという意識を常に持たせる
隊員間で注意し合うような雰囲気づくり

会議・委員会等の利用

緊急安全委員会を設立し、地方において定例交通安全委員会と併せて討議する
一週間に一度の定期報告で近況報告を徹底させる
各種ミーティングで指導する
次回の隊員総会時に問題提起した上で明示する
着任時のオリエンテーションで要領よく説明する
地区毎に危機管理委員会を定め、隊員歓送会の折に検討会を持っている

模擬訓練等の実施

万一の場合、慌てず対応できるように模擬訓練等を実施する
定期的に緊急時対策に関する指導・学習の機会を持つ必要がある
シミュレーションゲームによる隊員への意識づけ
平常時における訓練

体験談による危機意識の喚起

訓練所でも体験談を聞かせると効果的かもしれない
リベリア・ルワンダ等の事例を持ち出し、隊員個人の意識を促す

事例研究・対応策マニュアル

事例研究等による対策の具体化

緊急時の事例研究と対応策マニュアルの作成

事務所機能・予算の拡充

C. C. の2人制の確立

事務所機能の強化（予算の確保・物心両面）

海外手当にかわる緊急時の手当を予め用意する

通信機器による連絡網の整備

通信機器・無線電話（短距離用）等を検討中

連絡手段の確保（無線・電報・伝令等）

電話連絡できない場所との連絡手段の確保（無線・電報等）

無線トランシーバを徐々に整備

短波ラジオや無線等の配備

独自の無線網を計画実行中

国内教会系の無線網を利用

地域別に人を送ったりして、電話連絡ができない場所との連絡網を工夫

無線機の設置が望ましいが当国では困難（当局の許可等の問題）

警察・軍等の連絡手段の活用

無線システムの導入を検討中

FAX導入を検討中

発電機の設置・導入

安全な交通手段の確保

出勤・運送時の送り迎え

公用車による出迎え

夜遅くなる場合には、タクシー等を利用すること

長距離の移動には安全なバス利用を勧めている

治安が悪くなった場合には、隊員に首都行のオープンチケットを購入させる
事態が急を要する前に移動（事務所へ）させる輸送手段を確保する必要がある
ヘリコプターのチャーター
調整員の車両の補充・燃料のストックが必要
他国（フランス等）の救援機に同乗させてもらう
外国人専門家・ボランティア等の車両に同乗させてもらう
特別機の確保と陸路による移動
トランスポートについては、ボート等JOCV専用のものを導入して行きたい
公用車の置換が不可欠

#### 情報収集と連絡網の徹底

定期的な事務所との連絡
連絡網（住所録・緊急時の連絡先等）の作成
任地以外に宿泊する場合には必ずC. C. と連絡・報告をさせる
緊急時の連絡網（地域・地区別の集合場所の指定）を決定する
事務所からのニュースレター等の活用
事務所からの情報提供・対応指示の徹底
緊急事態が発生した場合、事務所からの詳細な説明が必要

#### 盗難に対する自己防衛

IDカードの携帯の徹底
身の周りの整理・整頓を心掛ける
施錠の徹底・貴重品の管理等
子供による盗難が多いので、貴重品（カメラ・ラジオ等）は窓際に置かない
ひたたくり強盗の被害を受けない為には自己防衛しかない

#### 夜間外出・旅行等の自粛

テロ等の治安問題により、不要不急の夜間外出・旅行は控えるよう指導している（ペルー）
夜の外出は一人で行動しないこと（夜間の一人歩きの禁止）

旅行時は必ず届け出を義務づけている（あまり守られていない）

女性の一人旅はなるべく避ける

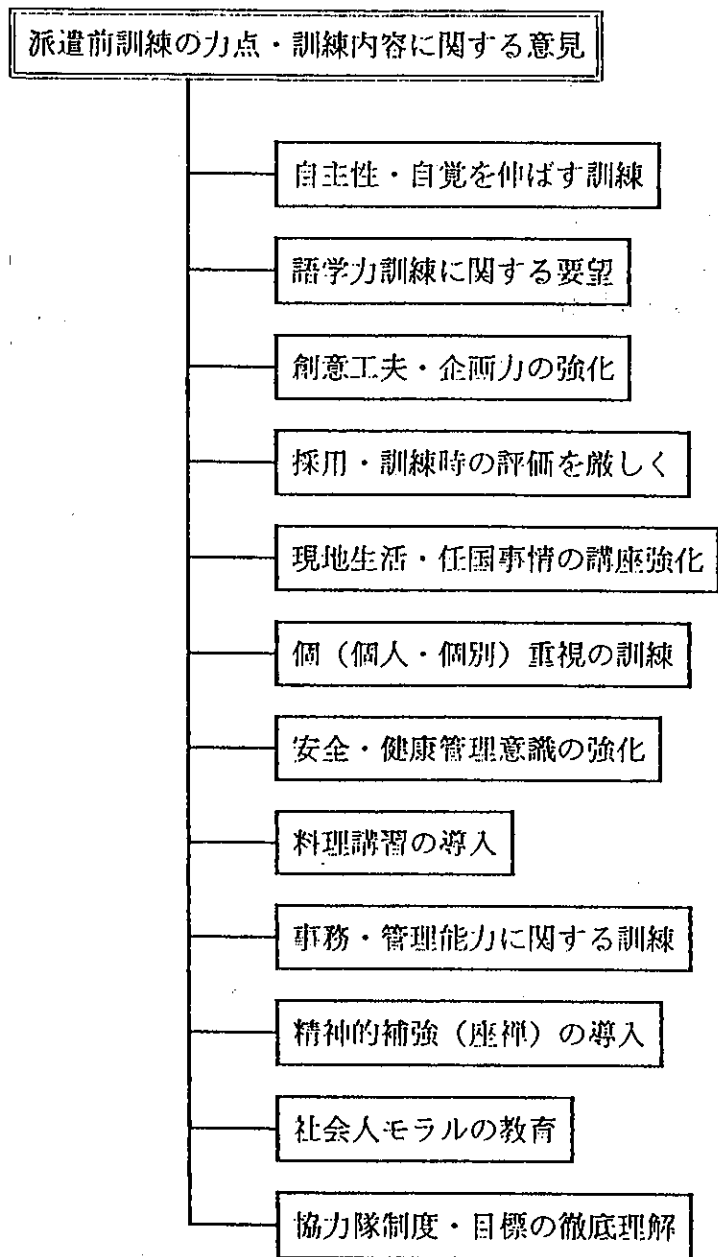
海外旅行気分を排除する

その他

食料の備蓄

近隣の人々と日頃から良好な交友関係を保つ

(30)派遣前訓練の力点・訓練内容に関する意見の抽出項目群



事Q40-1：派遣前訓練の力点・訓練内容に関する意見

自主性・自覚を伸ばす訓練

派遣前訓練は隊員をあまり管理しないようにして欲しい
自己管理能力を伸ばす為には細かい規則を排除し、一つ一つの行動について自分で判断させ間違っただけの場合の責任も本人に帰すというシステムを確立すべき
自由と責任は一体のものということを徹底させて欲しい
隊員としてのスピリットは何なのか、どんな状況にも耐えうるような協力精神を再度自覚させる為のオリエンテーションの強化をお願いしたい
2年間頑張り続ける意欲・自信・態度の増進が必要
「隊員としての自覚」に力点を置いた訓練
「隊員としてのボランティア精神」に力点を置いた訓練
「過保護にし過ぎてはいないか？」着任時より依頼心の強い隊員が多い
独立独歩の精神を植えつけて欲しい
自己に対する厳格さの啓発
協力隊参加意識の再認識
依頼心を持たないよう指導して欲しい
自分の考えをきちんと確かめて行動できるよう訓練して欲しい
マニュアルがないと何もできない隊員は現地では必要なし
何事に対しても管理・指導されることに慣れており、そこに甘えている「自己」については殆ど認識していない
個別・識別させた独自性の高い訓練方法が考えられないだろうか
自己自律を持続できるような訓練の実施をお願いしたい
訓練では団体主義よりも独立心を養うような指導をして欲しい
組織の中の一員・公務としての自覚を徹底する訓練
諸規定を理解させる事を徹底して欲しい（特に身分措置隊員に対して）
「いたれりつくせりの訓練」には少し問題がある

語学力訓練に関する要望

語学（技術用語・交渉能力訓練）に力を入れて欲しい
選考の段階で語学・技術に優れているものだけを訓練して欲しい

語学（他国での自習方法も含む）訓練
英語はサバイバルレベルではなく、教養豊かな国際人にふさわしい語学力（交渉能力等を含む）を身につける訓練であって欲しい
語学訓練の時間を増やして欲しい
赴任してからも定期的に語学テストを実施してもよい
日本語の訓練（上手な日本語の会話の訓練）が必要
語学（会話能力）の強化
英語・現地語の作文力の強化
語学訓練、特にヒアリングの強化
アラビア語の支配する環境へ配属される隊員で英語力が十分な候補生には、派遣前にアラビア語（パレスチナ口語）の訓練をして欲しい
任国の人とのコミュニケーション技術の訓練
任国における語学講師は隊員自身の語学レベルを十分に把握していないので、（可能ならば）本邦と任国の語学講師間の連絡・ミーティングが必要
公用に耐え得る語学力を習得する為の基本を訓練して欲しい

#### 創意工夫・企画力の強化

創意工夫をする姿勢を身につける訓練
「物が無い」ということを想定し、創意工夫ができるような訓練
プランニングから手掛けられるような訓練
任国で問題に直面した時、柔軟に対処できるような訓練
（語学訓練を含め）応用力を試すケーススタディの利用を増やした訓練
開発援助に関わる基礎的方法・哲学及び基本的プログラムの組み方を指導する講座が必要
自分で考え実行して行く講座を訓練カリキュラムの中に組み込む
アイデアを生み出す力・個性を伸ばす方法等に力点を置いた訓練
業務上のS/W(Scope of Work) を調整する能力と根性

#### 採用・訓練時の評価を厳しく

訓練時代から仲良し隊員では困る
職種別での適性技術を考えた訓練



専門職の実地訓練の強化
訓練カリキュラムに従ってエスカレータ的に訓練終了という気がする
技術的に劣る候補生は派遣を見合わせるか、再訓練・研修等を受けさせる
海外向きで積極的・素直等、技術面・性格面で優れた青年の選考
訓練所での振るい落としの強化
特に村落型の職業については、技術面もさることながら人格面で優れた人が望ましい
訓練期間中に隊員として不適格と判明した候補生は派遣を中止して欲しい
募集・選考・派遣といたれりつくせりの感がある
国内募集時に甘言を弄して若者を釣ろうとして欲しくない
訓練所職員は言動に充分注意して欲しい（自分の経験が全ての派遣国・隊員に共通するものではないことを自覚すべき）
任国事情の講師に隊員OBが多いと、候補生が安易に考える傾向がある

#### 現地生活・任国事情の講座強化

現地生活の疑似体験
生活に役立つ実戦的訓練の強化
地域研究の基本的な指導と準備
途上国の現状に合わせた訓練の実施
訓練所を海外（フィリピン・インドネシア等）に設けて現場を実感させながら訓練にのぞませる
現地での生活振りの講習及び疑似体験
あらゆる状況下の任国事情を問題に絡めた訓練
最新の任国情報を理解させる講座
よく人選されたOB/OG隊員（複数）による生活ノウハウ・失敗談・心構え等を理解させる講座
ブラックアフリカンシビライゼーションの理解の為の講座

#### 個（個人・個別）重視の訓練

協力隊全体の共通認識と国毎の事情によって異なる認識を明確にする
個に応じた訓練内容にする

隊員は一人一人が個人であって仲間意識を持つ必要はなく、制服・準制服（仲間意識を育てる）の予算は支援経費に回してみてもどうか

現在の訓練は集団訓練で個性が尊重されていない為、現状のシステムでは派遣されたも一人で交渉・情報収集ができない場合があると考えられる

国別・職種別だけでなく、相手国から本人に求められるニーズを含めた訓練

#### 安全・健康管理意識の強化

バイク使用確定者には重点的に運転技術訓練を実施する

「汚れは隊員のシンボル」の時代は終わったので身だしなみを正しくするように指導して欲しい

任地における病気を理解し予防対策が取れるような自己管理意識の向上に努められる講座内容にして欲しい

医療面・安全対策面で自分で自分を守ることの重要性を徹底して欲しい

マラリア汚染地区に赴任する隊員は（最低条件として）健康管理のできる人・他人の意見を聞く人を望む

#### 料理講習の導入

料理教育も是非力を入れて欲しい（語学訓練を兼ねてやっても良い）

栄養食の作り方を訓練に取り入れる

簡易な食品加工（漬物等）の料理講習を男女問わず訓練して欲しい

#### 事務・管理能力に関する訓練

技術移転のみならず経営的なセンス・マネジメント能力が必要な時代

配属先の組織や予算の流れを理解できるような訓練

機材購入の申請に関して自分で充分検討し配属先と予算折衝できるようなマネージメント能力・意識に関する訓練

簡単な会計知識に関する訓練

業務用文書作成・手続関係（申請書記入・精算等）に関する訓練

共済給付金請求書・災害報告書等の様式の記入方法の指導・練習

隊員支援に関する諸予算制度に関する紹介

隊員ハンドブック等に事務手続要領（見本を多く添付）を作成するのが有効

精神的補強（座禅）の導入

座禅等の精神的補強は訓練中必要である

座禅等ひたすら苦しい訓練も非常に効果があるのではないかと考える

受け身から攻めの意識を形成する上で黙想が役立つのではないか

自分自身を見つめ直す時間（客観視する時間）を訓練に盛り込む

社会人モラルの教育

新入社員教育のような一般モラルの訓練

社会人としてのマナー・礼儀に関する訓練

挨拶を欠かさずできるようにしておく

対人関係（挨拶・交渉・説明等）の訓練

余暇時間の有効な使い方に関する訓練

協力隊制度・目標の徹底理解

協力隊参加の目標をしっかり持たせる

協力隊の理念・各種規則についてその事由を十分に説明し理解させる

到達目標を設定した訓練

ODAの中のJOCVの位置づけを自覚させる

隊員は事務所の管理下・範囲内での身分であることを徹底させて欲しい

隊員の規定に関する正確な説明（帰国帰路変更についてトラブルが発生）

その他

日本人としての文化面の訓練を取り入れて欲しい

何か一つ協力隊ロマンのある講座が欲しい

派遣前訓練というものを研修方式にしてみてもどうか

本部の機構を大幅に改革し業務の現地化・権限委譲を推進すること

海外要員に切り換える

協力隊は技術協力と青少年育成の二足の草鞋を履いている気がするので、いっその事統一してみてもどうか

責任感・感性等の変化している若者をどう訓練するか

在外事務所の役割は事業促進の為のサービス機関であり、隊員個々へのサービス機関ではない

国内協力員のうち1人は任国OBを入れて欲しい

「技術協力をする」「相手国に教える」等を強調して教えないで欲しい

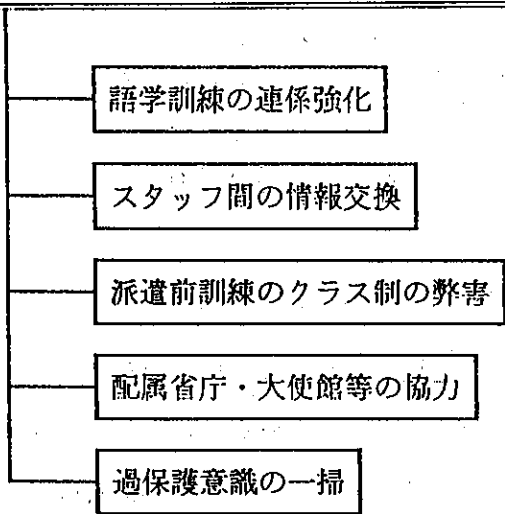
「技術移転」にあまりのも力を入れ過ぎないような指導を望む

「技術移転」に重点を置く為、マンパワーとして働く場合隊員の不満も多い

(31) 派遣前訓練と現地訓練との関係方法に関する意見の抽出項目群

61014

派遣前訓練と現地訓練との関係方法に関する意見



事Q40-2:派遣前訓練と現地訓練との関係方法に関する意見

語学訓練の連携強化

派遣前語学訓練と現地語学訓練が同じ言語の場合には、現地語学訓練のガイドラインもしくはテキストを作成する
現地訓練において語学習得という意識を明確にさせる
現地語学訓練期間の延長
派遣前語学訓練では英語のマスターに力を入れて欲しい
語学講師の現地隊員活動視察・派遣を考えてよいのではないか
現地と日本での現地語の教え方が全く異なり隊員は戸惑うケースがある
各隊員の語学力の弱点についての詳細な英文レポートがあれば、現地訓練時に有効な補完学習コースを設定できる
任地に入ってから語学訓練を続けられる仕組みが欲しい
基礎的なサモア語は、派遣前訓練で学習しておけば僅か2週間のホームステイが非常に役立つ
派遣前語学訓練と現地語学訓練の調整が必要
日本では英語を任国では現地語を中心に訓練し、現地語の本を持たせて一応の知識を持たせる(日本でその本を作成できないか)
派遣前訓練での語学評価はもっと具体的にその修得状況(客観的なコメント及び現地訓練での指示・注意事項)を記すべきである
語学評価表の点数はEPテストの点数以外参考にならない
訓練中の英語教材を事務所に送って戴きたい
現地語の時間(自習でも可)を設けてテストを実施・インストラクターなしの国はリスニングにはテープ等を利用
語学訓練についての関係がない(英語—アラビア語)
現地語学訓練の講師に対して従来通り引継ぎのコメントを送付する
派遣前訓練中の語学成績の送付が遅く成績を配慮した現地訓練が調整し難い
語学教師の意見交換・教材研究
派遣前訓練で英語の成績が良い候補生にはできるだけ現地語(トンガ語)を勉強させて欲しい
派遣前訓練における語学研修旅行・生活訓練等を折り混ぜた外国語のみの山間部や海岸部でのキャンプ的生活の実施(2泊3日程度)
英語圏においても近隣国での1~2ヵ月程度の英語訓練は必要

訓練所入所前研修・現地語訓練の長期化等の対策
語学訓練において講師の人事異動も含め、国兄の延長上に現地訓練がある体制にすべき
実際に活動する際の語学における問題点・コメントの提起をして欲しい
語学訓練はシンプルで実用的なものとする

スタッフ間の情報交換

訓練所スタッフ・候補生・現地事務所間で一定のフォームの情報交換を実施
現地訓練と任地の業務・生活環境とのギャップをなくす
訓練から現地活動をフォローすることができればよいのだが
現地で役に立つガイドブック（隊員・事務所・配属先の関係を説明）の作成とその併用（派遣前訓練と現地訓練）による訓練の統一と有機的関係
語学だけでなくトータルな意味で選考の一過程としての訓練を志向する・現地訓練の長期化（2ヵ月程度）と国内・現地訓練の一体化を特定地域（国）でパイロットケースとして実施する
報告書を赴任してから深め、最終報告書に任国事情を書かせる
報告書第1号の現地訓練についてのページを基に訓練生と話し合う
現地訓練には任国事情も取り入れているが、日本での訓練中の内容が不明なので関係が取りにくい
任国事情を強化し、各国事務所の対応も知らせておく
オリエンテーション時に現地での訓練内容を紹介しその重要性を十分アピールした上で派遣することにより、現地訓練に対する真度を高める
隊員として必要な事務手続等の内容を事前に知っていれば、現地でのオリエンテーションに時間をより有効に利用できる
必要携行機材については、Blue Sheetの改良を通して派遣課と訓練所がより機能的に関係することが期待させる
医療面で訓練所において隊員個々に問題点・注意点がある場合には詳細に書いて欲しい

派遣前訓練のクラス制の弊害

派遣前訓練のクラス毎の授業は現地訓練では障害となる（現地訓練で同じようなクラス毎の授業は不可能）
--

配属省庁・大使館等の協力

配属省庁・各専門家等の協力を得た現地技術情報補完の充実化

在「日」大使館等に隊員を出向させ任国事情を的確に把握させる

過保護意識の一掃

強い（恐怖感を与えるくらいの）ものが必要なのではないだろうか

現地訓練で（隊員を）過保護にさせないこと

派遣前訓練で隊員の過保護意識を変えること

その他

個性を活かす指導を考えるとカウンセラーの存在が欲しい

資料室にもっと資料を備えて欲しい

ナイロビでは現地訓練は任地指向の疎外要因として大きな問題となっている

現地訓練もマンネリ化しないように気をつけている

多量の生活業務内容の情報過多が引き起こす誤解を処理する必要がある



